京城日報
夕刊
四月十一日（水）
發行所 京城日報社

特價 十八金腕時計 十形アンクル十石入 特價十一圓 クローム腕時計 十石入アンクル 特價五圓三十錢 京城本町 村木時計店 電本局二・四〇番 賣

日露の國交上 一大危機を孕む

共産黨事件審理進行と共に 英露國交の二の舞か

【東京電報】共産黨事件の審理進行と共に第三インターナショナルと關係あること判明したので政府は近く國際に第三インターナショナルを取締りたりと報道するとなつたがロシア政府はこれに對しナショナルとロシア政府は別個のものと反駁すると見られて居るが事件進行と共に英露間の如き國際上重大問題を起こすやも知れぬがやむを得ぬものと見られて居る

軍資金の出所に證據がない

【東京電報】全國的檢舉の疾風的な共産黨檢舉の觸をのがれて首腦部は未だ縛につかず殊に當局が最も苦心してゐるのは共産黨の軍資金問題であるが當局の判斷なき話もなく何等證據らしいものはないといはれてゐる

兩代議士を どう處分するか

除名主張も出で 成行は政局に大影響

【東京電報】勞農黨代議士水谷、山本兩氏に對する政治的處分については政府にて起して共産黨事件と關係を有するや否やにつき嚴密なる調査をなしつゝあるが、政府の一部にはその關係の如何にかゝはらず共産黨の活動伊働たりし勞農黨の公認代議士なるがゆゑに當然除名處分すべしと主張するものあり、その成り行きは注目され結果如何により政局の大勢にも重大影響を來す譯である

を與へ議し十二日本部に於て代議士會を開き協議を行ふ事となつたが幹部側の意向では水谷、山本兩代議士の除名處分論の如きは的確な事實が判明せぬ以上、之を除名する如きは穩當を缺くものである、勞農黨と共産黨との關係に見て兩代議士が直接、共産黨に關係なしとするも責任上辭職すべきは當然であるが議會が積極的に處決を求むることは慎重に取扱ふべきである

除名處分は不穩當

政友會の意嚮

【東京電報】政友會は共産黨事件を[illegible]として居り現在兩代議士は除名決議をなすとも輙々に勢の態度を決定すまいと見られてゐる

大山氏歸京

【東京電報】島取、島根地方遊説中なりし勞農黨委員長大山郁夫氏は豫定を變更し十一日夜急遽歸京

指導精神が 同一なら再禁止

新勞農黨組織運動に 當局目を光らす

【東京電報】勞農黨は解散命令を受けたる直後再び新勞農黨を組織すべく準備に着手したが内務省では今後の推移に靜觀の態度を以て注視しこの運動指導精神が勞農黨のそれと同一なる場合は再び結社の禁止を命ずる方針で舊へ狡猾な行動綱領を掲げるともその背後に舊綱領があれば依然安寧秩序を紊亂するものと見られてゐる

兩無產黨より 聲明を發す

勞農黨解散につき 各々立場を明にす

【東京電報】勞農黨の解散につき日勞、社民兩無產黨は十日夜各聲明を發してその立場を明かにした卽ち日勞黨は

我黨は友黨並に友誼團體の解散命令に對する階級的抗議を表明するため速に全無產階級の統一戰線を確立し一切の反動暴壓政策に對抗せんことを誓ふ

となし社會民衆黨は

吾々は立黨の精神に照し斯かる社會進化の過程を無視する極左的主張社會運動とは根本的に相容れぬものである吾等は今後と雖も非合法的極左運動とは敢然と戰ふであらう然し頑迷な反動政治の行はるゝ處必ず非合法結社的極左運動の發生するは歷史の證する處である吾等は此の事件につき現政友會内閣は責任を負ふべきものと信ず吾等は今回の事件に鑑み現内閣に對し益々倒壞の決意を固くするものである

大學專門校の 大改革斷行

左傾教授と研究團體の 一掃を圖る

【東京電報】日本共産黨檢擧の結果、多數帝大系の學生初め全國各大學、高等專門學校學生が之に參加せることは既報の如くであるが文部省の西山專門學務局長は十日午後五時半内務省に山岡保安局長を訪ひ約一時間打合せを行つた結果、全國各大學專門高等學校の大改革に着手すべく目下地方旅行中の水野文相の歸京をまち、その決裁を乞ふこととなつた

一、各大學、專門學校所在の學生社會科學研究會及び類似の研究團體を解散し同時に左傾學生を處分す

一、校内の左傾教授の一掃をはかること

左傾的學説 者を罷免

【東京電報】共産黨事件に鑑み帝大側には左傾的學説思想の保持者を罷免すべしとの說有力に主張されて京大教授河上博士の如きも罷職されるであらう

アメリカのお客さんを迎へてロータリーの例會

京城ロータリー俱樂部の十一日（水）の例會は折柄入城した世界一周旅行中のロータリー俱樂部員八名も出席した

田中首相が 警告的聲明

本日午後發表さる

【東京電報】田中首相は本日午後共産黨事件に關して國民一般に對し警告的聲明を發することゝなつたが大體物質文明の進展と共に思想界もまた種々の弊端を免れ得ないが、しかも今回の事件の如き陰謀の變革を企圖する陰謀の發生したるは、上陛下に對し奉り下國民と共に誠に恐懼に堪へない、國民は外來不穩の思想に眩惑さることなく國是をあやまる如きことがあつてはならぬとの意味を強調したものである

善後措置協議

【東京電報】田中首相は十一日午前九時五十分鈴木內相に小川鐵相を訪問して共産黨陰謀事件に關し全國左傾團體および大學學生等の左傾運動に對する善後措置に關し

法制審議會員に論功行賞

【東京電報】大正八年以來現行普選その他重要法令を審議したる法制審議會は過般選擧戰後遂に解散されたが同審議會委員二十余名に對してそれぞれ論功行賞をなすこととなり平沼總裁は金杯、花井副總裁は勳一等、前田法制局長官は勳三等、紬山前法制局長は金杯、倉富樞府議長は金杯等それぞれ決定を見たので近く御沙汰あるはずである

松井男歸國の途に就く

【ロンドン十日發電通】駐英大使松井慶四郎男夫妻は十日ロンドン出發歸國の途についた

英皇帝陛下の優詔

【ロンドン十日發】松井大使出發に際しアメリカ、ドイツ、スペイン等の大使夫妻を初め、ベルギー、トルコその他の大使並びにイギリス名士多數が見送り別離の辭を述べた又ハンガリーウイリアムズ少將はイギリス皇帝皇后兩陛下の御名代として松井大使夫妻に對し御旅行の安全を祈り一路つゝがなく旅行する樣にとの兩陛下の思召を傳へダブリウ、ダブリウ、グランタム氏は両陛下の思召花環を贈はつた

憲法修正案

【コンスタンチノープル十日發】トルコ國民議會は教會と國家の分離を認むる憲法修正案を滿場一致可決した

上海の共産派 一網となる

内部統一未完了のうち 官憲の取締に遭ひ

【上海十日發聯合】上海の共産派は來たる十二日蔣介石の反共產クーデター一周年記念に恐り暴動を計畫中であつたが假然官憲の取締り嚴重なると内部の統一未完のため運動を中止することに決した なほ南京情報によれば北軍の密偵一名が去る七日逮捕された結果便衣隊百余名が潜んでゐること判明し九日より南京に戒嚴令をしいた

要領を得ぬ 張作霖の返答

權利擁護のために わが意向漸次硬化

【北京九日發電】洮昂線開通問題につき本省の訓令に基づき芳澤公使は七日午後総帥府に張作霖を訪問し口頭を以つて最も嚴重なる抗議をなし更に満洲においてわが正當なる權利の擁護の爲に自衞手段をとらずして解決する樣交涉の返答を求めたが張作霖の返答は遂に要領を得なかつた これがため外務當局の態度に對する我國意見は漸次硬化を示してゐる。

百武檢閲使

【漢口十日發】百武大將は特派檢閲使として漢口に安着し十日來艦、碇泊中の各艦および陸戰隊を巡閲したる後、十三日下航のはず

總監の獻上品

十五日東上する池上政務總監は畏き邊りに獻上するため鎮南浦リンゴ（國光）三箱、甜菜糖各三箱づゝを持參して東上する事になつてゐるが獻上の榮に浴する鎮南浦では同地の有志の喜びとして光榮を感激して御用を待つてゐる

直隸軍でも 強制徴兵令

【天津十日發】直隸軍は最近兵士の缺乏し頻にクーリー募集に努めたが應募者なく最近山東軍にならひ徴兵令施行に決し省内各縣知事に通牒したり一縣に三百人、二等縣百八十人三等縣百人の強制徴兵を命じた

朝鮮兵備充實の 運動愈よ具體化す

平壤が中心となりて 全鮮一齊に奮起か

朝鮮の兵備充實運動は大邱、光山、大田、光州、全州、松汀里、裡里、鎮南浦、新義州の各地で猛運動を開始し既に全鮮的大運動たらんとする氣勢がある、平壤、鎭南浦、新義州の西鮮三地は先づ最も本運動に對し朝鮮兵備充實西鮮期成會なるものを組織し三地の商業會議所が中心となつて統一的運動を開始する事となつたが、右期成會では左の如き朝鮮兵備充實要請書を總督、軍司令官、內閣總理大臣、陸軍大臣、拓殖局長官に提出した松井平壤商業會議所會頭、長谷川鎭南浦商業會議所會頭の兩氏は數日前同道して京城を訪ひ京城商業會議所と聯絡し全鮮商業會議所聯合會を主體として本運動を遂行せんと目下京城滯在中である、なほ兩氏は京城中に山梨總督、池上總監を訪問し更に右の陳情をするさうである

朝鮮兵備充實要請書

我が朝鮮に於ける兵備の現狀は極めて手薄なりと信ず、依て內外の情勢に鑑み速かに其の充實を期せられんことを茲に要請す

理由

我が朝鮮の領土は內地の延長なると倶に大陸に於ける重要なる國防地として內地に於けるよりも寧ろ優勢の兵備あるを相當と認む、內地にありては約三百有餘萬人口の地域に於て一箇師團の配置あるに對し、我が朝鮮に在りては約一千萬人口の地域に對して僅かに一箇師團の兵備を有するに過ぎず、乃ち朝鮮に於て厚かるべき國防が却て內地より薄きは頗る兵備配置の失當と謂はざる可からず、且つ今日朝鮮兵備の充實せざるが爲に左に掲ぐるが如き不安不利を招きつゝあるは爭ふ可らざる現狀なり

一、朝鮮二千萬民衆の安全を保障すること能はず

二、朝鮮文化並に同化の進歩を期待すること能はず

三、朝鮮交通の開發と相俟て產業の促進を期すること能はず

四、國境約三百里に渉る未開の寶庫を開發せんとする住民の不安を一掃せしむること能はず

五、在滿移住百萬朝鮮民族の居住の安固を期すること能はず

六、朝鮮の國境內外に於て一朝事變に際會するに於ては直に之に策應すること能はず

七、有識內地官憲當局の活動便の御善道あるは最も恐慌の至りにして其の理由を安じ奉るは兵備の充實を除きて他の方法を求むること能はず

以上の理由に基き我が朝鮮の兵備充實は最早一日も之を緩ふすべからざる緊要事なるを以て茲に首題の如く要請する所以なり

朝鮮兵備充實西鮮期成會代表者
平壤商業會議所會頭 松井民治郎
鎭南浦商業會議所會頭 田澤鍾一郎
新義州商業會議所會頭 加藤鐵治郎

國立倉庫の 新設を請願

食糧政策確立の爲 ……朝鮮農會から

池上政務總監を會長とする朝鮮農會は先月總會を開催し本年度事業を協議決定したが今回會長の名を以つて農林大臣宛「朝鮮に國立倉庫を新設せられたし」と請願することになつた、理由は每年朝鮮米は六百萬石以上內地に移出し朝鮮米の出廻り調節は內地の食糧上重大な關係あり朝鮮米を度外視して內地の食糧政策は樹立されぬ立場にあり、早晩朝鮮米も政府買上米の一部に包含されるに至るはずである、朝鮮に國立倉庫を新設する事は政府が朝鮮米を朝鮮で買上げる前提として斷行されたしといふにある

桑原府尹 けふ着任

愛嬌を振撒きつゝ

【釜山特電】新任釜山府尹桑原一郎氏は十一日午前八時半の列車にて家族同伴着任したが釜山驛には多數の官民並に公職者その他各團體の出迎へあり、記者團の包圍を受けながらホテルにて語る成南の山の中から海へ出て來たので萬事見當がつかないがよろしく頼む

と愛嬌をふりまき

尤も水產課長時代に數回釜山に來たことはあるが辭令の出るまでは釜山に來る様になるとは夢にも思はなかつた、かねて話には釜山も解決を要する重要問題が山あるやうに聞いて居るがこれから泉崎前府尹と事務の引繼をした上で篤と研究し度い考へである

と逃げ手を打ち

問題によつては前府尹の計畫を多少變更する樣なお考へはありませんか

と切り込めば

それは今後慎重に調査の上でなければ何とも斷言出來ぬ

と鋒先をそらして直に官舍へ引移つた

在間島の 歸化朝鮮人

移住者の六分の一

在滿朝鮮人の歸化問題が近頃注目されるに至つたが、間島、琿春地方における移住朝鮮人の歸化狀況（正式に內務部の執照を有する者の外すでに歸化の手續きをなした者全部を含む）は左の如くで、移住者の六分の一が歸化してゐる割合である

	歸化者	非歸化者
延吉縣	一、〇六〇戶 六、〇五九人	一九、〇三〇戶 一〇六、〇九〇人
和龍縣	一、〇一二戶 六、二七五人	一一、九三六戶 七〇、二八一人
汪清縣	四八六戶 二、九一三人	三、一五三戶 二〇、〇二二人
琿春縣	二九四戶 一、三九五人	三、八一〇戶 二〇、五六九人
計	九、一四四戶 五〇、二七五人	三八、五〇〇戶 二一六、八三〇人

教育新方針 大賛成

各地朝鮮人側の意嚮

總督府で發表した新教育方針は各方面に大反響を與へ是非の論が盛に傳されてゐるが總督府に達した各道學務部から地方における有識者に對する朝鮮人の意見を纏めて來てゐるが、それによると大部分は

「朝鮮教育に力を入れ四年制普通學校の普及をはかることは正に朝鮮の教育を縱に延長し朝鮮人一般に教育を普及せしめるもので識務教育を朝鮮に與く前提ではないだらうか、大學教育なども必要であるが大學に入學する位の家庭では內地に留學せしめても差支ない、朝鮮ではやはり廣く淺くの方針で教育は進められたい」との意味で今回の教育方針はわれ〳〵朝鮮人は双手を擧げて賛成するものであるといつてゐる

四千萬本の 大造林終る

總督府における第一期の造林數は四千萬本を突破し一萬町歩を超ゆる造林は移入苗木は全部管內種苗の改良品で全く理想以上の好成績を以て終了した、幸に大旱も雨露であり營林廠の技術陣並に各職員等一致協力による指導獎勵も徹底して三月中旬から開始されたこの大造林も三月下旬まで極めて短期間に完了する事が出來た元來京畿道の造林は移入苗木に負ふところ頗る多かつたが自給自足の確成功し今や管內造林に要する苗木は全部自給し得るのみならず各道とも他道への能力さへ有するに至つたから造林の將來は益々發展するものと見られてゐる

人

◇金谷朝鮮軍司令官 十二日夜歸任の筈
◇李堈公殿下 十八日御歸鮮の筈
◇大前字三郎氏（新義州營林署長）十日夜入城備前屋へ
◇宮戶眞彥氏（咸興憲兵隊長騎兵少佐）同上
◇金時權氏（慶南財務部長）同上
◇古賀喜作一氏（慶北稅務課長）十一日朝入城備前屋へ
◇菊池流石氏（咸北警察部長）家族同伴十一日夜入城の豫定
◇岡田梁太郎氏（大阪商船東洋課長）十一日朝入城葵館へ
◇隈田景純氏（仁川稅關監吏）同上
◇平野正平郎氏（遞信局監理課長）十一日夜南鮮
◇井上圭計氏（新義州稅關長）家族同伴十一日朝赴任見送多數
◇多田榮吉氏（新義州實業家）入城中十一日朝退城
◇高橋敏氏（專賣局庶務課長）朝鮮十一日來訪
◇山崎直雄氏（大邱府尹十一日朝赴任挨拶の爲め十一日本社來訪）
◇深田源四郎氏（木浦會計課長）着任挨拶の爲め十一日本社來訪
◇全鮮日本人大會陳情上京委員一行約五十名は十二日安東發京城通過東上の筈
◇トロヤノフスキー氏（駐日露大使）夫人は令息を伴ひ十三、四日頃ハルビン發京城通過東上の筈
◇江原道警務課長古市進氏（元京畿道保安課長）轉任挨拶のため十一日本社來訪、十二日京城發赴任の由
◇新井誠一了氏（平南地方課長）挨拶のため十一日本社來訪
▲朝枝弘六郎氏（木浦府事務官）洋行につき挨拶の爲め十一日本社來訪

會

▲土木建築協會總會 朝鮮土木建築協會に於ては來る十四日へ土曜）春季總會に於て次の講演をなすことに決定した『衞生と土木』醫學博士志賀潔（西洋建築に於ける東洋的要素）高工教授藤島亥治郎

あすの天氣 【12】

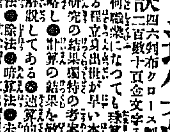
高氣壓は揚子江流域より半島の西岸にひろがつてゐるがその勢は甚だ弱く天津附近には低氣壓があり北道に進んでゐる、全鮮一般に天氣はよい、明日は天氣が悪くなる

豫報	曇雨模樣
氣溫	正午十一・五
	最高 一七・〇（昨）
	最低 九・〇

劍俠艶魔は 本日休載

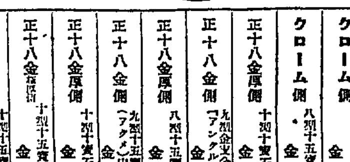
御大典紀念に破格の減價
小儀式氷削機 手廻し動力掛け 兩種あり
（特約店募集） 動力掛專用（特許品） （カタログ進呈） 八コードと十二コード
アイスクリーム器
發賣元 小儀水間屋本店 大阪市西區花園町下町

和洋菓子製法の速成 講習生募集 壹百名
十八歲以上の男子なら不具者でも入會でき、會期六ヶ月間熟練せる專門職員十數名分團制により一人每に丁寧親切に實習指導を行ふ 教科書は無料講習後は責任を以て就職紹介營業指導實用菓子製品通知をなす 詳細會則申込次第送呈す
和洋製菓法の全部を教授す。秘法奧傳を公開
廣島縣安藝郡音戶町 日本製菓相互研究所講習部 振替口座大阪七六八七一番



本田貞彥著 珠算獨習と速算的省署算
速算之秘訣 四六判布クロース製 二百數十頁金文字入 特價金一圓十錢
●銀行會社商店其他何職業になつても珠算が上手なら人に敬はれる。早く出世が早い本書は本田先生が多年苦心研究の結果獨特の考案にて不必要なる繁雜を省き解説してある 法●除法●乘法●加減法●掛算●開平法●開立法等其他算術に必要なる諸法を平易に解き速算の秘法を公開
今回發賣記念に付き千部限り特價一圓十錢 金引換はハガキで申込次第
發賣元 大阪東區谷町三丁目 中央研究所速算部 振替大阪七四八一三

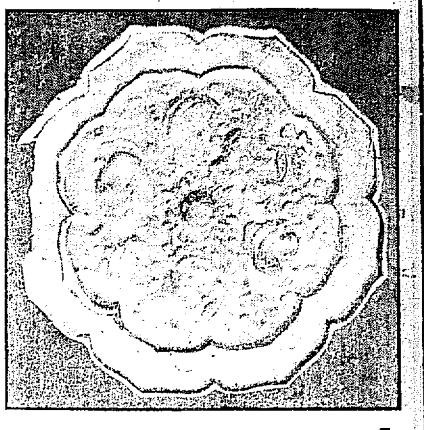
時計の大慘落
業界空前の大混乱 處分品續出
弊店は率先して大廉賣を決行す可驚破格の廉價絶對他店の追從を許さず御買上の好期は正に今！



品名	仕樣	價格
クローム側	十型十寶石入（アンクル）	金五圓也
クローム側	九型十寶石入（アンクル）	金六圓八十錢也
クローム側・金	八型十五寶石入（アンクル）	金八圓五十錢也
正十八金厚側	十型十寶石入（アンクル）	金九圓也
正十八金側	九型金文字十寶石入（アンクル）	金拾圓也
正十八金厚側	八型十五寶石入（アンクル）	金拾二圓也
正十八金側	九型十五寶石入（アクメ）市販品	金十六圓也
正十八金厚側	十型十五寶石入（クレオパトラ）	金十八圓也
正十八金枠側	十型十五寶石入（パシフィック）	金二十一圓也
クローム側	十型十五寶石入（ゼニット）最高級品	金二十八圓也

カタログ進呈
大阪心齋橋北 時計商 輸入商 中西白牡丹
電話船場三三七九番 振替大阪七二四六〇番

肺病 本紙特別廣告取扱
不思議ニヨクキク妙薬アリ 大阪市天王寺區上本町五丁目 普仙藥院



【裡里發】裡里郊外農林學校から益山邑内に至る府中里林野二十一番地は裡里青山竹治氏の所有であるが該林野中には二十二基の無縁墳墓が散在して居る。

◇同氏はこれを宅地となすため墳墓發掘を願ひ出でこの程當局の許可指令を得て約十日程前から地ならし發掘を開始した。

◇ところが二十二基中東側低地に面せる四基地下約七尺の箇所に在り無數の陶磁器金屬性食器古鏡等を發見した

◇すでに警察官が探知して七日には大半工事をすました後で作業に從事した人夫等の手により大半は外部に搬出賣却せられた後であった。

◇發掘した古墳の一個から古鏡一面、陶器壺五個、銅匙三個、大皿一枚、小皿二枚および金屬性器、匙、食器等五個を押收し得たが何れも考古學の資料として貴重なものゝやうである。

◇殊に古鏡は直徑四寸一分古代模樣の陶彫で稀に見る精巧な手法を示して居る。

◇然して該地は元新羅統一時代の百濟の故地で益山郡の勢力を避けて建設した百濟の王都と稱せられる益山邑(現益山郡)附近にあり「百濟王都」の二十里程を廻る地點である。

◇百濟武王も彼の地から發掘し彌勒寺(王興寺)の遺跡に擬せられる彌勒塔及び王宮塔、石人、石佛等の遺物の多數に存し考古學研究者には多數の遺物を發見したるは何等の不思議もない譯である。

◇識者によれば相當な規模の發掘をなせば更に貴重な收穫があるだらうと見られてゐる(寫眞は發掘された古鏡)

御婦人方―ぜひ 一日を見學團へ
行樂を兼ねた趣味の見學
申込は明日限り

來る十五日(第三日曜日)に舉行する本社主催の婦人見學團は時宜に適した催しであるので各方面から多大の歡迎を受け申込殺到の有樣である。今回の見學は家庭の主婦は勿論將來主婦になられる婦人方が是非備へて置かねばならぬ智識を、郊外の春色を味はひながら涵養するのであるし殊に費用を要しないので各婦人團體からの申込も多い。當日の計劃や順序は次ぎのやうなものである。

會員は午前九時迄に總督府醫院の構内に參集の上同院外來診察所を通過して本館の表玄關に拔ける同所の廊下には特に『寄生虫に關する標本』『小兒の發育に關する標本』等の研究資料、看護婦生徒の製作品を陳列し觀覽に供し研究資料に就ては細菌學に造詣深き小林醫學博士の通俗的の解說がある筈

これを見學してから直に醫學專門學校に向ふ同校の大講堂では小兒科の權威工藤醫學博士の『育兒について』の最も有益にして懇切な講話がある。それより京城帝國大學を見て青葉若葉萌え出づる郊外の春光を浴びながら一路平山牧場に向ふのである。同牧場は鮮内唯一の模範牧場で内地においてもこれだけ設備の完備した牧場は少いことについてから本邦醫學界の權威とも稱せらるゝ京城帝國大學醫學部長志賀醫學博士は特に臨席我婦人見學團の爲に『牛乳と卵、肉と石鹼』と云ふ演題で博士獨特の輕妙洒脫にしてユーモア澤山な雄辯を揮はれる同博士の此講演は有益にして最も興味深いことを今から想像される

それから平山牧場では一牛乳飲用の世界的統計―搾乳の狀況から消毒して需用者に送り出すまでの順序を示し有名な殺菌機械を運轉して實驗に供するこれによって純良牛乳と不良牛乳の鑑別がすぐ出來るからこれだけでも知って置く必要がある。そしてこの殺菌機械は東洋に初めて輸入されたもので内地でも昨今一、二ヶ所にある位で朝鮮では平山牧場の外にはないのである。

更に同場では婦人見學團の爲に牛乳を原料とせる菓子、飲料、家庭料理、化粧品の實物を示して其製法を說明する會員はいろくの常識をウンと詰め込んだ上晴々した芝生、青草の上で御持參の辨當を隨意に展いてゆる郊外の氣分に陶醉するのも最も興味がある何同場では湯茶とコーヒ、牛乳を接待して居り又には牛乳に關する小冊子と美しい乳をお土產に贈呈すると

けふ―京城に 豪勢な珍客
三百八十餘名の 觀光團員の乘込

『圓タク、バスといっても今日だけは俺様の世界だ』といはぬばかり三百五十一臺といふ人力車、にこく顏の、車夫連が、見るも威勢よく京城驛頭に陣を埋めて、ゐる。十一日午前九時頃である。

‥‥けさ入城した世界周遊團 (上は朝鮮神宮參拜 下は京城驛頭で俥の勢揃ひ)‥‥

同午前九時五十五分仁川發列車が到着した連結してゐる四輛の一等車から多數の外人、老若男女の別なくの群が下車する。アメリカン・ライン汽船會社の世界一周船レボルド號は三百八十余名の團員をのせ十一日午前七時上海より仁川港外に入港直に仁川に上陸し京城に向ったさきの外人のむれこそこの一團なのである。世界一周する人みだけになかくしやれた風采でくつ音も輕く出札口の方に向ふ。かくて彩めいたなごやかな彩りが驛頭に擴げたのである。即ち二組に分れた一團は人力車に分乘朝鮮神宮から昌德宮を見てそれからは自由行動、さて不況で喘いでゐる府にどれだけのお金がおちるやら

けふの公判三件
不具の伜を 漢江で殺す
生活苦の殺人犯に
懲役四年の求刑

貧困な伜の負擔を幾分なりと輕くせんと不具の實子に因果を含めて漢江に投じた老人揚州郡渼金面陽智里一八李聖先(六七)にかゝる殺人被告事件の公判は十日午後京城地方法院末廣裁判長係元檢事立會で開廷された事件は

李聖先は歷て半身不隨の五男李卜釗(三四)と共に老いの身を三男李元成の許に寄食してゐたが李元成の生活難を見兼ね、昨年の十月一日正午頃李卜釗にその因果を含めて同面三聖里先漢江々岸の斷崖より不具者の同人を抱いて江中に投じ溺死せしめたもので裁判長の審問に對し李聖先は『不具の伜を殺して自分も死ぬ決心でありましたが死に遅れて申譯ありません』と涙を流して答へてゐたが檢事はその心情は同情すべき點あるも殺人の罪は免れないとて懲役四年を求刑した判決言渡しは十七日

ロンドン東 京間飛行
マ少佐の計畫

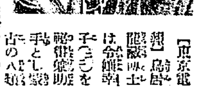
【東京電報】英國海軍少佐エッチ・シー、マクドナルド氏はいよく本月末ロンドン發東京に向け飛行を行ふことに決し遞信省航空局にあて十日計畫内容を通知して來たコースは、パリー、ローマ、カイロ、バクダッド、カルカッタ、シンガポール、ホンコン、上海、京城、福岡、東京である

子を殺した 夫婦に
懲役二年求刑

昨年十月十七日夫婦共謀の上に嬰兒を絞殺してメリケン粉袋に入れて大和町に遺棄した山東省掖縣生れ林町八四居住野菜行商王耀瑞(二八)および同人妻張氏(二七)にかゝる殺人死體遺棄被告事件の公判は十日午後京城地方法院末廣裁判長係元檢事立會で開廷された右事件は張氏は夫の王耀瑞が出稼のため留守中他の男と關係を結び懷姙し夫の王耀瑞が出稼から歸鮮した後昭和三年陰三月十二日(四月十三日)夫に伴はれて來鮮し京城府内黃金町四丁目七二張連方一室を借間し夫婦同棲中月滿ちて同年陰九月廿一日(十月十六日)午後七時頃男子を分娩したが世間態をはゞかり兩人共謀の上嬰兒を絞殺し翌廿二日(十月十七日)午前十時頃死體をメリケン粉袋に入れて大和町長屋の空地に遺棄し同人をしてこれを發見した

佛飛行機 カルカッタ着
月明の印度半島を
一氣横斷カラチへ

【カルカッタ十一日發電】東京パリ間大飛行の佛飛行家コストルブリ兩氏はハノイから當地に飛來、印度時間午後六時三十分無事着陸直に機體を點檢し燃料を補給の上、息をつく間もなく午後十時離陸月明の印度半島を一氣に横斷してカラチに向った



◇龍山町三丁目卅一番地鄉八十吉氏は亡妻の香奠返しとして金子若干を京城佛教慈濟會に寄附した

【東京電話】鳥居龍藏博士は令嬢綠子(二六)を隨伴蒙古研究のため十二日午後七時廿分東京出發ウラジオストツク経由シベリアに直行し蒙古地方の調査を遂げて五月一日頃大連に歸還し

古の人類學研究の手とし蒙古に赴くことになった。その間ソ聯方面とも交渉中の鳥居博士は今回は蒙古にも入るはずである(寫眞は鳥居博士と令孃綠子さん)

◇ぼつく觀櫻の時期となつたので京城昌慶苑觀櫻の模樣をみるとを昌慶苑および大田附近からの觀櫻客が廿二日(日曜)には約一千三百名位ある豫定でこれに對し廿一日夜大田發廿二日朝京城着の觀櫻臨時列車を出すことになった

【チフリス十日發電】トランスコーカシア地方の諸河川が氾濫し交通不通となった人畜に死傷は相當あるものと見られないが政府は救恤に盡瘁してゐる

怪漁船の出沒
釜山水上署員が
密漁船を取押ふ

【釜山特電】春先の漁期に入ったので不正漁業者の出沒を見る模樣なので、釜山水上署では警戒中であったが、十日午前十一時頃絕影島沖合で不審の怪漁船を發見し、巡邏船により追跡中であったが、密漁船は全速力で逃走したのを發見し、李德寶(ダイナマイト、漁具)その他を取押へ、證據品を押收し監督の事件とし取調べ中であるが右の船主は大邱府の者であったが、犯人は當時慶南北九龍浦沖にて不正漁業船二名で約一ヶ月前よりボラの不正漁業を慶北および慶南沿岸で荒し廻ってゐたものであると

蓬萊丸自力 て航行

【門司電報】十日門司港外に坐礁した郵船蓬萊丸は十一日午前十一時五十分滿潮を利用し六連島沖合に離礁し成功した

ルース大いに 笑はせる
三大映畫を上映の
中央館晝夜滿員

喜劇の王島映畫界にはなくてはならぬ人気をもつ「太平洋打王」のベーブ・ルースの主演になる喜劇を中心にマキノ現代劇「新時代の嵐」および「嵐ゆる花片」の三本を上映し開幕以來觀客は押すな押すなの盛況を呈してゐる「英花地獄」の三大傑作映畫が昨夜も場內は立錐の餘地なき大入である。ホーム・ラン王の姿を見るやうに觀客は晝夜二回とも立錐の餘地なき大入である。

「燃ゆる花片」は監督マキノ正博氏の監督の下に撮影されたもので、文人、君子といふ錚々たるキャストを以て撮影されたもので、居るだけすばらしい出來榮を呈し入場者は大喜び

た。次ぎはいよく「太平洋打王」ニホームの洗濯屋から更生したベーブのよく知った滑稽な姿があらはれるや拍手がドット一時に起こる。物凄い裂である。ベーブを中心にユーモアに富ました喜劇に觀客は更に京城觀衆のピーターが見よくのみこんだ鋭い解說によってその響きをました。最後の「英花地獄」は今夜出しものでしかも前最も面白く病むのかとして晝は午後五時、夜は十一時に終つた。かくて一日を終つた。

北海道各地で 千八百名 檢束引致さる
一日までの共產黨狩

【小樽電報】共產黨事件につき北海道各地にて四月一日までに檢束引致されたるものは千七百八十名に達してゐる

支那人 强盜二人
判決は十七日

去る一月十九日午後十一時五十分頃府内本町二丁目支那人雜貨商王某方に押入り大工用手斧を以て脅迫し金品を强奪せんとして騷がれたため遂に目的を遂げずして逃走した山東省生れ北米倉町居住の强盜二名にかゝる强盜傷人被告事件の公判は十日午後一時から京城地方法院末廣裁判長係元檢事立會で開廷檢事は懲役七年を求刑した判決言渡しは來たる十七日

飲食店主 六名告發
本町署から

本町署衛生係では傳染病の徹底的豫防を計るため府内各病院と連絡して先月廿七日から六日まで傳染病者を施行したがその結果先に取扱食器の消毒法を厳命しあるに拘らずこれを怠ってゐたとの理由で旭町一丁目一內田小石外六名は飲食店營業取締規則に違反として十一日告發された

大刀洗機 平壤へ
四機出發

【大刀洗電報】大刀洗飛行第四聯隊の飛行機四機は十一日午前七時二十分同地出發、平壤へ向つた、

釜山を通過

【釜山電報】大刀洗の飛行機四機は十一日午前九時廿分、同廿五分、同五十分、同五十五分におの〳〵釜山の上空を通過した

一機引返す

【釜山電報】立川飛行第五聯隊の長距離飛行演習による立川平壤間長距離往復飛行の四機は十日太刀洗に一泊天候の恢復を待ち十一日午前七時太刀洗發二機は午前九時五十分釜山上空を通過平壤に向ったがほかの一機は機體不良のため途中より太刀洗に引返した

バスの 運轉手
けふ訓練院 で試驗施行

府營バスの運轉手は豫て京城府で募集中であったが八十一名の應募があり十一日から十二名づゝの試驗を施行する事となった試驗場所は訓練院前廣場で、試驗官として太平警察署の

京城名物 文化まんぢう 大和町

部補が立會つたが、内地人は三名だけで他は全部朝鮮人である。

白軍4 紅軍2
遞信新軍振ふ

遞信局野球部では十日午後五時より京城運動場に於て新入部選手歡迎紅白戰を擧行したが兩軍同志溌々ファンを喜ばせ元浦原局長並に同局課長連の来援あつて盛會裡に午後七時三十分閉戰四對二で白軍勝つ。球審小林、塁審竹川兩軍メンバー左の通り

	白軍			紅軍	
1	崎	岡	1	田	金
2	形	井	2	木	二
3	島	平	3	山	極
4	非	新	4	田	堀
5	原	前	5	武	佐
6	本	宮	6	野	後
7	味	五	7	原	藤
8	中	田	8	水	秋
9	本	岡	9	谷	永

專賣特許 イマヅ 蠅取粉ノ殺虫劑
特許權侵害ニ就テ 販賣店各位ニ謹告
弊社製イマヅ蠅取粉及イマヅ殺虫劑ハ、專賣特許品ナルニモ不拘本品ノ賣行旺盛ナルヲ嫉ミ、又々僞造品ヲ製造販賣スル者アルモ、從來僞造品ヲ製造販賣シテ、成功セル例ナク何レモ信用ヲ失墜シ、大ナル損失ヲ蒙ルノ結果ニ終ルモノニ有之且ツ特許權侵害事件ハ製造者ハ勿論、販賣者モ亦、民刑事上ノ責任アルモノナレバ、僞造品又ハ類似品ヲ製造販賣スルガ如キ諸ノ、奸言ニ迷ハサレ、悔ヲ後日ニ殘サレザル樣、特ニ御注意申上候。
今津化學研究所

蚊帳とふとん
月印本麻かや、縫目なしかや
太陽印かすみ入小兒かや各種
文化的軽便小兒寢臺
食膳覆釣手蚊帳鈕
豐富
京都市寺町松原上ル
西川甚五郎商店 卸部
(相場表送呈)

醫院開業
假診療所 釜山府大倉町二丁目殖産銀行支店角南ニ入ル海南堂隣リ
内科 肺尖カタル 肺結核 肋膜炎 氣管支炎 肺炎
專門 呼吸器病醫院
院主 熊野右一
○肺患者の方に注意
○肺病は其時期を考へ最善の療養法を講じますれば意外の良好なる結果を得て全治する事が出來ますから決して悲觀せず迷はず専心加療さるゝ樣御注意いたします
○肺病の療養法並に豫防法の御相談に應じます
○目下開院設備中に付き前記假診療所に於て往診及宅診の需に應じます

農林省發表 籾摺機比較審査に依り
岩田式籾剝機 最高位推薦機となる
現今製作販賣せらるゝ人力籾摺機の種類は優劣共に多種多様に亘る爲農業者は其の選擇に常り常に困惑して居るのみならず、米の關聯機中最重要な籾摺機の優劣は米の品質及び收量に影響する所甚大なるに鑑み現時販賣せらるゝ各種のものを蒐集して比較審査規程を發表し、選擇上の指針たらしむる爲昨年九月人力籾摺機比較審査を施行し之れが申込みを受理したるもの百台に達したので專門技術者及び學者を審査員に任命し嚴正なる審査を施行せしめた結果適當と認め推薦するもの

精神理學療法第九回講習會
自四月十三日午後七時 會場(櫻井町一ノ一五二)
○講師 小松式療法創始者 小松雄吉先生
○講習を志願する方(本町七ノ一九番)
小松式療法普及後援會

京城實業學院 生徒募集
商業科本科一年、中學科豫修部各若干名
入學資格 普通學校又ハ小學校卒業程度
願書締切 四月二十日限り 取扱事務所 京城府明治町二丁目八十一番地ノ十八號

公示催告
仁川府仲町三丁目二番地
申立人 安井鐵次郎
番號 一、船荷證券
發行年月日 昭和二年十一月二十一日
發行者 大阪商船株式會社仁川支店
船名 神通丸
荷送人 仁川 東
荷受人 山川商店
品名 玄米
右證券ニ付キ申立人ヨリ公示催告ノ申立アリタルニ由リ其ノ所持人ハ昭和三年七月二十日迄ニ當廳ニ届出テ且其證券ヲ提出スベシ若シ届出ヲ爲サザルトキハ其證券ノ無効ヲ宣言スルコトアルベシ
昭和三年四月九日
京城地方法院 仁川支廳

毒の病
りんびやう ばいどく 中毒の 腫瘍 新藥 いひ ○○○ ○○ 治るから ○○○ 東京本所 豐田商會

土地家屋附賣却
京城黃金町一丁目大通り 大武商店跡敷地 同上建物 一、住宅 同所 家屋 同向 同

外ニ代地アリ
黃金町一丁目 津田光藏

株式名義書換停止公告
昭和三年四月... 東洋拓殖株式會社

京日案内
事務 會計事務に經驗ある者採用す 履歷書持參の上 本人來社

看護 御希望の方は本人來談あれ 龍山漢江通 長谷川内科醫院

賣地 閑靜なる住宅地 百坪 御希望の方は電話本局

有望 共同經營
小鳥 開店披露の爲め
貸金 京城黃金町
下宿 開靜なる場所
恩給 年金恩給立替
黑燒
淋病
恩給
下宿 開靜なる場所眺望よし 賀津家
ほね つぎ・もみ療治 柔術道場
恩給 立替
琵琶 教授(錦心流)
自動車 中古車 京城府

メートル實施記念 懸賞當選者決定
十一日商工課分室で抽籤

四月一日よりメートル法實施に際し記念としてメートル協會および本社後援のもとに京城府で懸賞募集したメートル法標語は總數の人氣をまき起こし應募數一萬數千に達したが十一日午後一時より朝鮮殖産商工課分室に於て關係者および本社員立會の下に嚴重なる抽籤を行つたが、その結果左の通り一等以下六百九名の當選者が決定した

▲一等賞（京城漢江通三の一）島袋研一▲二等賞（大邱府）……（京城府外……洞）渡邊雅子、京城府吉野町一の二七の七　小竹武夫▲三等賞（平壤府外……）……、（京城府山……町……）澤村ハナ子（京城府……町二七）

德山吉蔵（京城高等工業學校建築科）金海卿（京城府通洞……）……▲四等賞二百名▲五等賞三百名（追つて各賞者にはメートル協會より入選通知書發表の筈）

問題の正解者は
（一）海里……一米の一八五〇倍
キロメートル……一米の千倍
メートル……一米の一倍
デシメートル……一米の十分の一
センチメートル……一米の百分の一
ミリメートル……一米の千分の一
ミクロン……一米の百萬分の一
（二）滿九センチメートル
縱十四センチメートル
（三）一キロリットル
（四）十二萬五千キログラム
（五）一M粍、M米、L立、KL竏G瓦、T瓲である
（賞品は商工課龍山分室に於ける抽籤）

華道の話（2）
自然を愛する感情の發露
宗教や藝術に結びつけた技術

觀賞に供するに……花は……自然界からあらゆる草野の植物を……これを適當なる器に入れたものを……として座敷の

床の間　に置く場合に名づけられた名稱であります。この種々の草木を出來る限り長く植物本然の生命を保たしめるために、花の活された器に必ず水を注ぐのが原則であつて、切花を用ひてさながら自生の植物を見るが如く見せるのが、即ち生花と呼ばしめた所以と考へられます。もし人生花は人間が自然を愛し、花を愛するといふ優美なる感情の發露から出發してゐるだけに必ずしも一定した手法や法則にはまつた器を必要とするものではなかつたのであるが、これに宗教とか、藝術とかが結びつけられて更に階級的に發展せられる事となつて、やかましくなつたもの

必要を　感じ、これを範とくもの、思想と技術が一體となつての形態が生れるに至つたものであります。斯く考へると生花といふものが實生活にはあつてもなくてもいゝ様に思惟されるが、わ

……れ〳〵の生活にとつて生花が自然界の……品種を……たる草……花を……如何に無限の……たるかを……自然の一部を取入れて住居の裝飾に……に何らかの……くり美しき植物を……

自然に　接する機會をつくり美しき植物を前にて品性を高めやうとするのは人間の有する尤もなる性情であつてこの點から考へる人前に花を何かの器にさし入れて床を飾るだけのものとしても生花にはそれ自身に多くの價値を有するものである事が明瞭であります。生花をもつて一つの贅澤や奢侈となし、婦女子の慰藉と同一視することは大きな誤解で、生活を美化し趣味を高からしめる事によつて品性を高めうるほへのある人生を向上しやうとするのが生花の必要なゆゑんであります生花の

起源は　遠く神代にあるといはれてゐるが、やゝ具體化されたのは、神の坊の始祖小野妹子が入唐して京都の六角堂に坊を設けて供華したるにはじまり約一千三百年の長い歴史を有してゐるのであります（帝國華道院本より）

學窓を出て（11）
試驗へ急ぐ途中で停電
在學中の思出一つ　橋口愛子さん

五十有餘名からなる龜二高女合唱團の指揮者橋口愛子さんを訪問すると一段目の裡に佇ずまれる、それはの或夜だつた

◇

『今年五年を卒業したのですがまだほんの子供ですよ』と瞳を井八重から眞子さん、父君は滿鐵に在る園氏が記者の前にまず迎へられる、『私人が申します通りまだ何も……の事は何もわからないのですからどんな事へが出來ますか』と夫人はニッコリほゝゑんで愛子さんの方をみる。二年前母校を卒業した姉さんもこの座にはべつてゐるかすかにおとする顔たれの背が窓外から聞こゑる。

『私は……で、……の趣味即ち音樂にはあまり興味はもつてゐませんでしたが時に娘等の歌を聞けばやはり何ともいはれぬ快さを感じます』と園氏が話される程愛子さんは音樂ずき。殊に一家こぞつて大のクリスチャンなので夕食の時には必ず愛子さんが譜をとつてそれに合せて讃美歌が歌はれるのであつた。

『五ヶ年間の女學校生活は非常に

『音樂の外には讀が大すきです、自分ではうまく書けないのですが小學校の時から書を見る事はほんとにたのしみの一つでした』

『學科のうちでは國語と歴史に興味をおぼえました、歴史にも隨分力を注いだのですが何分頭の惡い私の事ですから』と非常に愛子さんは謙遜する

◇

平凡でした、しかしたゞ一つだけはなつかしい思ひ出となつて今日の私の腦の中に潜んで居ます、丁度三年の學期試驗の時でした、いつもより後れて電車に乘りますと停電してゐるのです、びつくりしました』

◇

『その時わからない時がありましたので學校に行つてお友達にたづねしようと思つたのです。時がこの停電です、急いでいつてさへ間に合ふかどうか非常にあやぶまれてゐるのに質問するなんかは到底のぞまれぬ事と思つてくやしくて仕方がありません』

◇

『急いで行きましたのでやつと室にあひ試驗問題を手にしたとき、問のわからない點が出ていないのです、とびたつ程にうれしゆう御座いました』（寫眞は愛子さん）

主婦の調理知識
食品を食物へ
食品から食物への操作　何よりも榮養が其主眼

人體の生長發育活動にはそれぞれ適當なエネルギーがいる。その根源は食物にある。然し食物と名がつけば何を食つてもよいかといふに決してさうではない。榮養價ある物を取らなければ多食し多飲したところで結局は身體の榮養にならぬのみでなく疾病の原因となり大切な生命をさへもたつに至るゆゑに食物の榮養價を知るにはその中に含まれた榮養素が多いか少いかを知らなければならない。

榮養素——　食物の中には種々なものが含まれてをり吾人は動物をも植物をも榮養

の必要に應じてとるがゆゑに食物の種類および調理は甚だしく多くかつ複くなつてゐる

然しこれを科學的に見れば蛋白質含水炭素、脂肪ヴイタミン、無機鹽類および水、酸素等に分類することが出來る。この數種を適官に組合せて攝取することが榮養の根本にかなふことになる。

食品とは何か——　以上述べた物は食品の中に含まれたゝ榮養素即ち成分であるが自然界に存在する物は一つのものでこれ等のすべてを適當に含んでゐる物は決してない。ゆゑにこれ等を一

つ又は數種づゝ合んで居る自然物又は人工物を食品としてわれ〳〵は用ひてゐる。

食物とは何か——　食品をわれ〳〵の口に上せうるやう嗜好料又は調味料を加へ、更に時には煮き又は蒸て熱を加へることによつて食慾をみたしむるよう加工したものを食物といふ。ゆゑにわれ〳〵は食品を加工して食物としてはじめて食ふことが出來るのであつて今日のやうな世界にあつては口にすることは殆ど絶對にないといつてよい。

料理とは何か——　食物でなければ殆どくふことが出來ないとすればこゝにわれ〳〵は食品を變じて食物とする必要がなければならない。これがお料理である。即ち食品を食物にする操作がお料理である、ゆゑに最も大切なのは榮養素を巧に利用して榮養物ある

ものを作る事であり、俗にいふ上手下手は問題ではない。但し美味なもの、美味そうな物を見る時に食慾が起こり、食慾の盛んな時は消化が頗る大きい。この生理作用を惹起する意味においての料理上手ならば上手なだけよい理由になる（榮養研究所國□技師談）

衿足と眉毛のお化粧の仕方

◇…眉墨の用ひ方

◇厚化粧をする場合などには特に額だとか衿足の邊りの生え際が案外目につき、眼色がのぞき出しやすいものであります。これは誠に見ぐるしいものでで、日本婦人獨特の生え際および衿足の美しさを損ずるものであります

◇それがひいては日本婦人の誇としてゐる餘の黒髮の美しさまで引き立たないものとされますから、衿足と生え際は特に注意してお化粧しなければなりません。即ち粉刷毛コールドクリアンを細かい筆刷毛の先で濃すぎないやうに平にぼかしてつけるがよいのであります

◇眉毛の形態がよくて、眼立つた方は、目も自然に美しく見えるものであります。つまり眉毛のお化粧が必要になる譯でありますが眉毛は必ず平かに、毛筋とほりに描

でるのであります。それはきつと眉線のある指先でしなければ効果がありません。

◇すなはちそれにはリスリン性の化粧水を用ひるか植性のクリームなどを指先につけて揉でるがよいのであります。絶えず指先で揉でてみると眉毛は次第に濃くなり、同時に色艶もよくなるものでありますが、日常コールドクリームを用ひると一層有効です。

◇眉墨を用ひるには眉の中程から眉尻へ向つて薄く形を作り、次第に眉頭につけて全體を形づくります。最後から眉頭に眉墨をつけますと、自然に眉頭の方に濃くついてしまひますから、好ましくありません。

東亞の短篇映畫

東亞キネマ京都撮影所の長尾史錄監督はこんど度らしい試みとして、時代劇小品映畫を作ることゝなり木下延喜原作脚色『男女異相』『惡靈』の二篇に着手した、何れも三巻もので吉田

正夫、頭山陽一、高村榮一、三井榮子等が出演してゐる。尚は同監督は吉岡貞明原作脚色『安政双俠傳』をも撮影中であるが、コケ脅しの長篇もの萬能の弊漸く盛んにならんとする日本時代映畫に一服の清新味を加へるものとすれば頗る面白い試みとならう

大正館　十二日より寫眞替り落活劇『活動狂』渡邊篤、久米潤子主演▲社會悲劇『人生の涙』全九巻、八雲惠美子主演、岩田祐吉、藤野秀夫奈良眞養、佐々木清野、林千歳、武田春郎助演、時代劇劇『踊る情魂』全八巻、森靜子、泉春子、楠若輔三郎主演

JODKプログラム

四月十二日（木曜日）
午前一一、〇〇　料理獻立及日用品値段
後一、三〇　天氣豫報
三、四五　ニユース
1　後六、〇〇　童話　大石　重平
2　講演　東洋畫を描く人へ　加藤　松林
3　小唄五種　唄　新町券　光奴
4　三絃　同　東　見芳
5　都山流尺八獨奏　佐藤　合山
6　義太夫千代萩　唄　竹　外
7　木曲木枯
8　八、三〇頃ニユース其他
9　西道雄脹數曲　張　香
　　南倫短歌同　朴　錄珠
　　時報プログラム發表

第十九回 婦人見學行
本社主催

見學期日　四月十五日（第三日曜）

見學場所　總督府醫院、醫學專門學校、京城帝國大學、平山牧場

講演　『牛乳と卵、糠と石鹸』志賀醫學博士（野外講演）
『育兒に就て』土橋醫學博士（城大で）

◇申込みは十二日まで（往復ハガキに住所氏名明記のこと　ハガキは一枚一人に限る）▲復信を以て會員章とする◇會員は五百名限り、滿員の節は締切日前でも締切る◇集合は午前九時總督府醫院前、會員は草履又は靴の事◇會費は無料▲辨當自辨▲會員には平山牧場より美粧乳のおみやげ進呈

三大映畫

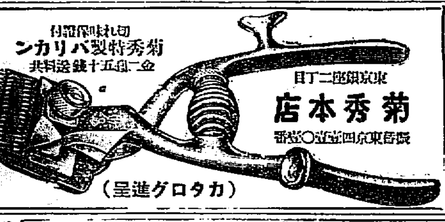
ルイス・ハリー主演『本壘打王』七巻
現代悲曲　マキノ特作『燃ゆる花片』十巻
時代劇　マキノ特作『萬花地獄』第五篇七巻

京日愛讀者優待割引券（一枚三人迄通用）

階上一圓を八十錢に（本券持參の方に限り）
階下八十錢を六十錢に（一割引優待）

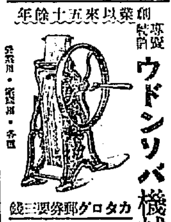
中央館

後援　京城日報社



菊秀特製バリカン　切れ味保證付
金二圓五十錢送料共
東京銀座二丁目　菊秀本店
振替東京四六〇〇番
（カタログ進呈）

林病　消渇　ドンナ頑固な……
……



元祖　眞崎麺機　麺機專門
創業以來五十餘年
特許　ウドンソバ機械
製麺用・製菓用・各種
（カタログ郵券三錢）
總發賣元
東京淺草東仲町二六
合名會社　眞崎麺機商會
電話淺草二八〇四（外）

日本卓上糊元祖
不易糊（フエキノリ）
日本一!!
論より證據!!
品質の優良なる點、創製の最古なる點、賣行の最大なる點に於て
南滿洲鐵道株式會社
帝國陸海軍
陸海軍各工廠
八幡製鐵所
川崎造船所
京都帝國大學
三池炭鑛
住友鑛業株式會社
三菱鑛業株式會社
大阪市電氣局
常に最大の需要家より御用命の光榮に浴しつゝあり（全國文具店、紙店、雑貨店にあり）

一番ツキのよい水ノリは
不易ゴム糊（フエキゴムノリ）
にせ物あり商標に御注意
不易糊工業株式會社
大阪・東京

唐墨以上に書榮えする
不易墨汁（フエキボクジウ）
つやつやした墨色のあと
事務用、習字用、廣告ビラ書き用、マーク描用等には最適品であります
（有名文具店、紙店、雑貨店にあり）
それは不易墨汁によつてのみ知る鮮かさです

公認　附屬自動車學校
●運轉手無試驗入學●合格率日本一●卒業後就職有●期間短●每月一日十五日入學
……

時計　貴金屬　月賦販賣
京城府永樂町二丁目（本願寺前）
合資會社　日章堂時計店
電話本局三四六番
振替京城一六九二番

産婦人科　小兒科
女醫　遠山醫院
京城北米倉町九三（富田府會議員前通）
電話本局壹六三四番

空前の發明!!
掘鑿事業界の一大革命!!
專賣特許昭和三年願第四三六號
中井式　鑿井錐

從來鑛山其他鑛脈調査、打貫井戸等、この種作業に使用せられつゝある鑿井錐は二三にして止まらざりしが、之れが掘鑿に當り一度び岩石地層に遭遇するや、一旦喰込みたる錐先は如何なる種類のものと雖も、全く拔差しの自由を失ひ、折角の事業も中途に於て挫折し遂に放棄の已むなきに至る、從つて工事請負業者は固より依頼者の蒙むる損失もまた尠少なものではない、殊に之れ等價格の如きに於ても斯かる不完全なるものにして附屬品を合する時は、尚且つ三千圓を下らざるの有樣である、たま〳〵優秀にして岩石地帶の作業に耐へ得る舶來品ありこするもこれ實に數萬圓を要し、普通個人の容易に手にする能はざるの缺點あるを免れない、方今産業の開發に衛生の施設に、掘鑿作業の需用益々多きを加へんとするの秋に當り、痛恨已まなかつた次第であるが、今回當社員中井榮次郎氏多年の苦心考案になる鑿井錐は、之れ等の缺點を完全に補ひ得る優秀なるものにして、本機の特長とする處は、錐の內部に施しある新裝置により、錐先の擴縮を自在ならしむるが故に、如何なる硬質の岩石地帶と雖も、破損若しくは絶對に喰込まるゝ等の憂なく、加ふるに錐先の自働的に迴轉なすを以て、如何なる難工事と雖も在來の作業能率に比し二倍の能率を有するが爲め、時間經濟よりするも從來所用日數の二分の一を費せば事足るが故に、本機を以てすれば依頼者に於ても最も安全且つ迅速經濟的に、所期の目的を達し得らるゝ理想的逸品にして、斯界專門家諸士の嘆稱措かざる處であります、弊社はこの機に於て之れが販賣を目的とせず、廣く內鮮滿各地に亘つて、石油、溫泉の發見、鑛脈調査、打貫井戸等の掘鑿工事の請負をいたしますから、遠近に拘はらず御用命の程偏に御願ひいたします

工事料金標準價格左の如し

一、土砂掘は尺壹圓以上二圓、岩石は尺五圓以上十圓
一、當傭は一日十圓以上十五圓（人夫賃を含む）
一、掘渡用水井戸壹ヶ所三十圓以內
一、水拔は滿期以外は五十尺掘として十二時間に三十石より百石を湧出せしむ
一、現場調査は無料但し遠隔の地は船車賃の實費を申受く

尚ほ工事請負希望者は本社に金壹千圓を提供せらるゝに於ては、當社は鑿井機壹臺に附屬品一切を取揃へて供給なし、當社とある契約の下に連絡を計り、相提携して工事の請負事業をいたします（但し御照會は郵券三枚同封の事）

掘鑿工事請負　井組合名會社
朝鮮仁川府宮町一番地
電話四五九番
振替京城一三七七番

大日本麥酒株式會社

財界子の目

細農への融資問題

傳へられる所によれば、總督府殖銀では細農の苦境を救濟する目的で小口農業資金として五百萬圓を限度として融通するため目下計畫を進めてゐる、との話である。

◇

百萬長者の御隠居サンよりは遙に宮の生涯にも相當の技術を持ち鍬を握らせれば立派に田畑一杯に實のりな黄金の波を打たせる腕を持つてゐながら、資金がなく、擔保も信用もないために、或はあつても餘りに貧弱なために、時には先づ以て食ふことが出來ないために、その技術なり腕なりを十分に働かせることの出來ない場合が少くない。これはその人自身のため許りでなく社會の損でもある。

◇

そこで何とかしてかうした技術なり腕の持主に鋤でも鍬でも兎に角働く道具を持たせ、又材料なり原料なりを手に入れさせて十分働けるやうにしてやらう、といふ思ひつきから始まつたのが今回の細農資金計畫なのであらうと思ふが、只に誠に結構、と申すのみである。併しこれには更に良く考へてかゝらねばならぬことがある。それは計畫そのものがタトへ結構づくめで出來上つてゐても、實際運用の宜しきを得ないために折角の金があつてもなくても同じになるなら未だしも、却つて有害となることもあり得るからである。」

◇

内地では昨春の金融恐慌以來、取引銀行が休業したため資金融通の道が絶え折角の生産機關が運轉出來なくなり窮境に陷いつてゐる中小商工業者の群が少くない。そこで先に政府は此金融を緩和するため大藏省預金部資金五千萬圓を融通することに決定し内三千萬圓を興銀その他を通じて夫々手配したが、借手殺到に目を廻すだらうと思はれたのに豫想は全く外れて、期限が濟んだのに一文の借手なしと云ふ有樣であつた。これは金が欲しくないのではない。餘り借用期間が八釜し過ぎたからである。

◇

所が反對に昭和二年度から簡易保險積立金を耕地整理組合や水利組合やに貸出すことにしたが此方は押すな押すなの借手であつた。甚だ結構のやうに思つたが受けた融資は目的のために使用されず他に流用され、結局融通した資金の幾分かは浪費と云ふ形になつて徒らに地方農村の負擔を加重するに過ぎなくなつた。此間においてか近頃、此簡保資金は監督を嚴重にすることになつた。」

◇

今回の細農資金の場合は、右の二つの例の場合とその目的も內容も異ふこと勿論である。併し規則づくめを嫌ふ官廳からの融通金であり、社會政策的意味を含んでゐる點においては似たり寄つたりのものである。故に、規則が八釜し過ぎて借手に敬遠されたり、餘り弛すぎて浪費を獎勵したりの結果に陷いり、折角の良い思ひつきを虚なしにする虞は十分にあるので、これには當事者が融資の性質とその行方を監督でなくヨリ面倒を見てやる親切を持つやうに又持てるやうな仕組みの計畫を樹てる必要があると思ふのである。

三年度農事改良の 春肥資金決定す

總額四百八十三萬六千圓

三年度農事改良資金中總督府肥料資金として東拓殖銀より貸出すべきものは總額四百八十三萬六千七百九十圓で各道に配當ては左の如く決定した（單位圓）

京畿	[illegible]	忠北	[illegible]
忠北	[illegible]	慶南	[illegible]
忠南	[illegible]	黄海	[illegible]
全北	[illegible]	平南	[illegible]
全南	[illegible]	平北	[illegible]
江原	[illegible]	咸南	[illegible]

なほ右は既定配當で總額四百六十五萬七千四百九十圓に對し京畿十二萬五千三百圓慶南五萬二千圓慶南二千圓計十七萬九千三百圓を追加したものである

殖銀貸付減少

前年よりは増加

殖銀二月末現在殖業公共貸出高は二億四千百二十九口一億七千五百三萬四千餘圓で前月末に比し二十一口六十二萬二千餘圓の減少を示したが前年同月末に比すれば三千二百九十六口二千五百七十五萬五千餘圓の増加である、用途別內譯左の如し

金融組合 會社	[illegible]	[illegible]
行政	[illegible]	[illegible]
教化	[illegible]	[illegible]
衛生	[illegible]	[illegible]
交通運輸	[illegible]	[illegible]
水利事業	[illegible]	[illegible]
土地改良	[illegible]	[illegible]
農業	[illegible]	[illegible]
林業	[illegible]	[illegible]
畜産業	[illegible]	[illegible]
鑛業	[illegible]	[illegible]
工業	[illegible]	[illegible]
水産	[illegible]	[illegible]
電氣瓦斯	[illegible]	[illegible]
醸造	[illegible]	[illegible]
鐵業	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]
商業	[illegible]	[illegible]
土地家屋	[illegible]	[illegible]
淵償整理	[illegible]	[illegible]
罹災救濟	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
引受債券	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

ナショナル 生糸取引所

愈々創立總會

【ニューヨーク電報】ナショナル生糸取引所は本日創立總會を開いたが委員は二百五十名に限り一名につき二千五百弗の證據金を納入することゝなつてゐる

鮮銀爲替小締

鮮銀は十一日の對外爲替を對米百圓四十七ドル十六分の十三と十六分の一、對英一シル十一ペンス六分の一とひけた

晉州電氣の活躍

買收や畫間動力の供給

晉州電氣會社は先日來懸案の近郊全羅ね四川電氣および三千浦電氣を六萬七千圓にて買收の事に決定した、從つて四月十六日臨時總會を開催して承認を求むるはずであるが、同社の發表した事業擴張計畫は左の如くである

一、第一期 泗川三千浦を買取して兩地間に送電線を建設し三千浦發電所より泗川に送電すると

一、第二期 晉州に三百キロを增設して泗川三千浦及び文山方面に送電し晝間動力を供給すること

なほ第二期事業計畫を實行するにさきだち增資を行ふはずであるが晝間動力の供給は地方の小工業勃興のために相當に期待を持たれてゐる

人絹價格統一

協定交涉有望

【ベルリン電報】ブラータよりの報によれば獨、伊、白、和、チエッコ五國の人造絹糸製造業者は同業者の經營並びに販賣術の試驗の結果や製造成績等を交換する協定をし、價格の統一策をとることに同意したしかしてフランスも協定に加盟させるため目下交涉中であるが交涉は希望に進みつゝあると

ロンドンの ゴム新安値

【ロンドン電報】本日のロンドンのゴム市場は現物一ポンド當たり八ペンス八分の七と一九二二年來の新安値を示し、非常なセンセーションを起こしたが、その後も續いて弁氣歩調で八ペンス四分の三

支那麻布減産

昨年支那から大邱の麻布が輸入されて居るが本年は動亂の影響で生産が減少して居るらしく、上海麻布の一月から三月末日頃までの輸入は八千反余に過ぎない、なほ麻布中でも廣東布千尺當沙等は輸入の主な物で二、三ヶ月後には相當輸入される見込である

運合問題に 一縷の曙光

內通の態度が稍緩和の模樣

現金出貨問題で暗礁に乗あげた全鮮運送合同問題は合同派委員會を十日午前から午後にかけて開き、社機に於て秘密に會合した結果、く現狀打開に一縷の光明が發見された模樣である即ち內通側、

財務局て 朝鮮財政史を

朝鮮の總督府政治も昭和四年で既に二十年の歷史を閲すること となつたが、此間に於ける朝鮮の財政は幾多の變遷を經て今日に至つたのである、併し年月が經るに從ひ貴重な各種資料が往々散逸する虞もあるので本府財務局では明二十周年を記念して朝鮮財政史の編纂を企圖し、目下資料の蒐集に大車輪の態である

洲の輸送運輸の現金出貨にまたねば合同は成立困難の實情にあり當事者間の苦心もこの邊りに存するが五十萬圓の現金出貨を拒絶した通運側の態度が運合派の態度を緩和する事情に困難な點もあるので硬軟の事情に鑑みると運合派は會合を開かされたのと一方合同の話は行きかねる關係もあるのでりに分緩和され、新規五十萬圓より幾分減額してはとの意見も出でたのでかくて十日の委員會となつたのではないかと觀測されてゐる

仁取商議員決定

仁取取引員組合は十一日取引所樓上に於て役員會を開き、商議員選に對する役員を選擧した結果左の五名が當選した、尙副會長としては、桑名鹿治氏が當選

役員▲新田彌八▲小林嘉右衛門▲薦澤紋七▲金永治

商議評議員會

京城商業會議所では十一日特別役員會を開き商品陳列館移轉の經費問題は商工聯合會と協議の上決定せることになつた、尙福相龍氏には金盃を贈ることになつた

商況

外棉

（外電）米棉當限二十仙二一、先限十九仙〇七印棉三六七留比、である

綿布手堅し

米棉六十錢安と反落に當期も一、二圓方下押しなるも現物堅らず、市中閑散なから相場依然手堅き風情である▲京城聯合會▲三エー二〇八▲人參二〇三▲鵜龍一九九▲金剛山一八〇▲長鼓一八一▲煙管一七二▲要鼓一七二▲双日一五九▲花籠一二八▲飛犬一一、六五▲扇面二三三▲双女二二八

鮮魚保合

京城鮮魚市中相場は昨十日と變りなく保合出廻りも薄く、水揚高二千七百五十圓二十錢貫數一千六百貫（單位十貫）▲タイ六五▲アマダイ三五▲ベニタイ三〇▲チヌ▲ハラ六〇▲モエビ六五▲シラス▲二四▲アヂ一〇▲ボラ▲ヒラメ▲ヂ一八▲メバル八▲サバ二五▲アナゴ一〇▲ニシン七▲カレイ二五▲イカ二〇▲ニベ七▲上ザ一五▲キ一〇▲タコ一〇▲ナマコ五〇▲イソン八▲カジキ五〇▲垂ザツ六▲一五▲カジキ▲上ザ▲カマボコ一三

鮮銀帳尻（十日）

（單位千圓）比前日增減

發行高	[illegible]	增 [illegible]
正貨準備	[illegible]	增 [illegible]
保證準備	[illegible]	減 [illegible]

日銀帳尻（十日）

發行高	[illegible]	減 [illegible]
正貨準備	[illegible]	同上
限外發行	[illegible]	減 [illegible]
貸出高	[illegible]	增 [illegible]

東京コール（十一日）

翌日拂	七厘五毛	一錢一厘
無條件	七厘七毛	一錢一厘
普通	七厘五毛	一錢一厘

對外爲替（鮮銀建値）（十一日）

紐育	一志十一片卅二分十七
倫敦	四十七弗十六分十三
上海	七十五兩八分一十

海外經濟電報

倫敦銀塊	二十六片四分一
紐育銀塊	五十七仙八分一
英米爲替	四弗八八仙三二分七
米棉	四弗七弗一六分一五
伸	四十六錢安
スチール株	一四六弗二分一
アナゴンダ株	六九弗四分三

穗落

發議派の解散で政局安定見越が強くなつた。しかし、これで財界も浮ばれるとは斷定だ▲政友會の積極政策、これが今後如何に驅使して來るかは、これこそ財界にとつて一大關心事▲幸に明確が政友に和したが、政局の波瀾がどの程度にまでおよぶかはまだく徒同▲鮮銀の守屋氏非出張區時、緊急なる出張いはく英國の新外投資狀況には斜々感服と▲この所見敢神氏と鐵柄製油の感心居士▲しかし我等のことだ。鐵麥金融の合理化運動とこの新人に只管待つ▲それ鮮銀筋といふ所に人がないのだ

株式

晴天の霹靂をきき 遂に爆發を演ず

東新は更に新高値

前場 昨十日臨時の機先、へは更に內地が大々東新の如き一氣に二百卅錢方上放れて百七十七圓三十錢と寄付いたので當所も睛天の霹靂を耳にしたやうな場面となり一齊に上放れて始まり、買方の賣崩しみの間に賣派の崩れ退きを示した散見し、相場は頗る好調を示したが、只未だ動き出しの店がりだけに喰物か出るのには早いが、商勢は最近に珍らしい活況を呈し、結局昨後場止値に比し京取は四十錢高、大新一圓十錢高を示した、前年ら大新一圓十錢高東新二圓十錢高を示した、而して東新は先の高値を一氣に上廻つて了つた

利喰押し

後場 前場爆發の機先後場は警戒氣分に加へるに利喰物も注がれ結局昨後場に比し京取は五十錢高大新一圓六十錢高東新二圓七十錢高であつた

爆發は政局安定と上旬入超激減

相場は一昨九日以來何となく動兆を崩し殊に昨十日は政府協定の成立を動機として買進んで來る風があつたが、今朝は更に爆發的活況を演出した原因については詳細は不明年ら、政策協定の成立と同時に特別議會における不信任が阻止される見込みがつき、且これによつて政局は一先づ安定するであらうとの見越、その上昨十日の日本共產黨事件の發表と共に勞農黨が解散された結果、民政黨と雖も無條件で無造作を通過させることは躊躇するに違いないとの觀測によつて一層政局安定見越しを強めたのに負ふ所が多い模樣である、一方四月

上旬入超

が僅に三百七萬九千圓に過ぎなかつたことも此政局安定見越し氣分の誘導となつた折柄財界改善期待を有力にしたことは一寸實である、これを要するに今朝の爆發は從來からやゝもすれば押目は買點とされ強味で相場もなかなか底堅かつた折柄、政党協定の發表解散等により政局安定見越しを有力にし、これに上旬貿易の入超激減が躍發した結果であると觀測された

相場は永續性がある

未だ若い

相場は一昨九日以來やゝ崩兆を崩して來たが今朝は一氣に東新の如き先の高値六圓七十錢を上廻つて七十三圓三十錢と引けたが、大新は未だ先の高値六圓八十錢より尙二圓方下値にあつた、併し相場は東新が一圓餘に叩かれてから反撥とした動機が日本の利下のやうなものと異り、政局安定なり財界前途に對する樂觀見越しに負ふ所が多いので、今度の硬調は未だ相當に永續性がある形勢であつた。又今朝前場引値に比すると當所は大阪に比し大新は却つて二十錢方の上鞘を示し、東新が急奔騰だけにこれに追隨し得ず六十錢の下鞘をつけたが、東京の前場引値は百七十九四三十錢と大阪よりも一四四十錢の大上鞘をとたとはこれ迄騰勢せる根強い買猛の勢勢とその根強さの程度を證明するものであり、同時に此相場の永續性を物語るものとも解された

東新人氣旺盛と相場の永續性

今朝の形勢を瞥見すると、東新の異常な奔騰につれて地株も鐵鋼久原等を初め一般に相當の好調を見せたが、その聯盛程度は到底東新には及ばなかつた、これは一時相

軟派の向背

崩れ退き少し

今朝の仕手の向背を見ると、松山は大新を相當に崩れ退いたが、その反面には客筋らしい利喰的賣物をも迎へでゐた、又昨後場以來買新を買初めた市川は今朝も續いて三百五十枚程買つたが、これは崩れ物と目された。併し先日來軟派として活動してゐた金茂は昨後場却つて追撃賣を試み今朝は自家で形勢觀望の態度であつたやうに、崩れ退き出來ながら、まだ僅少に少なかつたが今後は相當に出るらしい風情であつた

賣方に追證

相場爆發のため今朝は大新の賣方に二圓五十錢東新の賣方に四圓の追證を徴收した、その內譯は大新千百廿枚金額四千廿五圓、東新千三百六十枚五千四百四十圓である

大新は依然逆

東新は無日歩

今朝は前日通り日歩であつた東新が一杯で無日步となつたが、大新の不足株は百八十枚と百六十枚を急增し逆日步三十八錢と一錢高となつた

久振りの商盛

相場が晴天の霹靂のやうな爆發を演じ、今朝は軟派の崩れ退きや硬派の活氣ある商勢を示し、昨十日後場の出來高が既に京取は五二〇に達した所へ今朝は更に京取は九三〇東新は六六六〇、六〇で合計一六九〇枚の出來高であつた

今朝の手口 中五十枚以上のもの左の如くである

京取 賣方大林五〇▲買方松山五〇

大新 買方小口▲買方古川五〇田中道一〇〇新田八〇白井一二〇京畿六〇〇金龍五〇松山三八〇方白井二〇〇▲買方新田一七〇〇市川五〇正崎五〇〇古川十〇新田六〇

東新 賣方新田一七〇〇松山一一〇正崎一〇〇京畿六〇田中道六〇〇金龍六〇▲買方正崎一八〇〇松山一〇〇市川一〇〇新田六〇古川九〇洪殷五〇

本玉 十一日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し

▲大新 賣方大林一七〇白井一五〇〇正崎一四〇〇松山七五〇金潤六〇〇外小口三店▲買方大林一〇〇日井一八〇〇新田一二〇〇白樂二四〇市川三五〇〇松山一二〇〇金潤二二〇〇外小口二店

▲東新 賣方大林二九〇正崎五八〇〇松山一二〇〇白樂二二〇〇市川二五〇洪殷一二〇〇田道二一〇〇田友一四〇〇新田一〇〇田道二一〇〇市川四七〇

株式（十一日）

京取短期

銘柄		寄付	入引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三越新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
瓦新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

限定と日歩

銘柄	限定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	逆 [illegible] 不足	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	逆 不足	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新三越	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期

	長期	短期
當日	[illegible]	[illegible]
累計	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄		寄付	前引	大引	高値	安値
大新	前 / 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前 / 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前 / 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前 / 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	賣方	買方	建玉表
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄付	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式 つよきよわき

株式 時は花見、この相場なかく腑けないと見てゐるうちに何と底堅い相場が俄に急落、市人は晴天の霹靂と目を見はる

△政策協定成立の噂へ勞農黨への彈壓で政府側に政府へ有利に轉換、政友會と手を握れば民政黨も狂瀾には無理

△こうなると何もかにも強く見える、しかし思慮するのはこの時である。保合破れの兆を崩してから今日までにタッタ三日、相場は強いが、餘りに浮かれると早く老けて壽命が短くなる。

期米

相場の地合は依然堅調いかにも肝心の正米が澀りかけると農家の平均賣に蹤を擁へられるので、捉角弊を吹きかけた定期も底尻込となる

△この調子では農家の賣米が減少するまでは賣方もぬるい風呂に入つた想ひで辛抱して居るより仕方あるまい

△聞けば群山はこの頃は外米の出廻りが非常に殖えたとか

△晴候が暖かくなつて來たが相場は一向に溫らないので農家もボツ〳〵シビレを切らしたのかも知れない

ソレより賢明の尼取をこそ願ましい。

不勢

前場 今朝正米の高なくれや阪地の伸惱みで當限二十六圓七十九錢、先限二十七圓五十五錢と頭重く寄付き、⑥⑦節の買進みで二十七圓五十六錢と跳返し四節の賣物に押ちの買物旺盛に後は五十九錢と更に引締つた、併し阪地の頭重き風情に先物五十七錢から五十一錢と二十錢に叩かれて前場を終つた

後場 前場鈍重の機先、後場は先限廿七圓五十五錢と堅く寄付いたがアト不勢で五節二十錢と暴落を演じ中限は七圓落潮れを演じて目先懸念すべき風情であつた

頭重い小往來

農家の平均賣で伸びられぬ

昨今の正米事情をみると、相場が少し溫りかけると何所から沏いて

期米（十一日）

東京

	當限	中限	先限
前場 寄付	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 寄付	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	前日	本日
東新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東日	[illegible]	[illegible]
富士紡	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
日毛	[illegible]	[illegible]

仁川

節	當限	中限	先限
前場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京 前場（先）

節	前場	後場
（一）	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]

大阪

節	前場	後場
寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中	[illegible]	[illegible]
（一）〜（十）	[illegible]	[illegible]
引アト		三十九錢

大阪期米限會合

	當限	中限	先限
賣方	[illegible]	[illegible]	[illegible]
買方	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

	當限	中限	先限
取組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	[illegible]

各地米況

●下關 先限寄付 [illegible] 止め [illegible]

●桑名 先限寄付 [illegible] 止め [illegible]

●鮮內延べ（十一日） [illegible]

●釜山 角ケ丸 現物 [illegible]

●大邱 現物 [illegible]

●群山 現物 [illegible]

●大阪棉花 前場四限 後場四限 [illegible]

仁川穀店俵合（單位百石）

當限賣方 ㊀一〇一八㊁三㊂二八 同買方 ㊀一、二㊁三、六㊂二 中限賣方 ㊀一〇八、八㊁九㊂四 九㊂二、五 同買方 ㊀八㊁五、五㊂五、九 先限賣方 ㊀五、〇 ㊁一、六㊂七、七㊃一 同買方 ㊀五㊁二㊂六、六㊃二 一㊁三㊂九

大豆

仁川大豆本玉表

▲當限賣方 ㊀五〇〇㊁三〇〇㊂ 六〇〇

▲同買方 一、三五〇㊁五〇〇

▲中限賣方 ㊀三〇〇㊁二五〇〇

仁川正米

㊀三等二十六圓㊁四等二十圓五十錢㊂四等二十五圓三十錢粗上物七圓五毛花栗種七錢五厘一等白米二十八圓五十錢大豆相場山十八圓五十錢長湍十八圓三十錢天安平澤廿六圓七十錢海州十六圓五十錢所の暗へであるが、正米は買方見送のため頭重き風情であつた、併し大豆は荷渉のため前日より更に一、二十錢高であつた

大阪綿絲

	前場 寄付	同引	後場 寄付	同引	止め
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

横濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場四限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲現物撚糸等 [illegible] 圓

鐵平館

	前日	本日
前場	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖

	寄付	大引
當限 前 / 後	[illegible]	[illegible]
先限 前 / 後	[illegible]	[illegible]

京城手形交換高（十一日）

枚數 [illegible] 枚

金額 [illegible] 圓

市中米價

丸キ四等 玄米	二五圓九〇
白米和値（百キロ）	二〇圓〇〇
仁川 一等白米	二八圓五〇

京城穀物組合建値

▲外米 ミートン 二一、七▲富地摺二一、四〇隔貨米二一、九〇藏摺一八〇▲▲玄海城一二、五〇四平海一、四〇高陽一、一、七〇糯粟一、九〇小豆二一、九〇▲大麥 龍山物二一、九〇满洲物一九、〇〇▲胡麻、七〇並七、二〇▲菽豆 朝鮮物、〇〇滿洲物一九、〇〇▲花子（朝）二七、八〇▲高粱八、六〇▲小碎一、三〇▲碎白一、二〇碎白一五

京城正米

春陵氣構への留守品の外不味鈍正で良品出廻り、良品の外不味純しから、前日に比し上等品は却つて十錢安配であつた、⑥三等廿六圓四十錢四等廿五圓九十錢地摺玄米種上廿三圓卅錢七十錢一等白廿四圓廿錢白米廿六錢廿錢殿良種七錢六厘在来種七錢大豆は龍山十八圓卅錢長湍十八圓高陽十八圓

福 行 期 米

正米

	當限	中限	先限
（後場）一節 寄 / 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節 寄 / 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節 寄 / 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節 寄 / 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

本日の出來値

大豆前場出來不申

氣預米の實米化

仁川としては目下の所問題視する程の在米はないが、釜山群山は郵便の在米をみる年稍に見る在米增加で是れが今後如何に處分されるかに付き多大の注目を惹いて居る、即ち群山方面では內地の商人に歡迎されるが今後鮮米が內地に入ると品傷みを生じ易い譯があるので、當用向以外には餘り需手がなくなるのと本年は阪地の定期が鮮米に對する格の低下で追其米としての賣行きが振はないだけに若し相場が此邊に永く保合ふとせば現在當市場へ氣預けの米は實米化する事にならぬとも知れないとも觀測せられる

循環高を期待

本年は內地米の豐作が一般の聯想に秘み込んで居る事情として政府の買上げ米百五十萬石が非賣品となつて居る事も外米輸入制限も又米價安に依る濫費其他肥料材料と目すべきものは皆聯想されるもの貯である 現に天候の問題と云ふべき六月末が何所の市場も瀕期に在る事は期せずして市場の心理が現實の軟材に風嚴された、實相は期となれる結果である、此の點から今後の成行きを考察すると目先は米時代として急遽の立直りは望まれないとする結果は船頭多くして船山に登るの結果に至らぬとも限らない、殊に商人の假需要減退は正米に對する支那の買附け需要は高に引釣られて行くの外なき現情なので、一朝相場が立直り足に向くと期正米の循環高は免れないと觀測せる向もある

併しながら、商賣が米穀取引を期限の前に賣れる筈の米が相場が大きく動けば出廻りが急激に起る事も考へられるので、相場が平均賣りの傾向を採つて居るため一段と相場を締めて居るとも見られる。これは、安くなると產地の出廻りが稍端に減少する傾向がある、相場が大して動けないのも此の事情に基くものであるが、斯くして農家が平均賣りの態度を固守するのは、相場が高くなると賣米の爲めに伸力を限迫され易い、從つて本質的に直るには農家に對する賣米か少した場合でないと不可能だと云はれてゐる

淋病專門
京城本町三丁目電車停留場上向側入ル
診察 夜八時迄
和田醫院

薩摩義士傳（第二十六回）（上巻）

中村兵衛 作
神保朋世 畫

那代の下役

大事の前の小事である。酒の上に興がけは知らぬが、喧嘩口論の間はらの役人達が、この地の美濃、濃なる役どと江戸から目附役と聞いては、平田靱負は默ききながらも、わざさと、ある座敷へいつた。

「イヤお騒々と存せず。下郎が失禮を申上げた。何卒御容赦に預かりたい」

輕く會釋して一同を目で制して、ズッと行き過ぎんとした。

二階の武士はもう立上がつてゐるそして無禮にも欄干に片足踏みかけながら

「アイヤ待たつしやい。家來の落度は主人の恥。聊失禮を申上げたでは濟むまい。さア國所主人の名から、その姓名を承はらう。拙者は當國の郡代高木次郎九郎の下役荒牧犬ト兵ト申す者だ」

今は頭角を現して居る醜態には

隠くて

「アイヤ荒牧氏、それは思召し違ひ、何でこの若者が、一寸口に出す事か。實は下郎めが、いらざる雜言を吐いた爲、この若者が下郎を叱らんとして……ナ、本國であらうな」

又目で制されて、負け嫌ひも、俯めて言が非をさとり、たゞ沈默のまゝうなづいた

けれども荒牧氏は踏むに見える江戸役人に、日頃から組頭の強い所を見せてこびんとしたものか

「イヤ強ふ。此に拙者に向つて、合點となつたあの物へは、大分心得を使ふと見える。如何にも相手になつてつかはさうわい」

街路にはだしのまゝ、酒の勢に逆らつた目ににらみ付けた。

階上からは四五人の江戸役人が興ありげにみおろしてゐる。

ときに下げの間は、風色の逸り

行かなかつた。けれども怒りは頂に見せず靜かに

『左樣でござるか、手前は平田靱負と申し、島津藩の臣でござる。今度治水工事の成就前に參拜致しての歸りでござる。何れ又貴濃の役方はじめ江戸お目附役衆にもお世話に相成る事でござらう。何分とも以後よろしく……』

溫和に下から出たので、荒牧犬ト兵も何やら氣の抜けたものか、その時何とも言はなかつた。その時に年の若い者だけに、憤慨の隊士は荒牧の態度に怒つて

「コリャその方達へは何だ。身共をきらうとするのか。フーム面白くなつて參つた」

丹下はそれに目を移すと、父親ゆかりの家來衆に一寸鄭重に會釋をしていひつゝ蹤かけてゐた彌左衞門に力を入れたかと思ふ途端ヒラリと庭に飛り出て大地へ飛んで降りた

それは明日からの治水工事に打合せ協議をしてゐた藤二千三百石の高木新兵衛、千石の高木內膳、同藤高木玄潛の水奉行寄合衆衆のある所であつた。』

「モシ旦那様方へ、一寸お願ひがあつて出ました」

玄關は笑顔に迎へて

「オヽ米ではないか、お願ひとは何ぢや」

機嫌の內膳も笑つて

「小町娘と噂の丹蔵のお米から、お願ひといはれるのはけれ〳〵の」

「ハイ、あの裏二階に荒牧の旦那が江戸お役人を四五人連れておなつてにぎやかに酒上がつて被居いましたが、二階からお湯をおかけのお方に、二階から大聲で今にも喧嘩になりさうでございます。藤樫様の方は下から出て謝まつて被居るのに荒牧様お一人が肯かずに……」

當節から柔和にして温健の若子といはるゝ高木新兵衛も、うなづいて立止つた。

成しも勁なく、決斷するに至つたこの事の起こる前から丹蔵の娘でお米はこの家の預かり娘、成る美人は奧の離れ座敷へ廻つて

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

新選名作集

好評嘖々 重版出來

本集は現代日本文學全集の姉妹出版であつて同全集に編入せざりし名作を、悉く網羅し、總頁各五百頁以上七百頁に及ぶ。文學全集こ併讀せば僅か一圓で巨匠の大全集を讀むことが出來る譯だ。

新選 永井荷風集

最新刊

歡樂、夢の女、深川の唄、あの人達、新歸朝者日記、花瓶、監獄署の裏、小品集(蓉のおとづれ、花より雨に、夏の町、狐、日本の庭、下谷の家、紫陽花、等)…悪衣花笠森、ふらんす物語(舟と車、ローン河のほとり、秋のちまた、蛇つかひ、晩餐、祭の夜がたり、霧の夜、おもかげ、再會、ひとり旅、巴里のわかれ、黄昏の地中海、ポートセット、橡の落葉、歐羅巴フォーストを聴くの記)珊瑚集(佛蘭西近世詩選)(ボオドレエル、ランボオ、ヴェルレエン、ゴオチエ、ピカール、ヴオーケェル、エロオル、レニエエ、ゲラン、カン、ノワイエ、メリル、サマン、)江戸藝術論(浮世繪の鑑賞、鈴木春信の錦繪、浮世繪の山水畫と江戸名所、ゴンクウルの歌麿及北齋傳、浮世繪と江戸演劇、泰西人の見たる葛飾北齋、江戸演劇の特徴、狂歌を論ず、歐米人の浮世繪研究)大窪だより

五百三十頁 定價壹圓 送料十八錢

新選 前田河廣一郎集

最新刊

目次=三等船客。脫船以後。赤い馬車。騷音地獄。裏切る者。ストライキ中(戯曲)。麵麭。舊戚。十三段の階段。佐吉の父親。手(戯曲)。慈善。海の女。盗人(戯曲)。瓦斯タンク。三人の女。(エレナの話。ドウリスの話。メイの話)。目撃者。ダンプロ(戯曲)。太陽の黒點。故郷。餓鬼。海の軽業。スキヤツプ。ムツソリー(戯曲)。

五百十二頁 定價壹圓 送料十八錢

新選 谷崎潤一郎集

40版

目次=神童。襲。惡魔。續惡魔。あくび。The Affair of Two Watches。前科者。異端者の悲しみ。人面疽。二人の稚兒。玄奘三藏。ハツサン・カンの妖術。柳湯の事件。富美子の足。ちひさな王國。獨探。呪はれた戯曲。或る少年の怯れ。母を戀ふる記。兄弟。恐怖。

六百二頁 定價壹圓 送料二十錢

新選 菊池寛集

40版

目次=小説=藤十郎の戀。船醫の立場。笑ひ。亂世。俊寛。仇討三態。恩を返す話。三浦右衛門の最後。頸縊り上人。西南奇聞。ある抗議書。神の如く弱し。死床の願ひ。島原心中。晩年。たちあな姫。羽衣。戯曲=敵討以上。茅の屋根。岩見重太郎。奇蹟。浦の苦屋。玄宗の心持。世評。貞操。戀愛病患者。兄の場合。舞臺に立つ妻。ある兄弟。時の氏神。順番。溫泉場小景。長篇小説=火華。

五百八十七頁 定價壹圓 送料二十錢

新選 藤森成吉集

犠牲、磔茂左衛門、何が彼女をさうさせたか 其他長篇、短篇、廿二篇

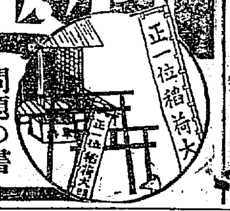
(近刊) 四六判二段組 六七〇頁 定價壹圓 送料十八錢

發行所 東京市芝區愛宕下町 振替東京八四〇二番 電話芝(43)二二二一 二二二二 二二二三 二二二四 改造社

神靈と稲荷の本體

岸一太快著 ◇ 四六判布裝函入 定價一圓八十錢 送料二十二錢 ◇ 後藤新平子爵序書

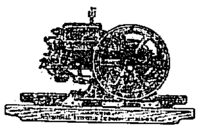
問題の書 愈出づ!! 我國始めての神社と稲荷の一大解剖史



岸博士は我國に於ける自動車及飛行機の最初の研究者であり製作者にして科學界の第一人者である、最近の心靈の研究に努力した結果「神社と稲荷の本體」と云ふ交渉を絶ち、讀み易く平易に快文字を説明した。内容は通常我々が入る問題を何ぞやと、言ふ意味を明らかにし神とは如何なるものか?を明快に表現せるものである。…

東京・銀座 北隆館 振替東京七五〇番

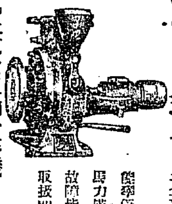
インターナショナル石油發動機



要部密閉式 一半・二馬力
氣管取換式 三馬力
部分品取換式 六馬力 十馬力

ゐのくち式AI型渦巻ポンプ

能率優秀 口徑 一吋半 二吋
馬力僅少 三吋
故障皆無 四吋
取扱簡易 五吋 六吋



尾上式大豆粕粉碎機
清水式精米麥機

花畑型錄 型錄進呈

合資會社 泰明商會京城出張所 京城府黄金町一丁目(電本三三〇番)

株式會社 漢城銀行

設立 明治三十八年
資本金 六百萬圓
京城府南大門通一丁目十四番地
頭取 韓相龍
電話光化門…京城…番
支店 南大門、西大門、東大門、平壤、大和町、本町、水原、開城、全州、大邱、大田、群山、京城…大阪…

京城本町二丁目
日葦商會 釘本洋樂器店
目錄御申越次第無料贈呈
電話本局三八三番 振替京城六八四番

早稲田中學講義

第壹號出づ! 入學の絶好機

◇毎月一回發行―毎冊四百頁内外――一年半十八册完結――毎月學費一圓廿錢◇

中學校に入學しない小學卒業生はゼヒ是れで勉強なさい

見本 申込次第送ります

中學校で教へる科目は全部掲載 一年半で中學卒業の力がつく 修養・實業・通俗科學諸講話掲載 自修讀本三種内外地圖等無代進呈 月刊雜誌「新天地」も無代添附

政治經濟科・法律科・文學科 電氣工學科・商業科・女學科 (以上の六講義も近く學年始め)

申込所 東京牛込 早稲田大學出版部 電話牛込三四五・三四六

言海

本邦辭書界の最高權威 文學博士 大槻文彦先生著

大形 定價金十圓 送料金廿錢 中形 定價金二圓廿錢 送料金十八錢 小形 定價金一圓八十錢 送料金十二錢

言海は大槻博士畢生の大著作にして其聲價は燦然として今に輝きつゝあり乞ふ必ず一本を座右に備へられよ

◇全國中等學校の指定辭書◇

增修 新譯漢和大辭典

濱野知三郎先生著

縮刷 …紙數二千餘頁…縮刷版は特に學生の便を圖りて出版したるもの、發行以來定價の至廉を以つて歡迎せらる 定價金三圓五十錢 …定價二圓五十錢 郵送料十八錢

新譯漢和辭典

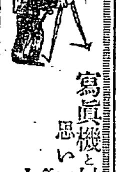
濱野知三郎先生著

新式小型…定價金…送料金…

最新型にして内容豐富、解釋明快、索字自在、机上にも携帯にも便益なり新學年に際し特に學生諸君に御勸めす

良書の生命は永遠なり

東京日本橋區 六合館 振替東京二一七一 全國有名なる書店にあり



寫眞機と材料アルバム類 思い切つて安い
山崎寫眞機店 京城…天町二丁目 電話二二五五番

豚鷄飼糧

安價肥滿牛豚用 安價多産養鷄用
精麥米、飼料
京城府古市町電本五四二番 澤浦精米所

(最新刊)

必ず運轉手になれる 受驗自動車學と試驗問題解答集

宮里良保先生著

四六判上製 紙數四百餘頁 挿圖百餘 ◆定價金二圓 送料金廿錢

始めて出版された唯一正規の受驗自動車學研究書! 本書を讀むで運轉手試驗を受ければ試驗合格絶對確實

本書の特色 運轉手試驗にキツト合格させやうといふのが本書の目的であり、其處に獨特の長所がある。即ち懇切な自動車構造の基本學を詳述し、初めて自動車を學ぶ人は勿論既に自動車學を修めた人にも重要なる研究書、修理保管解説書となる。殊に最近の運轉手試驗問題を集めて受驗本位に分類し、それに一々模範解答をつけ猶ほ出願に關する手續から受驗中の注意まで丁寧親切に説き、更に各種自動車操縱法を説いて誰でも運轉出來る迄にしてある。實に本書は自動車構造學、同運轉法、受驗準備法、出願法、試驗問題模範解答を併せた綜合的自動車受驗教科書と一冊雖も百册に當る名著である。

ハガキ一枚に「受驗自動車學」代引で送れと申込次第、定價、送料、手數料共二圓廿九錢)代金引換便で急送する。

最も新しいこの内容

▽自動車史▽自動車構造基本學…▽車體…▽路面…前軸、車輪と…車輪…▽ガソリン發動機…▽部品の組織…▽燃料…▽點火…▽冷却…▽…

特別記事 各種自動車操縱法 新フオード構造法 出願より受驗まで 全國自動車法規

訂正增補 五十九版出來

最新圖解 自動車の知識

中原辰二・秋野榮之助先生合著

◆四六判上製箱入 紙數四百數十頁 挿圖寫眞記事懇切 ◆定價金三圓廿錢 送料金廿錢

最新高級車の出現により大增補大訂正を加へられたる内容一新の第五十九版いよく出づ

本書の特色 は既に世間周知の通りである恐らくは日本に於いて自動車を習ふ程の人にして本書を讀まぬ人はあるまい。五十九版の實行は如實にこれを物語つてゐる今度の訂正增補は實に最新高級車の出現に際ろがために行はれたもので殊に改正新法規の大改訂や自動車の故障發見修理上の知識を加へてあり最新自動車の寶典の定評ある名著である。

ハガキ一枚に「自動車の知識」代引で送れと申込あれば直ぐ送本する。但し手數料九錢增し

内容梗概 ◆原動機の構要と發動機動作の原理◆發動機の種類と機體各部の構造◆燃料供給裝置◆氣化器◆點火裝置◆冷却裝置◆自己起動裝置◆車體附屬品◆手入法及修理法◆エンジン◆タイヤ◆ブレーキの使用法◆故障及…

科學畫報・子供の科學 實際園藝・無線と實驗

發行所 東京市神田區錦町一ノ一九 電話神田四七一・三二九六 振替東京二九四番 誠文堂

商業登記公告

(法人登記公告、商業登記公告 — 鐵原支廳、鎮南浦支廳、南原支廳、平壤地方法院)

國體を尊び 職務に忠實なれ
自ら警むると共に國民の省察を求むる次第……と
田中首相聲明を發す

【東京電報】田中首相は十一日午後四時二十分首相官邸に新聞記者團を招致し國民に對する左の警告文を發表すると共に、此の警告主旨の國民に徹底せん事を希望するところがあつた

不祥事件に就き所懷を述ぶ
內閣總理大臣田中義一

共產黨事件の發生に對し私は國體の精神と社會の分裂とに鑑み實に恐懼措くところを知らない、事件の內容は金甌無缺の國體を根本的に變革して勞農階級の獨裁政治を樹立し、その根本方針として力を勞農ロシアの援護および各植民地の完全なる獨立等に致し以て共產主義社會の實現を期し、當面の政策として革命を遂行するにあつたのである。然も

國體に關し
國民の口にする

だに憚るべき不逞なる主張を印刷して各所に宣傳頒布したるに至つては不逞狂暴言語道斷の次第で天人俱に許さゞる所業である、由來我國體は萬邦に冠絕し[illegible]にして情は父子の如き國柄において偶々今回の大不祥事を出したことは痛恨に徹して慙愧の情措くを禁ず得ぬのである。私は內閣の首班として事件の顚末を奏上し奉るに臨み宸襟を惱ませ給ふことの畏れ多きに身も心も打ち慄きて九腸寸斷の思ひに堪へなかつた、そもゝ我國體の精華は立國の始より確固不動の基礎に立ち萬古不易の國民性はこの根本精神によつて鍛錬陶冶されてゐる、然るに輓近外來思想の流傳に負ふて

國體國憲を
破壞するが如き

組織的大陰謀が幾百の黨員によつて企劃されたるに至つては上御一人を初め奉り皇祖皇宗在天の御威靈は申すにおよばず、下つては忠誠なる國民の祖先に對して實に申譯のない次第である之は不肖義一一人の感想にあらずして國民全般必ず同感のことゝ思ふ、この事件を惹起した父兄の心が如何に傷ましく此黨の人々が如何に罪念に思ふか推察するに難くない、私は大政輔弼の重責に當たり一念こゝにいたれば感慨無量である、世論の動搖に伴ひ險惡の思想が現れるのはやむを得ないが私はその點について能ふだけ理解ある態度を以つて臨みたいと思つてゐる、然し卑しくも

國體に關し
ては斷乎として

假借するを許さない、佛蘭西海外の思潮に捉はれこの事件に加つた者の心事は憫むべきである、この際一般國民は互ひに自戒自重して甘く實際の狂態を一擲し國體を尊び國家を重んじて各々の職分と生活とに忠實ならんことを切に希望する、國家の基礎を危ふせんとする險惡の思想に對して徹底的に壓正を加へなければならない、政府は今回の事件を戒として各方面にわたり更に適當の對措を施し、殊に文教の振興をはかり青年學生を啓發して撲本剛健の美を涵養したいと思ふ、同時に宗教家、教育家もこの際振起して

國民思想の
涵養と精神の

作興とに努力貢献せられたいのである、又資本家に對しては一段の考慮を促すの要を認める、いふまでもなく資本と勞働とは等しく必須の生產條件で相々相まつてはじめて社會生活の完全を期し得るのであるから進んで勞資の調和をはかり常に健全なる社會政策の施設に資することを努められたい、要するに今回の事件は國家の存立上最も重大の意味を含むものであつて善後の處置に對しては周到の用意を携はなければならない、たゞ偏に上下心を一にして國體をまもるの思想を大綱とし民族の發展國民生活の安定を唯一目標として進みたいのである

殊に政治に
携はる者の言動

は影響するところ極めて大なるがゆゑに一層注意を要することはいふまでもない、私はこの點につき職責の重きに顧み堅く自ら戒むるところあるを以て深く思ひを潛め心を新らにし身を持つて今日の國難に當たる覺悟である、こゝにこれを聲明して自ら誡むると共に廣く國民の省察を求むる次第である。」

內相を相手取り 行政訴訟 を提起する 勞農黨

【東京電報】勞働農民黨は十日內務大臣の解散命令を受けたが解散理由を不當として自由法曹團に依頼し鈴木內相を相手取り行政訴訟を提起することゝなつたので、同法曹團は十一日午後該措置につき協議した

總監高儒を訪ふ ＝地方巡視中の＝
池上政務總監は十日午後成歡面成歡里に隱棲する高儒[illegible]崔氏を訪ひ懇談を交した(寫眞總監の右側に立つのが崔氏)

共產黨員と 政府の對策
首相と鐵相の會見で 決つた根本方針

【東京電報】田中首相と小川鐵相の午前中における會見で政府の對共產黨員對策は左の如く決定した

一、首相より國民一般に警告を發すと共に、各省各官廳にても右警告趣旨を徹底せしむること
一、左傾團體に對しては政府彈壓を加へ、勞働争議も共產的色彩あるものは容赦なく彈壓す
一、左傾學生教授の取締は官私立の學校を問はず嚴重に處分すること

何が不可か
勞農黨の猛者 鈴木內相に詰問

【東京電報】勞農黨代表細迫兼光、上村進、神道久三、古屋貞雄四氏は勞農黨に對する解散理由を明かにするため十一日午前十一時內相官邸に鈴木內相を訪問して

一、勞農黨の綱領政策を不可とするや
一、勞農黨の運動方法を不可とするや、若し不可とせば何れが不可なりや
一、共產黨員が勞農黨に加盟するを以つて不可とするや、若し然らば黨員の檢擧後黨を解散する必要ありや
一、起訴したのみで共產黨存在の事實を確認し得るや

の四質問をなした

山岡局長にも

【東京電報】勞農黨細迫兼光以下四氏は十一日午後一時十分內務省に山岡警保局長と會見して一、勞農黨が共產黨の政策の一部を實行したため解散したとのことであるが何の點を云ふか具體的に明示されたいと質問したが、局長は具體的に明示することを避け、要するに同黨幹部の行つたことが黨に影響した點である旨を答へた

勞農黨所屬だけでは 除名の理由がない
水谷、山本兩代議士問題と 樞府方面の意嚮

【東京電報】勞農黨解散に伴ひ水谷、山本兩代議士を除名に附すべしとの意見あるに對し樞府側の意向を綜合するに 水谷、山本兩代議士が勞農黨所屬であつたとて直ちに除名に附すると云ふ理由がない、兩代議士を選舉したる選舉民が全部共產黨員たりしや否やは無論問題であり、或は大多數が共產黨員以外のものであるかも知れない、兩代議士が共產黨の陰謀に關係した犯跡が明かとなつた時には勿論除名すべきであるが然らざる限りは之を除名することは不可である といつてゐる

大山郁夫氏 壯漢に襲はる
昨夕東京驛に於て

【東京電報】大山郁夫氏は勞農黨解散の善後策に關し鳥取縣下の遊說を中止して十一日午後六時卅五分東京驛着列車にて歸京した、東京驛內外には日比谷署員百數十名が嚴重に警戒を行つた、大山氏は勞農黨員十數名にまもられて驛前口に向はんとするや突然約二十名の壯漢現れ氏を亂打したため黨員との間に大亂鬪を演じ壯漢は直に檢束されたゝめ氏は漸く自動車をかつて黨本部に引上げたが氏の身邊は頗る危險視されてゐる、同行の水谷代議士も危險に瀕つた

鐵道問題重大化す
奉天側は 傍觀に決す
張氏に請訓して 徐ろに對策を樹てる

【奉天十一日發電】滿鐵の車輛貸與差止めに對し十一日午後一時より省長公署に省長、公署長以下關係者參集五時まで協議した結果、奉天當局としてはこれに對抗する方法に出ず成行きを靜觀して張作霖氏の命令によりおもむろに對策行動をなすことに意見一致し即時張氏に請訓した」

要は支那の反省
そう悲觀もいるまい と芳澤公使語る

【北京十一日發電】滿鐵と滿蒙の鐵道協定破棄問題、張作霖車輛の不法流用問題に關してはすでに二回抗議を發したる外、外交總長と會見し善後措置につき懇談を遂げ、更に張氏と面會して速かに解決方を申入れておいた

北京政府 はこれ等交涉の結果目下頭を惱ませてゐる、一部では相當悲觀的報道もある樣であるが北京政府も必ずしも無理を押し通す考ではないらしい從つて自分は交涉の結果につき左程悲觀する要なしと認めてゐる、尤も日本としては十分の理由を以て居るが支那側においても相當の意見がある模樣である、從つて今後の交涉にはなほ幾多の曲折を免かれまい、一部には又感情的主張をなすものもある樣だが、これは過去の全く無稽の出來事を捉へしてゐるものであらう、われく が善後措置をとらんとするは支那鐵道當局者が不法行爲を敢てし、不誠意なる態度に出て、不必要に日本側の感情を害する點につき支那側をして反省せしめ、正義に歸らしむるにある

兩國間に
政治上の紛議を釀し兩國民の不利益を招くが如きことはなるべく避ける考へである、但支那交通部當局が飽までも反省せぬ場合は更に適當なる考慮を加ふるは勿論である

斯く重大化は 實は意外
成行きを傍觀する外ない

【奉天十一日發】滿鐵の貸與車輛差止めに對し支那側では再び排日運動を以てこれに對抗すべしとの說唱へらるゝも十一日排日首領の說明を訪へば左の如く語る

洮昂線車輛問題がかくまで重大化するとは思はなかつた、省民としては此の際騒ぎに出て益々日支間の交涉を惡化せしむることを避け奉天省當局を信頼し成行を監視するを得策と思ふ、現在は昨年の排日當時と國內關係も違ひ恐らく排日運動は起らぬであらう」

十一日中の 差止め車輛
奉天驛にて

【奉天十一日發電】十一日中奉天驛において貸與車輛の差止めをした數は七五輛にて、一般支那人は未だ感知しをらず平靜である

城根線廻送停止は 滿鐵の自衛小手檢べ
更に第二段の手段をとつて 最後の手段に訴へる手筈

【奉天特電】今回の滿鐵車輛事件に關し芳澤公使は張作霖氏に對し最も強硬に交涉して居るが、張氏が此問題を輕視し「支那に日本が……」位に一向に本氣にならぬので、芳澤公使は本省に向つて適當なる訓令を求め更にお膝下の奉天においても最後の自衛策を執ることを求めた

【奉天特電】滿鐵問題に對する支那側の不誠意極まる態度に對し奉天總領事館はいよく最後の自衛的手段を執るの小手しらべとして滿鐵車輛の城根線廻送を停止した、右は大正十二年奉天總領事、滿鐵事務所長と鐵路局長との間に契約せられ滿鐵車輛を奉海鐵路および海龍鐵路城根線に廻入するの契約が成立した、これによつて滿鐵の車輛は城根線に廻入されてゐたが總領事館はこの廻入を十一日より差止めることを十日滿鐵社長に命令したので、滿鐵社長は奉天滿鐵事務所長に移牒し、事務所長は十一日より之れを實行し滿鐵車輛を一切該線に廻入せぬこととなつた、從來該線に廻入する滿鐵車輛は石炭、武器その他の軍需品の輸送等一日十輛以上配屬してゐたが、この結果兵工廠、鐵路局の材料等全部の運輸が中止された譯である。總領事館は第二の自衛手段として更に京奉線の滿鐵線クロスを閉鎖し兵工廠より輸送の軍需品の滿鐵線クロス通過を阻止せしむる筈である、かくても支那側が尚ほ反省しない場合は愈よ最後の手段に訴へる意嚮で既に各機關とも充分な手配が出來てゐる、雨か風か今明日中における支那側の態度こそ注目すべき大問題である。

滿鐵キツパリ拒絕

【奉天十一日發】吉林當局は敦圖線に吉林車を廻送するが爲め廿八日來しばく滿鐵に對し車輛の融通方を要求したが滿鐵は「剩車なし」とこれを拒絕した

朝鮮人にも 一樣に軍事教練 を課する方針
＝實施は案外早いか

現在朝鮮內の中等學校中軍事教練を行つてゐるものは官立公立合計十四校のみで、同じ中等學校でも朝鮮人教育を主とする高等普通學校十五校、內鮮人混合の甲種實業學校廿二校はまだこれを實施していない、新しく就任した山梨總督は朝鮮人を教育する中等學校及び內鮮混合の學校にも軍事教練を施し士氣を鼓舞し堅實なる國民たらしむる必要ありと松浦學務局長と具體案を作るべく打合せをなす事となり松浦氏は目下東京出張中である、實施期は未定であるが總督府では可成り早急に實施したい希望の樣であるから數ケ月內に實施に至るかも知れぬといはれてゐる

總督水原視察
日程きまる

山梨總督水原視察の日程は十二日午前九時三十分自動車で官邸を出發、午前十一時水原着、京城地方法院水原支廳、郡廳、警察署、面事務所、東山農場、道立醫院、勸業模範場、農林學校、同農業學校、水原高等農林學校、李王職牧場等を視察し午後五時四十分官邸に歸着する事になつてゐる、なほ甘庶秘書官、依光秘書官、藤波通譯官、渡邊農務課長の外京畿道からは米田知事も隨行することになつてゐる

池上總監歸城

元山、咸興方面を視察中であつた池上政務總監は[illegible]秘書官外多數の出迎へをうけ豫定通り十一日午後六時京城着列車で歸城した

檢擧の手遲れ
石川縣警察部批難さる

【金澤電報】三月十五日全國一齊に行はれた共產黨檢擧の際、石川縣警察部のみは午後二時に至つて漸く檢擧に着手し手後れとなつたといふ大失態が暴露した、即ち三月十四日警保局より中山知事にあて十五日午前五時を期し一齊に檢擧を決行すべしとの通牒があつたが中村警察部長、松本高等課長等が不在のため漸く十五日午

憲法を破壞する 議會中心政治
＝民政黨は輕く國家は重し 敢て識者の明鑑に愬ふ＝
法學博士 蜷川新

四、議會中心主義の危險性

議會中心政治といふ主張は英國の統弊をなめて蹉跌するが如き愚なものである、これがかりでなく他に危險性がある

國家の上に危險なるは前述の如くである、この『政治の危機』といふこと以外に種々の危險性が伴ふのである、左に少しく說いて見よう

日本政界に共產黨員が現はれ來つた、社會主義者は同じく現れ來つた、世人のいはゆる無產黨といふのがそれである、普選布かれたる以上は必然かゝる連中は各地より出てくる、その數少くあれば國民の爲に大害はなし得ざるも、大數現れ來れば危險となること明確である

若し共產黨員にして比較的多數を議會に占むるに至り意外のことを提案しこれを議決した場合において『議會中心政治』を強調する連中は如何にこれに應ぜんとするのであるか、議會中心政治を固執する以上はその議決は神聖のものとして除外なく之を實現せしめざるを得ないであらう『拒否權は行ふべからず』といふであらう、拒否權は不當なりと叫ばざるを得ぬであらう、かゝる場合において民政黨の態度は如何

若し民政黨にして其の主張に忠ならば國家は危地に陷る、若もその主張をこの時になつたならば捨てるといふならば何の爲の『政綱』であるのか

民政黨としては今日よりあらかじめ非を悟り聲明を國民に向つて與ふべきである

議會中心政治や何なる哉、恐怖すべし

假令共產黨なるものが小數であつたとしても危險は生ずる、假へば今の民政黨は唯ひたすらに政友會內閣を亡ぼさんとする、內閣倒壞の爲であるならば無產黨とも提攜しその言、その條件をも聞くといふ有樣である、目的の爲には手段を選ばずとして共產黨の爲には有利なる種々の條件を容れた後に有利なる地位を占めた時より生ずるのである、假へば彼の不能極まる民政黨の力のみにてはこの案は通過し得ないのである、[illegible]

後にある有職者は民政黨の背後にある有職者よりもその頭數は多いのである、少數者が多數者を目して不信任といふことこれ始めから無理である、この無理を通さんがために政見上の政敵手たる無產黨をその友となさんとするのである、これすでに政治を腐敗せしめ國家に害するものである

この場合に議會解散の方法あり、政府はこれを勿論行ふであらう、しかしながら解散を行へば議會中心にあらざるがゆゑに民政黨はこの解散をあらかじめ難ずるのである、これ無理を押し通さんがために選舉の否認を主張するものである、國民としてはかゝる不合理の行はれることに反抗せざるを得ぬ

我國民は議會中心を認めず、我國家はこの謬說を排擊するを要する

五、議會中心の本體

民政黨のいはゆる議會中心とは何ぞ

その『議會』とは『兩院』のことをいふのであるが日本の議會は貴族院衆議院より成り一は他の從屬ではない、二者同等の權利がある、名ばかりの上院ではない、これが憲法である

この時に當たりて議會中心とは何をいふのであるか、二院ある時はその中心とは何をいふのであらうか二院の中心とはその中央がこれ解すべからず、何人も解す能はず、もし『衆議院中心也』といふならば『議會中心』の文字を改めざるべからず、文字を改めずして議會中心といふは余りに杜撰である、正確に衆議院中心とせよ

もし『衆議院中心也』といふならばこれは又憲法の無視であり同時に貴族院の侮蔑である、貴族院議員はこの侮辱を默過するや、そは余りに責任觀念なき心事と評せざるを得ない、[illegible]

（未完）

茶話

平南の青木知事とお牧の茶屋に酒を汲む▼默佃々兵備充實の問題に及ぶや平壤の地は西鮮における四通八達の要所である▼北に進めば國境の交通不便にして戰時の輸送に困難であつて不適當である、平壤ならば東西南北に鐵路あつて國境警備の中心として理想的である▼だから大部隊の駐屯は平壤に限る——と熱心なものだ▼師團の下に師團なしとか平壤府民が兵備充實運動の急先鋒であることもこの知事と熱心なる松井府尹のあるためであらうとつくゝゝ感心して來た▼この問題で西鮮平成道の朝鮮兵備充實要望書は可成り要領よく出來てゐる▼誰の考案か知らぬがその理由とする處は專門家を首背せしむるに足るものがある、と或將校が感心してゐた▼だが專門家からいはせると幾分か足らぬ點があるさうだ▼しかしこれは師團の手前[illegible]すべからず——だと

英國の海外發展
守屋氏の土產談

殖銀調査課長守屋榮夫氏は今朝歸城したが土產談に曰く

主としてロンドンに滯在したが歐洲では銀行實務の上で特に學ぶところはなかつた、只深く考へさせられたのは英國の殖民政策である、英國では有力なる信託會社、銀行が海外投資組合を作り盛んに海外投資をやつてをり、今日の英國人は過去の投資に因る遺產に依つて生きてゐると言つてい位である、デービス氏は第一信託の社長であるが滯英中同社を見せて貰つた、同社は海外の情勢が一目瞭然と判る樣になつてゐる、一例を擧げれば日本の名古屋市の市勢即ち人口、水道、電車市會議員の黨派別と言つた風な事は直ちに判り名古屋市側に關係せんとする者の便宜を圖つてゐるが（同社の調査部は一般に公開してゐる）、獨逸の復興は獨系米人の私的投資に負ふ處が大きい、歐洲でも獨逸が一番活氣がある

主要都市失業狀態
社會局調査

【東京電報】內務省社會局が昨年末來、東京、大阪、名古屋、及び福岡各地方職業紹介事務局管內に於ける主要都市八十八ケ所の失業狀態調査によれば左の如くである

調査區域八十八都市の人口は五百七十二萬六千七百二十三人、職業別は雜業最も多く次は工業、鑛業及び商業の順である地方別に見ると東京地方事務局管內最も多く次は大阪、名古屋、福岡の順であるが、失業者數は總數十萬四千三百十八人で土木、建築工業及び鑛業關係失業者特に多く各々總數の三割二分乃至三割一分を占め次に雜業の一割六分、商業の一割一分の順である、即ち最も多數を占むる失業者は日傭勞働者を主體とする土木建築で工場及び鑛山勞働者これに次ぎ、俸給生活者を含む雜業及商業も少くない之等失業者の調査人口に對する率は各種業態總數に於て一分八厘でこれを職業別にみると次の通りである

土木建築二割四分五厘工鑛業二割三分一厘商業一分八毛通信運輸業三分二厘戶內使用人三分一厘農林業七厘雜業六厘水產業五厘

人

◇山梨總督夫人 令息と共に尾間秘書同伴十一日午前九時東京驛發四谷の私邸に入つた(東京特電)
◇竹內健郎氏(總督府事務官)來る廿日京城發五月十日橫濱解纜の春洋丸で洋行の豫定
◇細田前總督府會計課長 同上
◇守屋榮夫氏(殖銀調査課長)歸朝挨拶の爲め十一日本社來訪
◇粲學文氏 ブラジルより歸朝挨拶のため十一日本社來訪
◇前田七郎氏(大每特派員)十一日挨拶のため來社
◇笹神本社編輯局長 北鮮地方出張中のところ十一日夕歸城

會

◇京城商工聯合會招宴 天滿市場開館につき十四日夜花月に各關係方面を招待

龍野周一郞氏

【東京電報】元代議士龍野周一郞氏は十一日午前七時麻布飯倉片町の自邸で逝去した

辭令(東京)

京城帝國大學助手 細谷信一
任京城帝國大學助教授(七等)
中村君一
任朝鮮道立醫院醫官(六等)
技手 沖本數一
任技師(七等)

辭令(十一日附)

道理事官 國分重晉
補平安北道理事官
釜山地方法院晋州支廳判事 孫洪八
京城地方法院判事本府判事 金泳煥
退職を命ず
京城帝國大學助教授 水島治夫
公衆衛生及び豫防醫學研究の爲め滿一年亞米利加合衆國へ在留を命ず

本山彥一氏 十四日朝入城

大阪每日新聞社々長本山彥一氏は十二日夜大阪出發約二週間にわたり朝鮮各地巡遊の豫定であるが、その旅行日程の目下確定せる分は左の如くである

四月十二日午後八時卅八分大阪發 十四日午前七時京城着 十五、十六日京城滯在 十七日午前九時十五分京城出發平壤に向ふと

經濟

木材聯合會
五月中旬迄に創立總會

農林省では木材需給問題に木材規格統一取引の改善を期するため數年來からこの種全國的に各組合に對し全國的商品組合の組織を奬勵しつゝあつたがこの程漸くこれが機運を釀成するに至り全國中約百二十有余組合の中約五十組合團體が發起してこれが聯合會の設立をはかる事となつたその聯合會の名目は日本木材聯合會とし如上五十組合團體が發起となつて未加盟の殘余七十組合團體に對しこれが入會をすゝめ今四月中乃至五月上旬頃までに創立總會を東京に開きていよくこれが創立をなすと共に現下斯界の重大問題たる木材の需給および規格統一並に取引改善に關し種々具體的協議を進むる豫定であると

生牛取引增加
東大門外市場で

東大門外家畜市場で三月中入場總數二千三百余頭で取引された生牛は一千六百余頭でその金額は十七萬五千圓に達してゐる一頭の相場は最上等三百二圓を筆頭に二十圓が最下等であつた平均は百八圓で前年同期に比べて入場頭數一千余頭の增加で取引高は七萬圓からの增加である。

上旬鐵道荷動減

四月上旬中に於ける鐵道局線內貨物發送總量は十二萬七千二百五十八噸で前旬に比し二萬九千餘噸前年同期に比し四千餘噸の何れも減退を示した、右は相場關係による穀類の減退及昨年四月上旬が最も旺盛であつた粟の荷動きが本年は平均して動き肥料の荷付も遅れ亦年度末契約品の一段落等が主なる原因である、之が行先別數量は局線內十二萬三百二十五噸滿洲方面行千六百六十九噸、內地省線行千二百五十六噸、其他私鐵四千八噸で主要品種別數量は左の如し

穀類二萬六千九百二十八噸▲肥料一萬三千三百五十噸▲建築材料一萬一千三十七噸▲石炭九千三百十二噸▲木材八千六百九十八噸▲黑鉛鑛石三千五百九十九噸▲鹽三千二百二十五噸▲新木炭二千九百廿三噸▲鮮魚千五百九十九噸▲麺類千二百七十六噸▲生果生野菜八百七十噸▲其他二萬五千九百六十一噸▲局用品一萬八千四百八十噸▲合計十二萬七千二百五十八噸

◎株式◎
大株短期引跡

大新	九十四圓八	(卅錢高)
鐘新	百四十一圓四	(不變)
久原	六十四圓六	(不變)
東新	百七十八圓八	(卅錢高)

◎期米◎
各地期米後場止

▲先限下關三〇三四▲桑名夕場十一番二九七八十二番六九▲名古屋三〇八六▲金澤二九五〇▲熊本二九二七
▲大阪最終氣配三十八錢(一錢安)

鮮內延べ(十一日後場)

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			

大阪市中在米高

十一日現在高は百四十一萬九千九百五十五俵と前日の在米高に比較して一千五百六俵の增加である

東京深川在米

十一日現在高は五十萬一千三百四十四俵と前日の在米高に比較して三百十七俵の減少である

◎市況◎

莫大小類弗々

莫大小シヤツ類は昨今春合物が小賣方面は賣行良好を見せて居るが卸屋方面では春合物は茲一段落を告げた姿で既に夏物の賣込に熱注して居るが今年の相場は綿糸の反撥に莫大小シヤツ類は最低四圓より五圓見當と見られて居る

亞鉛引鐵板良好

亞鉛引鐵板は各種建築材料の調騰に抽れて人氣は良好値幅も漸增平板三十番一圓七錢浪板八十八錢と保合つて居る。

大阪市中外棉唱へ

			前日比較
ストリクト・ミドリング	四、五月積	[illegible]	不變
ブローチ	同	[illegible]	[illegible]
ベンゴール	同	[illegible]	[illegible]

海外砂糖市況

キユーバ	四月	二弗四分の三
ジヤワ糖	五月限	休會
倫敦糖	五月限	休會

橫濱生糸後場引

當限	一三二七
先限	一三七一

共産黨事件
社會生活を明るくせよ

今回の日本共産黨陰謀事件は、國民生活上から見て誠に不愉快な事件である。然り大いに不愉快な事件ではあるが、しかし一部のヒステリカルな人々が唱ふるやうに未曾有の大不祥事ではない。かゝる事件は帝國三千年の歴史に徴しても、曾て重大なる事件もあつた。日本國民が如何なる不祥事件に遭遇するも、これに屈せずたゆまず、多々益々國家生活を豐富にし、鞏固にして今日の盛況を見るに至つたのである。國家の精髓は斯の如くして築かれ培はれて來た。こゝに日本帝國の意味がある。現在も將來もまたその通りであることは、少しの疑ひも要せぬ。ゆゑにわれ等は、今回の事件に對しても、それ程驚きもせねば騒ぎもせぬ。要は事件發生の原因を闡明し、これが剪除に努めるだけだ。靜謐厳を兼ねるに從つて、國體の精華を發揚するは日本國民の生れながらにして識得した道である。

◇

いやしくも法治國に生活するものが法を無視し、革命的の手段に訴へて、自己の要求を貫徹せんとするものに對しては、一歩も假借しては相成らぬ。何となれば彼等は社會組織の根本を破壊せんとするものであるからである。彼等に對しては、嚴正に法を操し、その命ずるところによつて處罰すれば足る。日本共産黨事件は、法的に見ればそれでいゝのであるが、しかしそれが原因の闡明、社會におよぼす影響および將來かゝる不愉快事を再びせざる用意等については、深甚の考慮を要する次第である。

◇

共産黨發生の原因は、固より多岐であり、今こゝに詳論することは時間と紙幅の許さゞるところであるが、たゞ一つ強調されたる學生中、帝大生の多いことについて識者の注意を喚起したい。帝國大學々生は他の學生に比し、最も組織的教育を受けるものであり、卒業後においてもまた、最も順序正しい生活を送るよう運命づけられてゐるものである。即ち事件に連坐した學生は主として法文科の學生であるが、彼等は最高學府の卒業生として、或は國家試驗を受けて官吏となり、教師となり、或は有爲なる銀行會社の社員となるのであるが、その行先は、概して學校時代そのものゝように整つた順序的である。システマチックの生活には、いふまでもなく幾多の長所があり、文明生活上に缺くべからざるものである。しかしそれが餘りに固定したければ、逆に窮屈を感ずることゝなり、結局行詰ることになる。帝大生が生活上の行詰りを感ずることが、學校教育において、より自由であり、卒業後もまた生活方面の廣い、私立學校學生に比し、甚だしいものがあるではあるまいか。定石以外に手が無ければ、手や訛れもやりてはあるまい。識者はこゝに注意を要することゝ思ふ。

◇

社會生活を明るくすることは、その中に生ずる種々なる疑惑を斷つ最大必要條件である。然らば如何にして社會生活を明るくするかといへば、學究各人互ひに相戒し相愛する外に途はない。われ等は今回の不愉快な事件の發生において、まづ自ら省みねばならぬ。國民が互ひに相省み、寛かなる心を以て相戒し、相努力して社會の淨化と進歩に努むるならば、不愉快な事件は起らぬであらう。われ等は、われ等の祖先が幾多の困難を經て、きづき上げたこの金甌無缺の國體を擁護し、その光輝をあまねからしむるために、正しく、確に、しかも勇敢に進むべきである。

モガの惱み（○）
同じモガでもピンからキリまで
國民所得の三分の一は贅澤費
―アメリカ大藏省の調べ―

歐米のモダン、ガールにも色々あつて、一ケ年二百ドルの衣裳代で滿足する者もあれば父兄泣らしく金のかゝるものもある。イギリスの社會學者シドニー、ウエッブ夫妻は彼等の共著にかゝる『資本家文明の衰退』に於て次ぎの如き報告を書いてゐる。即ち一人の富める婦人が一ケ年に消費する衣類は百乃至二百人の衣服製造人がその婦人一人の爲に一年中かゝりきらねばならぬ程左様に多種多様である。現に或る婦人の如きは七十九枚のナイト、ガウンを所持し、一日平均五回衣服をあらためると。こんなのになると一年二百ドルではあがらない。婦人の贅澤が一國の消費經濟にどう響くかそれを研究して見よう。

一九一九年（大正八年）といへば好景氣の絶頂であつた。その年にアメリカ人がどれ程の資金を贅澤にまき散らしたか。これをアメリカの大藏省が取調べた所其の結果は次ぎの通りであつた即ち國民所得の總額六百六十億ドルの凡そ三分ノ一は奢侈贅澤に使はれた勘定である（單位ドル）

寶石類	五〇〇、〇〇〇、〇〇〇
樂器類	二五〇、〇〇〇、〇〇〇
石鹸類	四〇〇、〇〇〇、〇〇〇
自動車	二、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
香水香油	七五〇、〇〇〇、〇〇〇
婦人及贅澤サービス料	三、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
ホテル料理屋贅澤食事	五、七五〇、〇〇〇、〇〇〇
菓子飲料、アイスクリーム	一、九五〇、〇〇〇、〇〇〇
穀物飲料	二三〇、〇〇〇、〇〇〇
ゴム菓子	五〇、〇〇〇、〇〇〇
煙草類	二、一一〇、〇〇〇、〇〇〇
毛皮類	三〇〇、〇〇〇、〇〇〇
贅澤衣類服物装飾	一、五〇〇、〇〇〇、〇〇〇
男僕式服	三、〇〇〇、〇〇〇
時服	七、〇〇〇、〇〇〇
銃及銃彈	五〇、〇〇〇、〇〇〇
運動用具	二五、〇〇〇、〇〇〇
ヨット	一、〇〇〇、〇〇〇
美術工藝	一五、〇〇〇、〇〇〇
扇風器	八、〇〇〇、〇〇〇
入會金及會費	八〇〇、〇〇〇、〇〇〇
遊惰娛樂費	三、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
計	二二、七〇〇、〇〇〇、〇〇〇

右の表を仔細に見るとその費目並に金額中に必ずしも奢侈贅澤とは認められないものまでも入つて居るやうである。贅澤でないものとの境界は明瞭でないから仕方がないが、然しそれは兎に角として右の表を見て今更の如くに驚かされるのはアメリカ女の消費力である。女が使ひ・女の爲に消費される金額の如何に多きかに瞠目せざるを得ない。

（寫眞はカリー寺院の野羊の首をチョン切る場所）

農林省管轄の牛乳配給所
不良牛乳を一掃して牛乳が安く呑める様

【東京】さきに帝都における不良牛乳の驅逐に努めた農林省當局ではこれをこのまゝ放任して置くことは國民保健上實に由々しき問題であるとなし、いよ〳〵不良牛乳一掃の計畫を目論見、一方これが實施による國民保健の向上を導くと共に國民生活の向上を促す目的のもとに豫算六十萬圓を本年度提出豫算中に計上し、四ケ年計畫のもとにまづ全國六大都市に對し、農林省管轄の牛乳配給所を設置せしむる事となり來たる臨時議會に提出し、これが協贊を求むるはずであるが今回の臨時議會の罷行も或る障碍とはなりつゝあるがもし無事にその通過を見る事になればまづ差當たり本年度中に東京は四ケ所、大阪は二ケ所を新設しその他の都市には各一ケ所づゝ、次年度以降にわたり設置する豫定である。しかして該牛乳配給所の事業は農村から純良な牛乳を取寄せて、これを直接市民に配給するもので組合組織を以て實行し一面には不正牛乳商の反省を促さんとするもので、場合によつては監視所をも設くるに至ると地方經濟委員等の調査に基づき、純良なる牛乳商として認められつゝあるものに對しては相互に提攜してその趣旨の徹底せしむる意向であるが、該配給所は一面非營利的なるため必要とする關係上、從來の價格より幾分安價な牛乳が配給さるゝ事になるであらうと

日本商工會議所
設立に決定
豫算約四萬圓　定款既に成る

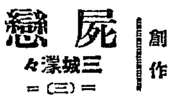
【東京】日本商工會議所設立に關して過般來商工會議所聯合會常任委員會においてその定款並に豫算等に關して種々協議を遂げつゝあつたが、この程に至り豫算は約四萬一千圓と決定し、定款についても全文六十三ケ條に達する成案を得、全國商工會議所八十ケ所に諮しこれが同意を求めたる上、右聯合會議所設立總會と共に日本商工會議所設立發起人會を開き創立に關する諸般の打合せをなしたる上、來たる四月十日より十二日に至る三日間創立總會を開き役員として會頭一名、副會頭二名、理事一名、監事若干名を置き、從來の常任委員は常議員に改正しその數も六名より更に八名を增加する豫定で、いよ〳〵これが實現を見れば久しく懸案とされつゝあつた日本商工會議所もこゝにその創立を見、斯界の發展に又一段の光彩を加ふることゝなるべく該會議所會頭には現聯合會の有力者を以てこれに當てることゝなるはずである。因にすでに現在の全國商工會議所八十の内約六十ケ會議所はこれに贊意を表してゐるから、これが成立は間違ひなく實現するものと見なされてゐると

建設されんとする
猶太自治共和國
世界散在するに猶太人に非常な衝動を與ふ

露國當局はビルスク、ビジャン州をユダヤ殖民地となす計畫がいよ〳〵サウエート聯邦政府の認可を經た結果露國内は勿論世界に散在するユダヤ人に非常な衝動を與へた。在來ユダヤ殖民者大會や猶太系のアルゼンチンのユダヤ人等はサウエートロシヤがユダヤ國民を呼合して極東にユダヤ自治共和國を建設せんとする決意に對して満腔の歡迎を表してゐる。最近の『イタ』通信によるとゴメル、スモレンスク、ミンスク、ハリコフその他の都市ではユダヤピオネル團に加入するもの非常に多く猶太青年共産黨の會長サイルウエイクマン（ジオニスト黨首ハイマウエイツマンの兄弟）ラシケスおよびラビンソン氏等はすでに哈府にありて準備の緒についてゐる。各ユダヤ新聞は報じて、和國の將來を擁護し社説に記事に盛んに書き立てゝユダヤ民族の奮起を促してゐる。かくて偉大なる黒龍江の上流に二百五十萬ヘクタールの農耕に適する土地と豐富なる森林、石炭の産地、鐵その他の鑛物を藏する廣大な區域を有する地方は、サウエート政府によりてユダヤ人に永遠の所有として提供されることになつたので、ある近き將來各地で虐待されつゝあるユダヤ同胞はこの地に蝟集するであらう、長い歴史の間に自ら涵養されたユダヤ民族の堅忍不拔の精神はよく大事業に堪へうるであらう、然しその開拓は僅少な資本の狀態にある。そこではユダヤ民族とサウエートロシヤの利害關係は一致してゐるのでユダヤ民族は中央および地方（沿海州官憲）官廳の援助を受けることが出來る、また從來自由なる天日の下に生活せんことに必死の努力をつゞけ來つた當市のユダヤ民族間にも一大光明を與へたかの感があると云々。

經營難に陷つた
佛教各派の大學
綜合大學具体化が急務

【東京】最近佛教各宗大學の大學經營法を考へて見るといづれも次ぎの二つの點において經營困難に陷つてゐないものはない。即ち第一は良教授をうることの困難で、第二は經濟的關係の逼迫である。これはその宗派の大小によらず同樣で、たとひ幾分の差があるとしてもそれは結局五十歩百歩の事實に過ぎない。そこで、これらの經營を如何にして緩和するかといふに、まづ經濟的には大正三年以來本科以外に專ら宗教的の專門部とか、乃至は選科制度の專門部とかを設置してそれ〴〵宗派の發展的活動に便ならしむる方法を取つてゐる。然るに現今の狀勢では正系よりも寧ろこの傍系的の方が喜ばれて出身者はいづれも布教線につくことゝなつてゐる、然るに正系の方如何といへば卒業者は結局中學教員となるに過ぎない、又たとひ高等教員の資格を得たりとしても今度は一向に需要がないと來る。そこで、かゝる現狀では到底從來の如き個人主義をやめて一つ經營の上において何等かの協調をせねばならぬことに迫れつゝある。この事實は先に駒山大學の綜合において最初に現れてゐるが、その後も引續いて議論に上つてゐるのは東西本願寺の經營にかゝる大谷龍谷兩大學の合一問題である。これは何れも宗派關係の上から推論からして、その可能性が認められてゐるものであるが、なほその他に地理的關係から考へられるもの、即ち東京の各宗教大學を合一するとか、或は京都のそれであるといふ風に考へてもよい。何れにしても各宗派は從來の如き個人的舊主義を取つてゐては立ち得なくなつた、しかしてその第一歩として、それ〴〵の最高教育機關たる學校經營問題から着手しつゝある事は興味ある事實である。かゝる傾向が將來において果して如何に展開しゆくかは佛教界としては目下のところ決して樂觀を許さぬ成り行きにあるものゝ如くである。

創作


屍戀
三城濛々
＝（三）＝

『蒲田君！蒲田君！』

その時、玄關の方から、健作を呼ぶ聲がするかと思ふと同時に、カラ〳〵と、格子戸をあけるベルの音が聞こえて來ました。

健作は、その聲の主が誰であるかはよく知つてゐます。知つてゐるから立たないのではありません。却つて、かうして、狂はしいばかりに、思ひ惱んでゐる自分を訪れるその足音が、堪まらなく嬉しかつたのです。

心に煩悶があつたり、恐怖に襲はれて苦しんでゐる場合には、陰沈とした部屋の空氣は、決して、心をしづめるものではありません。從つて、愈々恐れや狂燥を增大する一方です。健作も惱んで、そのやうな鬱陶しい部屋に心を碎いてゐる場合ではあり、幾時間を過ごし續けて來た矢先が、他動的ではあるが一轉機――全くその機會そのものが嬉しかつたのです。

『よおう！英木君か、あるよゐる』

健作が、やがて、立ちあがりながら、かういつて返事をした時に、男は、勝手知つたらしい英木といへる男は、いつの間にか、書齋の襖をスツとあけて、微笑しながら立つてゐました。顔を見合せた二人は互ひに『やあゝ』『やあゝ』といつたまゝ、火鉢を中に對座しましたがその『やあゝ』がいふにいはれぬ親密さをふくんでゐます。しかし、健作の態度のどこかに、まだ、暗々しからぬ陰鬱な色が漂ひてゐるのは爭はれません。

英木は健作と同じ會社の社員で、しばらくは健作の所作や、態度などをヂロ〳〵見返してゐましたが、やがて、聲をひそめて話の口を切りました。

『蒲田君、妙なことをたづねるやうだがね、何か、君の身邊に事件でも起こつたのかい、けふは、いつになく、顔色をかへて、早く歸つたぢやないか……』

と不審さうな眼で健作の顔を覗き込みました。二人は南大門通りにある、或會社の幹部級であります。多數の社員の中でも、この二人は最も親密な間柄で、どんな私事に關する事柄でも秘密をもたない心からの友なのであります。けふ突然、血相をかへて――といへば餘りに物々しいが、健作の變化を見て『何か心配事でも？』と友を案ずるの餘り、かうして訪ねて來たのには、少しも不思議はありません。

『實はね、意外な災厄がふりかゝつてゐるんだ……』

健作は、だまり込んだまゝ、英木の親切を感謝しつゝ聞いてゐましたが、この問題もかもぶちまけた方がいゝと思ひました。

『ナニ、災厄……意外な……』

英木の驚き方は、話を切り出した健作自身よりも大きな驚きでした。

『意外な災厄なんて一體君自身の問題なのか、それとも家庭に關することなのかい』

『勿論、僕自身に關したことなんだが、それが若いては家庭に影響せぬとも限らない事件なんだよそのために今もかうして惱んでゐたところだ、まあ一口にいへば古疵をつゝくやうな昔の戀女の一件なんだよ』

健作はかういつてかすかに苦笑しました。

印度の學術界と非學術界（六）
醫學博士　志賀潔

それは破壞的金貨であります一旦印度人の手に金貨が入らうものなら決して二度と出てこないヨーロッパ大戰爭で印度に入つた金貨は世界金貨の總量に上つたといふがその世界の金貨は一錢も出てこない印度は皆これを土中に貯藏するといふ。ですから土中には

何百何十億

といふ金がうもれてをると思ひます實に印度の富は、はかり知るべからざるものがあります、しかして印度人の生活といふものは極めて簡單なもので大いに矛盾してをるようにも見えます或は一部の人に變まるのであるかも知れぬが兎に角一度金貨が印度に入りましたら決して出てこないこれが一面においては世界の金貨の相場を保護して又支那は印度に對し感謝してもよいのであります。これで印度事情についての御話も大略申上げましたが

學會に就て

一言申します。さてカルカッタの東洋熱帯病學會に出席しましたが從來この學會は三年目に一回開かれる事になつてをりますこの學會の内容についてお話する事は今夕は略しますが兎に角英國人が印度において遂行したる醫學衛生の功蹟といふものは實に大なるものであります前にも申しました通り村落の衛生狀態の改良までは容易ならぬ事ではありますが大都市およびその近郊においては

種々の衛生

および防疫上の施設をなし着々その効果を擧げてをりますカルカッタに滯在中一日に五人十人のコレラ患者が發生したといふ新聞を見ましたが市中は一向平氣であります。それ程に市中の衛生狀態は完全であるので印度人の間は兎も角、緊要なる市まで流行して來るようなことはないのであります。歴史を見ますると印度における疫病は實に驚くべきものがありますたとへば一九〇八年三ケ月間に

マラリヤの

死亡二十五萬人一九二四年ペストにて三十六萬人一九二四年のコレラには二十五萬人その翌年の天然痘には八萬六千人死んでおります實にその數字は驚くべき話しである。即ち印度の無智なる人民の衛生狀態は依然として習慣のまゝのやうに見えますが大都市より漸次改良の方法を實行しつゝある英人の努力は着々と成功しつゝあるを見るのであります。

教育の方面

を觀察するに綜合大學が五つカレッヂ即ち單科大學が十五ありますが大學學生一萬一千二百余大學生は六萬八千余ありますカルカッタには特に熱帯病研究所があり大學の卒業生を入學させて研究させて居るいはゆるポストグラヂユートの研究所でありますかくの如きは京城においても大いに學ぶべきものでありますが專門的に成りますから略します私は過去數年間殊に京城の爲

水道の研究

調査を怠らず絶えず念頭においておりました關係上カルカッタに上陸しましてから一日市外六十マイル程の所を自動車にのりまして水源地を見ました。カルカッタには大きなガンヂス河がありますが極めてきたない濁水であり又ガンヂス河口は所謂デルタであつて到底よい水をうることは出來ませんしかし河水より外にないのですからやむを得ず使用しております（寫眞はカリー寺院の野羊の首をチョン切る場所）

携帯用　固形淺田飴（コ　ケイ　アサ　ダ　アメ）
せきどめ　美音

遊業、旅行、遠足、事務、花見、觀劇、等人混中に用ひて身心を爽快にし咽喉を保護す。

本舗　東京・大阪　堀内

（全國各藥店に販賣す）

定價　30　50　100

神經衰弱
理研ヴィタミンA

完全なる榮養補給による全身機能恢復以上に徹底的なる神經衰弱療法なし

世界を代表する
純榮養素

理研ヴィタミンAは現今世界に於て稱揚せらるゝ所謂鱈肝油中最高級の名聲を有するものにして日英佛獨伊加瑞典瑞西印等十一ヶ國の特許を有し帝國學士院賞、日本化學會賞を受領せるものなり

廣汎なる効果

本劑は左記各症狀に顯然たる効果を示し、特に全身の機能恢復を必要とする神經衰弱等に獨特なる偉效を發揮するは實驗の例に徴して明白なり

小兒の發育促進……
神經衰弱の恢復……
病後産後の恢復……
榮養不足の恢復……
結核患者の療養……
乳汁分泌の促進……
老衰疲勞の防止……
腺病體質の改造……
精力體力の増強……
夜盲脱毛の豫防……

直ちに用ゐよ

食物攝取の狂違と不眠症に惱める神經衰弱患者乃至ヒステリー症の婦人、妊娠中の婦人等に本劑の服用を推奬す。血色惡しく、冷え性に惱む婦人は本劑の連服によりて美しき健康色と温感とを覺ゆるべく、幼兒の母たる婦人は乳汁の豐富なる分泌に驚かせらるべし。虚弱者、病者、虚弱者、何れも本劑の服用により必ず健康を回復すべく、本劑によりて驚く可き活力の增進を感ぜらるべし

本劑定價
四十個入　金貳圓　百個入　金四圓
五百個入　金廿貳圓　千個入　金四十三圓
全國各著名藥店にあり

本劑御用の際は品名に『ヴイタミンA』と御記入御申込下さい

發賣元　玉置合名會社
東京日本橋區戸町

支那人萬能の坩堝へ

哈爾賓 松江生

國民政府對政府、國民と國民の間には、殆ど限りない妙な紛糾を生じて來る、政府と政府の間が圓滑であつても、國民と國民の間に深い溝がほられてをり、事毎に排斥や猜疑のわだかまりが蟠踞する場合もある、日本と支那の間がこれで、外交的辭令は如何にも巧妙に運ばれて居るが、排日運動は何時の機會にも問題となり、ジャップ侮蔑は何れの人々からも叫ばれて居る、國民がお先棒を振り、政府當局は涼しい顔で排日を企てゝ居るがヤンキー外交の特色である。

× ×

國民政府の面白からざる態度は、外交上面白からざる結果をもたらすはいふまでもない、しかし國民間の紛糾に比すれば、經濟的の直接およばないだけ避け易い點が存在して居る、日支兩國政府の間には、解決せねばならぬ問題が百を以て數へられて居る、さはれ在支那人と在住支那人との諒解が、心から行はれて居るならば禍であるが、今日の如く兩國政府は不斷の抗議や交渉に沒頭し、國民は物質的にも經濟的にも排され勝ちで、遂には邦人同志の精神的分離から、支那人萬能の坩堝へと知らず知らず落ちて行くことは、考へねばならぬ當面の問題である

× ×

日支共存共榮の常套語は、今や支那人から腦惡視を以て見られて居る、そして精神的或は經濟的に輕く見て居る支那人から、逆に壓迫せられつゝその立場を狹められて行くことは、その原因を探究して糺正せねばならぬ重要事である。支那の國民は生命財産の安定が保證されて居ない、國民としては一歩も二歩も遲れて居るが、個人としては經濟的に強靭な抵抗を有してをり、生活の程度を自己の力で除いて居る、この點から見ると支那人にまなぶべき多くの點が存してゐる、國民として輕視している在滿の支那人から、在支在滿の邦人は何れも勢威を與へられてをり、口頭には上せぬながら何れも支那人萬能の精神に支配せられ、支那人の腕により多くの便宜と利潤とを與へて居る、支那人のすべて業務に對し磁石にひかるゝ鐵の如く吸ひ寄せられてをらうとは、何う考へても面白からざる現象といはねばならぬ。

× ×

在外邦人の通有性として、共喰生活が最も顯著なる點と見られてゐる、邦人が出かければ御用商人は蟻の如く集まり、出兵による大なる國家的利益を受くる者へよりは、邦人によつて賄ふことを饒より待つて居る。在滿邦人の生活はその大部分が邦人相互のおコボレで潤されて居るといはれる程、對支、對露方面への發展、交渉、干係は生ひ生活の行詰れる一端として、輕視せる支那人との間に一種の關係を生じ、蟻に吸はるゝ赤い血を彼等商人に供給して居るのがその現狀である。

× ×

支那人はすべての物が安い、かう頭から考へるやうになつたのが在滿邦人のいつはらざる告白である、日本製品のビール一本でさへ支那の商店は日本のそれより安い、生魚、雜貨の如きに至るまで、支那店へ出かけて買入れるといふ風潮が著しくなつた、豆腐の如きも支那人のそれに倣ひ、邦人の需要が不可能に陥つた程、それほど支那人商人に奪はれて仕舞つた、即ちこれを一果から見れば、邦人のすべてが寄つてたかつて邦人經營の豆腐屋をさびれさせ、遂に閉店にまで導きの手傳ひをなしたものといはねばならぬ、何といふ悲しい、そして矛盾した行動であらう、これを極言すれば邦人が互ひに他の經營者を排斥し、自ら自分の職域をも狹くせしめつゝあるのである、かくて日常支那人との交渉を多からしめたとはいへ、實は單なる表面上の交際であつて、經濟的發展、貿易上の好結果をもたらすものでは何でもなく、紅い尊い血を唯に吸はれ行くと同一事である、支那人萬能の事實は、口頭に唱はれずして實行上で示して居る。

× ×

在支、在滿邦人の生活は支那人に生活度の低下をはかることは、ならねばならぬところである、しかし個人的のかうした利害の關係を考へると共に、國家の大局からも考察せねばならぬ、支那商店、支那商人の安價を買ひ出し何人も知つて居るかくて自己の利益一本調子で進む結果、遂には邦商のすべてに打撃を與へ、進むべき大路をいやが上に狹くからしめ、狹からしめることは、在外邦人として三考せねばならぬ點である支那人の腕に依存を營み、支那人の爲に金を投げする結果となる如きは、互ひに戒めねばならぬ所である、在滿邦人の一部には邦人の商店、會社、銀行、官公衙に職を求めてをり、俸給の大部を支那商店の腕に吸はれ過ぎぬ如き生活を營むものがある、支那商は安い、支那人は確實だといふ觀念にのみ支配せられる日本の銀行、會社の中には、邦人への貸出しを避けて支那商人、ロシア商人を最良の得意とし、家屋の如きも支那人相手を主とするものもあるの現狀は、當利一本調子から割出した結果であるが、支那人萬能の大きな坩堝へ知らず知らず溶け込むものといはねばならぬ。

× ×

在滿邦人の行き詰つて居ることは事實である、しかして行詰りが甚だしくなれば鮮支那人萬能といふ滑らせる道をあゆまねばならぬ、支那は内地の國だ、支那は疲弊せる國だ、文化の低い國だと身勝つて居る間に、その存する甘い汁は最後の一滴まで搾取人の爲に吸はれて行くのである、甚だしくも事實は否定することが出來ない。

咸鏡南道

北海道産乾明太 品質が不同で頗る惡評

最近元山に入荷した北海道産内地産の乾明太七百十九個は全部一等品の檢査證を附してあるが、品質いちじるしく不同で當業者の鑑定では一等品約百五十、二等約三百五十個の外は全部劣等品ち外品で買受人の損失大なるのみならず、現金取引に伴ふ不安を招くので買受人からその荷主に假證を發したが要領を得ぬ爲改めて函館檢査所から北海道水産課に照會すると共に劣等品の見本を送り檢査取締につき希望する所あつた

政務總監へ陳情

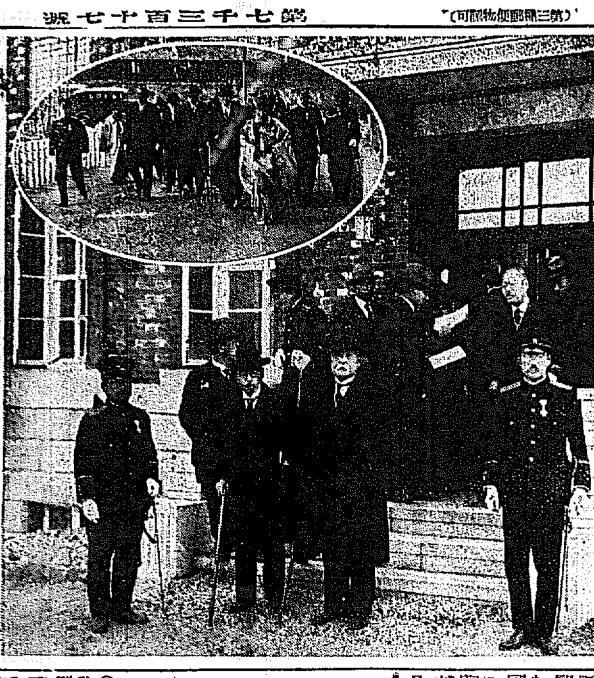
元山町總代々表から

池上政務總監來元の砌り公職者總辭職につき陳述した町洞總代々表者松本信之氏は更に九日に於ける陳情書の別紙で左の如き陳情書を總監に呈した(元山)

今回閣下の御巡視を得たる事は元山府民の光榮とする處なり從來本道當局の我元山に對する措置に就ては府民一般多年隱忍能く堪へ來りたるが先きに製糸工場問題に因をなし遂に積憤爆發して府民大會となり延いて公職者一同の府民に對する責任を負ひ總辭職するに至りたるも公職者のみに責を負はしむるに忍び難く且つ當府の機關にも支障を來す虞れあれば之が復職を勸告し府民は後援となりて益々目的の達成に努力せんとす閣下質敗當府に於ける何等産業經濟の見るべきものなき府民の衷情を洞察せられ我元山の爲めに非常の御考慮を賜はらんことを懇願仕候

元山の火事

九日夜十時元山龍町一の七石工洪某方から出火中尾卿太郎方に延燒一棟二戸を燒いて十一時鎭火したが附近は人家密比し一時は非常の混雜せるも幸い消防の出動早く類燒を免れた損害は二千圓位見込で家屋は酒造會社の所有保險は千五百圓および中村方の家財保險二千圓が附してあると(元山)



政務總監の咸興巡視 (朝鮮水産業協會俱樂部前にて 圓內は咸興神社へ參拜の時)

慶尚北道

鮮海丸寄港

十三日浦項入港

浦項漁業組合聯合會に神戸汽船株式會社聯名で今回朝鮮總督府の命令の下に大阪、北海道航路就航船鮮海丸を浦項に寄港なす事となつたので來る十三日初航海を迎ふこれが披露かたゞゞ同船内において浦項主なる官民その他を招待し披露宴をはると(浦項)

慶北雜俎

◇鰤の漁期も既に後數日と迫つたが迎日灣に於ける初漁以來四月五日迄本年度漁獲高は一萬四千九百八十七同と平均一同五十四圓五十錢で取引されたが總水揚高は八十萬八千七百三十八圓といふ豐漁であつた

◇大邱府財務課長代理として道農務課深牧氏が任命さる

◇大邱甲辰會の寄附に係る大邱神社の大鳥居並に玉垣の奉納式は十日午前十一時から同神社拜殿で擧行した社殿神事の内に官員代表中江五郎平氏、來賓代表須藤知事その他の玉串の奉獻終つて後社務所廣場で開宴、中江氏の挨拶に對して關口氏の祝辭ありて頗る盛大であつた

◇道社會研究會は十四日午後一時から大邱刑務所で例會を開催する

◇來る十八日は大邱步兵第八十聯隊の第十三回目の軍旗祭であるが本年は諸隊所聞けの事とて盛大に之を行ふべく聯隊當局に於て種々計畫中であり殊に餘興には聯隊劍及び學生參加の運動競技を主眼として優勝旗の爭奪戰も行はるゝ筈である

◇達城郡農會では道農會後援の下に十、十一兩日達西郡飛山洞で改良深耕犂の傳習會を行ふ傳習生は四十餘名で慶北、慶野、深見の各製造元から專門講師が出張使用方を教授

改善された大邱公設市場

大邱府公設市場は二月以來價格を引下げるやら設備を改善するやら府當局の努力によつて近來頓にその面目を一新したが以來賣上も好々として增加し改善の實を擧げてゐるが三月中同市場の賣上げ高は一萬六千二百五十九圓五十錢で前月に比し一萬三千七百三十八圓五十一錢即ち六倍強の賣上げである。なほ同市場は四月一日から現金賣を斷行してゐるが極めて成績良好である。(大邱)

格鬪一時間

賊を捕へた李巡査

大邱府東城町派出所李巡査は九日午前四時四十分頃管内巡察中東雲町三六林合殿方裏門を一賊窃で破壞しつゝある男あり背後からいきなり組ついたが賊もさる者これに反抗して組んづもつれつ約一時間に亘る格鬪を續けたが流石に李巡査も疲れ切つたその時李巡査が最後の力を以てかけた背負投げがものゝ見事にかゝり首尾よく逮捕した。取調べの結果大邱府旅町前科三犯李起淳(三二)といふ曲者であつたが餘罪多きものとして目下取調べ中である(大邱)

全羅北道

畜牛競犁會

金堤郡畜産同業組合主催畜牛競犁會は九日から十三日まで四ケ所にわたり擧行する事となつたが第一區の豫定日に雨天のため十四日に延期され第二區競犁會は十日午前九時から美聖郡前の畜で開催した競技人員二十一名外競犁百名の參觀者あり頗る盛會裏に午後一時終了し賞品の授與式等ありて同四時散會した優勝者左の通りである(金堤)

▲一等金錫哲▲二等園田正一▲二等李在憲其他三等四名四等八名

不二農村入所式

一行勇しく希望の村へ

全羅北道から募集された不二農村の移民三百五十名は九日午後六時五十五分群山着の臨時列車で來群一泊の上十日午前九時から群山公會堂で入村式を擧行した藤井寬太郎氏から理想郷たる不二農村の由來と會社との關係を述べて一場の挨拶あり次で渡邊全北知事代理として猪狩產業課長、金沃溝郡守、澤村群山府尹等の祝辭あり移民を代表して二三の答辭あり藤井社長に十時半閉式直に家財道具を牛馬車に積んで勇ましく希望に輝く不二農村さしていつた(群山)

不二農村移住民の入村式(九日群山公會堂で)

群山の食料品市場

五月頃移轉

多年の懸案であつた群山府食料品市場は經營者伊藤光三郎氏の手で今日の繁盛を見るに至り現在の場所では狹隘を感じ一時喧囂を極め騷動まで出で相當地主との協定を進めつゝあつたが物にならず今回府としても現狀を見るに忍びず今後策につき種々協議をとり敷地物色中芦町十九番地前牧場埋百卅坪の食料品市場を建設する計畫で約三百八十坪を買收し建築に着手目下地ならしに着手建物は鐵筋コンクリートで五月中旬竣工の豫定で工事施行中である、竣工と同時に現在の市場は移轉されることゝなり群山の中央に一大デパート式の建物が建設されることゝなる

美しい……內鮮融和の龜鑑

故人の恩顧に感激した孫在厦氏の美擧

多年の恩顧に酬ひた美しい人間味豐かな近頃珍らしい話がある

◇慶北永同郡永同面居住孫在厦氏(五〇)は目下十二三萬圓の資産家で附近では押しも押されもせぬ立派な名望家であるが、その今日あるに至つたのは今から十數年前在任してゐた永同郵便局長松田茂敬氏の援助をうけたのがそも〳〵で同氏となる迄であつた頃の十歳少のころは邑内において米穀洗ふが如き家庭に育ち十二三歳ごろ、同地の駐在所(駐在所)主任蛭田某の家を預き附近の兒童二十五六名を集めて勤務の余暇に國語その他を教授してゐた時そこに通ひ學んだことがあつたがその後十八歳の時當時の永同局長であつた前記松田茂敬氏から認められて同じく好見氏の許にかよつてゐた郵便局の郵遞手であつた)と共に松田氏から格別な愛撫をうけることゝなりその後松田氏が內地旅行の際內地へつれ歸り二年間內地の學校で學ばせ歸任の際また連立つて永同に歸つた

◇かくて愛の鞭に拋かれた彼等はうみの親子も異らぬ親しみの日が續いた孫が廿一歳の時松田氏は知人某郵便局長に頼んで郵便事務員として錦州郵便局に就職させたが二ケ年で退職し、また松田氏の許に歸つて來た、松田氏は同人が商才あると見拔いて行末は商業で身をたてるやうにいつも話してゐた、その內に松田氏は京城へ轉勤することゝなつたので同人と別れることゝなりその際家屋一棟を同人に與へることゝしたが孫はその買つた家をその後賣却しこれを資本に數百圓に窮つた、この百圓が今日の富を築く基となつたのである

月日は流れてその後松田氏は職を辭し郷里佐賀に歸り他界の人となつたが孫はその計音を聞きながら旅行不在等のため遂に葬儀にも列し得なかつたので非常に心殘りしてゐた當時多額の香典を送りその後は毎年盆暮、中元には多額の供物料を遺族に送ることを忘れなかつた

◇孫はその後、松田の舊恩の通り話があるまゝに米穀商に手を出し昨年に事業に成功し郷に寄附が行けばゆく時、故人の霊を忘れ難く昭和二年六月渡鮮した松田氏の遺族のため佐賀に赴き久しぶりで遺族にあひあゝつく禮を述べ、心ゆくまで故人の靈を弔ひ四百圓を投じて墓碑の周圍の石柵を造つた當時なき松田氏の宅には同氏の實弟宗茂雄氏(四)が海軍生活をやめて歸宅し從食してゐるさまを見て、ぜひ援助するやうすゝめてつきぬ名殘を惜しみ歸鮮した、その後今年二月上旬かの宗氏は孫をたよつて渡鮮し同人方に寄寓したが孫は非常に喜び宗氏に現金五千圓を提供し低利の金貸業をすゝめた、そしてこの五千圓の提供は條件としてもし利殖し得た場合は元金をなし崩しとして返し若失敗した場合は全然返金無用との條件附であるとのことである

◇宗氏はこの意外の親切に驚いた由で一度は斷つたが孫は『私の今日あるは全く故人のためである』と聞き入れないので宗氏もその誠意に感激してその事業に着手することゝなつたと、なほ感ずべきは孫はこのことにつき一度もかつて自分の口から吹聽したことがなかつたがおのづと噂は美擧を傳へ行つたがそれから漏れて近來の佳話として同地方の評判にのぼつてゐる(永同)

湖南便り

◇宇垣大將が朝鮮總督代理時代全北巡察の際次全州に一泊其の時全州の消防組が鮮內に於て稀に見る統制訓練されたる消防組であることを聞き消防組幹部に對して特別の辭を呈したが其の際本組頭は閣下が御巡視の記念として何が永久に傳ふべきものを頂戴致し度いと希望した處早速承知され此程『克不忘危』と云ふ一額を松組頭宛に送附して來たので組では消防組の會議室に掲げることとした

◇近く全北道に對しても御眞影を御下賜になる筈で此れが奉安所を全北參與官を以下奉殿を新築中であつたが此の程落成し內外の装飾も終つて土木課長の檢査も了した

◇裡里面在益山面務所の會堂室は面事務所裏の空地へ十五坪七合五勺に工費一千二百圓で新設に決定し之が地ならしに着手した

◇沃溝郡五聖山の面有林係爭問題につき十日午後一時から現在の持主たる李東錫氏及、面民を代表せる前田龍市氏外二名に沼川面長兼元延在氏は沃溝郡廳で郡守及渡邊參事長立會の上協議を重ねた結果月借に解決を諮するに至つた

◇高山、參禮間の乘合自動車の運送は從來人肩によつて行はれてゐたが十日から自動車に依ることになつた

◇全州消防組は恒例に依り十三日午前八時から道廳前廣場で春季消防演習を開催し引續き多佳神社境內で各種の放水競技を行ふ筈

東光新聞活躍

全州の東光新聞は今回陣容を改め擴張せる方針の下に全州を本部とし南朝鮮に活躍をすることになつた幹部は左の如くである(全州)

▲社長松浪千海▲副社長李海晩▲理事馬學駿、林昌燮、趙龍、晋花鐸、金昌熙、張世奎▲顧問支丹仲鐵、朴榮喆、李康元、久永麟一

忠清南道

鐵道期成同盟會

けふ大田で發會式擧行

南朝鮮鐵道期成同盟會は道根津社長は道廳及朝鮮鐵道設定線の踏査を了したが南朝鮮鐵道係各地では實現を期すべく猛烈なる運動を開始してゐるが大田では十二日午後三時から大田公職者有志會議上に公職者官民および鐵道期成同盟會の發會式を左記順序で擧行する(大田)

▲村上緊急會長開會の辭▲座長の推選▲會則の制定▲役員選擧▲運動方法協議▲宣言決議▲所感演說▲閉會の辭

學校長異動

任牙山松南普校長	高岡定數
任鳥致院小學校長	寺地興一
任唐津松岳普校長	中森富士松
任禮山光時普校長	森山俊郎
任禮山吾可普校長	平島金作
任洪城廣川普校長	木島發行
任公州小學校長	小野次郎
任禮山新岩普校長	長谷部勝
任新禮津小學校長	竹野龍雄
任青陽普校長	渡邊寬雄
任論山普校長	山本良策
任牛城普校長	近藤德夫
任洪東葛山普校長	永留德二
任泰安普校長	小見山愷心
任大山普校長	下田故夫
任余美普校長	古賀信雄

叺檢查員打合會

叺檢査所では事務打合せのため左記の場所および日割で會議を開催することになつた(江景)

▲本所十六、七日論山、公州、全義、鳥致院、大田、笠浦、三山の各支所▲禮山支所十九、廿日天安、成歡、屯浦、排磯、瑞山、興川、大川の各支所

江景琵琶大會

江景琵琶會は中村旭播師を聘し十日午後七時から西町萬屋旅館で開催盛況を呈し參觀者多數深夜十時散會した(江景)

慶尚南道

迫間氏の飛躍?

芦田の開拓 鑛山の發掘

最近釜山の迫間房太郎氏が加藤安雄氏を同伴して東京、大阪、釜山間の聯絡に往來し何事かを畫策しつゝある模樣で同氏の行動は多大の注目を惹いて居るが從來北鮮方面の有望地買收に主力を注ぎつゝあつた方針を一變して釜山を中心とする慶南に財力を注ぐもの、如くで內地行の用件は能ずべき釜山鎭の埋立と三十余萬圓を投じて收容移轉の迫間店より手に入れた洛東江沿岸の昔田の水田改良計畫および東萊郡內にて買收せる金鑛區の鑛石決定を東京方面に依頼しある結果これ等の取纏めのため多忙なる由にて既報肥料の實現も遠き將來でなく鑛區の採掘、交通等の準備に有利に展開せんとしつゝある際なれば確定なるもの、如くである(釜山)

女中を喰物にする

プロダクションの俳優

十日正午過ぎ釜山驛から二名の實業の少女が連行され刑事室に於て取調べを受けたが男は佐賀縣東松浦郡唐津町生れ元中川プロダクションの俳優吉田保男(二七)同岡田末吉(二一)と稱し同人等は釜山府內大倉町四丁目旅館に女中奉公をしてゐた前記の少女長崎縣對馬生れ阿比留節枝(一七)と關係を結び誘拐して幸町二丁目飲食店に百圓の前借で住こませた上八十圓を着服し更に滿洲方面へ賣飛ばさんとしてゐた處を松本刑事に逮捕されたものである(釜山)

女高普新築寄附金

釜山府では釜山鎭驛前に新設される女子高等普校の新工はすでに新築期も開始され時期も工事にさしつゝかへのない狀態に向つて來たので工事の完成を取急ぎつゝある關係上釜山內地人側にて分擔した寄附金一萬圓および朝鮮人側寄附金四萬圓の取纏めに就しては朝鮮人側分擔の四萬圓は共有地賣却によつて搬込むことに內定をり殘る一萬圓は釜山府にて種々協議の結果迫間香椎兩氏各二千圓福田有造氏千三百圓大池忠助氏一千圓計六千三百圓の寄附があつたので殘余の寄附三千七百圓は一般篤志家の寄附を仰ぐことゝし更に最近落成式を擧げた公會堂の工事數は迫間房太郎氏寄附の十一萬七百圓附二萬圓計十三萬余圓を基礎としこれへ府內各銀行、會社、同業組合等より合計十六萬七千四百廿九圓の寄附を集めたがなほ差引二千五百八十圓の不足額をも完了せしめる必要あり目下極力說定中である(釜山)

肥料講習會

慶南道農務課では牧に肥料の使用について改良増施、奨勵等に努力しつゝあつたが施肥時季となつたので趣旨の徹底を期するため各郡農會と金融組合と連絡をとり各地にて肥料講話會を催すことに決定し左の日程によつて各講師の巡迴がある(釜山)

▲第一班講師加藤本農務課長廿五日(昌原)廿六日(金海)廿七日(密陽)二十八日(東萊)二十九日(蔚山)三十日(梁山)

▲第二班講師上山技手十七日(泗川)十九日(固城)二十日(統營)廿一日(南海)二十四日(河東)二十五日(晋州)

第三班講師熊崎技師二十二日(咸安)二十三日(宜寧)二十五日(昌寧)二十七日(陝川)二十九日(居昌)三十日(咸陽)五月一日(山淸)

福原男の動靜

朝鮮鐵道會社社長福原俊丸男は新山同社重役と共に鐵泉その他沿道の有志に見送られて八日午後四時晋州着名勝矗石樓にて少憩の上直に三千浦に赴き、海岸の小丘にて三千浦港を一眸に收めながら同地有志の催したる歡迎會に臨み、九日は早朝より三千浦港の視察をなし十一時道路經營に至りて同地の視察をなして再び晋州に引返し道事務所樓上における晋州市民の歡迎會に臨み、同夜は清水佐太郎氏主催の晩餐會に出席し、十日早朝咸鐵醸造所、道立種苗場を視察して同日午前九時三十分發の汽車で歸東の途についた(晋州)

南鮮片々

◇拾七萬圓を投じた釜山府の公會堂も目出度く成功し落成式をあげた此の建坪二百坪軒高五十二尺餘間口拾二間奧行き二十一間半釜山驛頭に偉觀をそなへ居る

◇娛樂室、理髮室、食堂まであり小集會にも充分の利用が出來るのは至れり盡せりであるが、鐵道ホテル直營の食堂は頗る好評であるが府では更に公會堂の經營を有利ならしめる目的を以つて正直に公會堂俱樂部を組織する計畫をたてたのは頭がよい

◇一 會員は毎月五十錢の會費を出し春秋二回に娛樂室及球戲室を使用して競技大會を開く等、等である

黃海道

沙里院から

◇西鮮電氣會社の要望である沙里院面營電氣の委讓問題に關する面協議會が九日午後一時から正式に開催された

◇現在の面當局や面議員たちには餘り荷が重過ぎて到底其解決は急に出來ながらうと言はれて居た一般の見當たがはず、もう少し熟考してからと云ふ事で、どちらとも付かず閉會した

◇問題が太過ぎる以上よく〳〵考慮あつて然るべしたが其前に一寸聞きたいのは本問題發生以來最早相當日の立つた今日迄將氏が共可否に付てどれだけの研究が出來たかと云ふ事である

◇議員中にはつい此頃本問題に關する意見を聞かれて未だ白紙だと尤其何れをとるかと云ふ最後の場合は輿論に依て決したいと云ふものもあるとか

◇成程一應ごもつともの樣ではある、然し若しも其輿論が間違つた場合があるとしたら果してどうなる自己に多少の定見もなく全くの白紙では輿論の可否は分らぬ筈だ、ほんとうに、たよりない

平安南道

三月中の鮮魚移入高

三月中に平壤府に移入された海魚總入荷個數千六百二十四個で前月に比し約三百個增加してゐるこれが移入先は左の如くである(平壤)

▲釜山七五六▲統營一三五▲浦項一一五▲馬山三三▲木浦四〇▲郡浦二七▲仁川二一▲元山三二七▲三千浦一七▲羅老島一九▲麗水一九▲鎭海一一▲方魚津一二▲新昌一〇▲群山一五▲內地三八▲其他九

雜賀某は懲役十年

女敎師殺の一味を連れ本年一月十日鍍鎭に乘込み同地の知人方で知り合になつた獨鐵師山下レツ(二七)に同人方で暴行を加へた上銃殺、短刀等で脅迫し滿洲地方を引づり廻り同女を弄んだ上その持物を奪ひ取りした大阪市生れ現住所不定の與行師雜賀德太郎(四七)は十日平壤地方法院で懲役十年の判決を受け服罪した(平壤)

平安北道

平北雜俎

◇新義州平北第二守備隊は十八日軍旗祭を舉行するが當日は例年の通り營庭において各種の催ふしをなし一般に公開する

◇平北道議員の記念植樹は十日白馬の道有林で行はれたが各官廳の代表者も列席した

◇新義州府町岡部弘長男勝(七)は八日猩紅熱と確診された

◇滿洲へ高飛びの途新義州署の手に捕はれた釜山法院密陽支廳の公金一萬圓横領犯人渡邊實は九日密陽に護送された

◇平壤實業會員金源楫外五名の亞細亞無錢旅行團一行は三、四日前來新各所を觀察し滿洲に向つた

◇新任平北財務部長井上主計氏は十二日朝、同新義州憲兵分隊長芽野正大少佐は十四日朝着任のはず而新參與官徐萬鍊氏は九日夜着任した

◇江界郡城干面金麟珍(一七)は知巳の金殷燦(一七)が父の叔を三百圓ほど貸つたのを知り去る三月添み同家を訪れ甘言を以て巧みにその金の中から約百圓を盜ませ新義州見物に行くと言つて引つ張り出し江界橋上でその金を強奪し同時に同人を橋上から河中に突き落したが落された金殷燦は九死に一生を得たので忽ち惡事露顯し犯人は間もなく就縛された

◇碧潼郡碧團面金故招安里娼妓女(へ廿)は病氣を必らず癒すと言ひ觸らしてゐる普天教の布教師昌城郡龍面金德一(三三)に新病を依頼したところ狭い窟突をしめ切つて一週間も晝夜の別なく呪文を唱へさせたため八日目に至り遂に心臟麻痺を起し絕命したこと所轄警察署の知るところとなり金は過失致死罪として逮捕された

◇龍岩浦吉田水路交通株式會社で新造中であつた第二親丸は同港江岸高見造船所で進水式を擧げた同船は最新式のもので速力七浬十四噸乘客定員五十名十日の處女航海から每日新義州龍岩浦を往復する

◇十、十一、兩日間定州を中心として大山少佐を統監官とし平壤七十七聯隊の幹部演習が行はる

滿洲

安奉線に馬賊現る

官兵と交戰

九日夜十時頃安奉線鷄冠山西方沙子嶺に通ずる道路約二里の地點に六十名からなる一團の馬賊現れ十日朝官兵と交戰したらしく同附近に鐵道警備隊出動との報が安東驛に達した(安東縣)

安東の火事

九日夜九時安東縣六道溝南四條通り三ノ一合資會社守永音松氏方から發火し同工場百二十七坪を燒き隣家の和田留太郎所有工場を半燒して十時四十分鎭火したが損害二萬九千圓原因は取調べ中

間島から

◇孫延吉縣知事の就任と共に管內所轄官衙の大異動を見る可しとは一般に推測したところであつたが果然先頭來任と共に縣衙門の五拜以外十數名の高級者を更迭或ひは免職更らに游巡隊長の任免も行はる由しとの音沙汰に各方面に動搖を來してゐる

◇大於子當內台止社下臥龍に居住する鮮人金伊德は數日前頭道溝附近で拳銃を所持した支那人强盜二名に出遭ひ金二十一圓餘を强奪された

◇春光漸やく麗らかに輝て海蘭河畔の柳に一刷毛の青色を見るのもこゝ數日の後と思はれるが間島野球界では來る可き春季の試合準備として數日前から龍井藥冠を固ち得た領事館が市民グラウンドの手入れを開始した。

◇依蘭溝、倖蘭溝、蘇家灣(住民二百餘戶)の住民に注靑縣城總督局(官捐派出局)が餘りに住民を無視した態度で誅求を極めつゝある事實を指摘、近く延吉道尹陶彬氏宛に彈劾文を送附すべく準備中であるが此の波紋は遂て全間島に波及するのではあるまいかと支那側某有力者は語つた

地方集會

▲石本氏送別會 慶北警察部長から平南警察部長へ榮轉した石本氏のために慶北警察關係者一同は十二日大邱府瑞水池に於て送別會を開催する(大邱)

▲迎日郡守送別宴 迎日郡守御原庄平氏は今回勇退引揚げの筈であるが氏が在任中の功勞を紀ゆる爲め下村面長神野警察署長其他が發起人となり九日午後七時半から料亭一樂で盛大な送別宴を開いた(浦項)

地方人事

▲勝原平南內務部長 九日着任、十日各方面歷訪

▲關水新任平南內務部長 十二日午後二時廿分平壤發赴任

▲伊藤同警察部長 同上

▲山本新任平南內務部長 十二日午後三時四十一分着任の筈

▲野北溪同地方課長 十四日同上

▲古川俊秀氏(新任江原道地方課長)新任挨拶のため九日午前本社春川支局來訪

▲藤波深氏(新任春川警察署司法主任)同上

▲大島全北內務部長 十日着任

▲迫間房太郎氏(釜山實業家)九日夜內地へ

▲黃鶴純氏(昌寧郡守)十日朝慶南道廳訪問

肺病全快應募實驗談發表　その四

錢取の注射醫者が多いから注意

自ら醫者となれ

親子三人芽出度正月

東京　ＳＮ生

私は只今では、曾てない十五貫余の體重をもって働いてをりますが、最近二箇年間を

病菌と苦闘し

た經驗がありますので、同病諸氏の一助ともならば幸ひと、恥辱を顧ひます。

二十七歳の大正十四年六月、會社の身體檢査に、呼氣延長の診斷を下されましたが、氣にも止めず勤務してをりますと、體重漸減、微熱、胸痛、血痰等の症狀が現はれて來ましたので、十月初め休職し、專ら靜養を續けてをりました。

かくて十二月も二十四日になりました。一箇月程前から長男が消化不良で醫藥に親しんでをりましたが、肺炎を併發して、この日危篤に陥りました。私等夫婦は

× × ×

愛兒への最後

の奉仕と、徹宵看護の疲勞で枕頭に侍してをりますと、深更に及んで不運にも看護人の私が、二回も咯血を見ました。子供が今かくくといふ折にこの騒ぎ、妻と共に驚愕に咽びました。

× × ×

めでたい正月も涙で迎へましたが、子供の病氣も次第に快方に向ひましたので、私も氣が樂になりましたのと、絶對安靜のお陰で

七草過ぎには

三十八度五分の高熱も下り腰となり、二十日頃から最高七度三分、この儘死ぬ様に考へられませんので、心機一轉、全力を擧げて養生の決心をしました。

× × ×

しかし、無産者のかなしさには經濟上の大問題が迫つてをりますので、醫師もお斷りして出來る限り經費を省き

靜かに自療す

ることに決め、先づ療養書を漁つて知識の蒐集に力め、自己の境遇財力を考慮して許す範囲で、書物から得た知識の利用に最善を盡しましたが、療養に徹底する迄には、幾多の失敗がありました。

× × ×

三月初めに日光浴をやつて、喀血、發熱の因を作り（體力が相當つくまで日光に直射されてはなりません）爾後

間斷なく大血痰

に苦しみ、四月に入つて食餌療法を取り違へて胃腸を害し、加ふるに咽喉加答兒、不眠症、皮膚病に冒され、半月程の間に、めきくと病勢募つて、忘れもしません、四月二十二日には死を期して妻にも後事を託した程でした。

× × ×

その時、若し氣落ちして療養を擲棄したならば、一と月經たぬ内に

幽明界を異に

してをつたでせうが、死は覺悟しながらも、猶は療養は及ぶ限りを盡し、これ等諸症狀と闘ふ事二箇月、心身の疲弊その極に達し、六月二十一日には、今は命を取り止めて可愛くなつた愛兒も死後を考へて手放す事になり、世の中の不幸を一人で背負つた様な氣になる事も度々でした。

× × ×

「天は自ら助くるものを助く」といふ眞理が何で私を取殺しませう不屈不撓の療養は報いられ、七月に入つて、一枚紙を剝ぐ様に快くなり、八月には悩まされた血痰も止み、無熱となり、五分——八分——十分と歩行、運動も障りなく、十二月には一里の歩行に堪へる程でした。半年前

悲しくも生別

を余儀なくされた愛兒の事も氣になるので、程なく連れ戻りましたかくて昭和二年の新春には、貧しいながらも親子三人、睦まじく團らんむことが出來ました。

× × ×

この病は、發後少くとも一箇年の靜養を要するとのことですから私は引續いて體力の増進を計り、專ら病者を訪問してお話を伺つてをりました。十月には體重も十四貫を超ね

さう永く仕事

に遠ざかつてもをられませんので職に就きましたが、只今では十五貫余となり、着物が短くなるので大笑ひです。

× × ×

私の實行した養生法を抄録いたしますと、

精神、肉體の安靜

肺病や肋膜炎の様な消耗病には、心身の安靜が最も大切で、無熱恢復期患者と雖も努めて之れを勵行すべきですが、有熱者、血痰、喀血者は仰臥して絶對安靜を保たなければなりません。精神、肉體の動搖は體力を消耗し、治癒良能を阻み、病竈に刺戟を與へるばかりでなく、血壓を亢進して喀血血痰の因を作ります。私は終始絶對安靜を勵行しました。喜怒悲觀や不安の念を極力轉換し、食事を取るにも仰向のまゝ紙に取つて捨て、取りたい物があつても自分で取らず、さうかといつて人も度々呼びません。枕元へ來る時を待つて頼むとか、細かい處まで意を用ゐ、小便等も永い間、瓶で取りました

× × ×

清淨な空氣

瓦斯や塵埃の混つた空氣は病竈を刺戟し、肺の新陳代謝機能を阻害するものです。寒冷な空氣は、決して肺そのものには惡いことはありませんから、四季を通じて外氣を取入れて下さい。但咽喉を害すると感冒を恐れる方は、多少手心を要します。私は何の遮蔽もなく寒中雪の日にも障子を開放して縁側近くで臥しました。暖くなつてからは夜分も上方の硝子を外し、更は戸を一枚外して寝ました。大都會でも夜中の空氣は清淨に近いから、これを利用しないのは損です。

但、直接風があたら四事と不用心にならぬ様工夫がいります。

× × ×

節制。性交飲酒は勿論、惡いと思ふ事はどんな些細な事でも慎むべきでせう。惡い事は直ぐ病體に影響しますから。

醫藥。中には悪醫、悪藥共に

優れた醫師もありますが、

不都合な錢取注射醫も多いから注意が肝要です。經驗、手腕ある醫師の指導を受くるのはよい事ですが、それよりも自分の病氣は自分で研究して醫師にばかり頼つてはなりません。注射や電氣療法も貧しい財嚢ではやるだけの價値はありません

療養書も選定が何より大切です今盛んに宣傳されてゐる、かは○そ膽、ま○し等も、一本の鰹に否數を打つのにも及びません。

私は、喀血當初半月程醫師の來診を求めてをりましたが、近所に信頼すべき方がありませんでしたのと、よしあつたとしても、財力が許しませんので、自療を決行しましたが、不斷の精神と常識的な物で處して行けば、不良醫藥によるよりは成功確實です。

× × ×

日光直射　冷水摩擦、深呼吸。これは有熱患者や血痰患者には大禁物。無熱になつても、せいてやるには及びません。むしろ、豫防に効果あるものです。

轉地。これも巧に利用すれば有効ですが、更に失敗に終らしめるものです。私が訪問した患者の中にも四五轉地をやつた方がありましたが、いづれも失敗してをられます。どうしても不攝生に陥り易いからですから、大都會の雜踏な場所でない以上、まあ安心して家族の看護を受けることです。家内中で閑靜な所へ移ることが出來れば、これに越したことはありません。

食餌。
× × ×
何を喰べても差支へありませんが、胃腸、咳嗽、神經等の狀態を考慮して、胃腸の弱い方には、牛蒡、葱、筍、豆の皮、漬物等の様な纖維物、不消化物、油物等を避け、咳には、芥子類、胡椒、辛過ぎる物等、粘膜を刺戟するものを避け、神經衰弱には コーヒー、ココア、チョコレート、上茶（番茶は可）等の嗜好品を避けた方がよいと思ひますが、時にはこれらの品も少量を用ゐて、その風味に味覺をそゝるのもよい事です。

榮養價値は

各人の嗜好、料理の方法、今までの習性、食べる時の氣持等、複雜な關係がありますから、化學的要素の多少、價格の高下、並食粗食を以て決めることは出來ません。木や土ならいざ知らず、食物ならどんなものでも特有の味を有し、養分も含んでをりますから、嫌ひでないものなら、特殊なものゝ外は何でも

混食するが良い

です。私は初めから斯様な見方をしてゐましたので、嫌ひでない物の中から、安價で榮養分の多いと思はれるものを選び混食しました。麥飯と多食では胃腸を害し、大閉缺を生じましたので、種々工夫して確信を得ましたので、下痢に苦しみつゝも米飯、小食咀嚼を勵行しました。これが安靜、空氣、節制と相俟つて非常に効果があり、下痢が續きながらも次第に力づき、三箇月で下痢も止み、以来ズンズン快方へ向ひました。「胃腸の許す限り多食せよ」といつても、これは至難ですから、万全を期して左の原則に依る迄

能く噛んで喰ふことは消化を扶け、榮養を佳良ならしめる點で並びない良法です私は毎食三十分以上としました

私が喰べた副食物を示しますと、

魚、卵、鰈、鯛、生鮭、鮪、鰌、牡蠣、豆類、菜、大根、蕪類、キャベツ、トマト、菠薐草、ヒジキ、葡萄、豆腐の様なものです。

× × ×

精神の不安、恐怖、猜疑等が病氣の經過に惡影響を及ぼす事は甚大ですから、出來るだけこれらの雜念を退け

療養方針を確定

してそれを最上のものと信じて迷はぬが第一です。

私が斯く短時日に全快の悦びを得たのも、決して偶然ではありません。養生諸法の勵行と共に、精神的に強者であつた賜です。永々床に就いて世話を受けながら、一寸した事にも腹を荒らげたり、自棄になつたり、食物の小言をいふ様な不所存者には考へ及ばぬ様な療養生活でした。私は、この二箇年間を修養時代に轉用しましたので、總ての事に自信する人間となりました。さうして感謝と平和に恵まれた日を送つてをります。

要するに肺病全治の

秘訣は膽大心小

でなくてはならぬのであります。

世のために　實驗談募集

肺病に就ては政府は素より學界に於ても頗る苦心してゐるのである。之れがために受ける社會的の損害は甚大にして、加之家庭的の悲劇は見るに忍びざるものがある。故に予は夙に此の點に就き熱心に研究し居るのである。然るに專門大家の學説は諸説によつて之を知ることを得るも、實際に病苦に直面して體驗せし有益なる實驗談を募集し之れを大新聞に掲載し尚小冊子として病者に呈することは、實に病者の光明であり且發生の指針である。社會保健上裨益する所大なるを思ひ、茲に諸君の寄稿を願ふ次第である。

一、口語體で原稿紙に一行十五字詰二百行以內、但書留郵便でお送り下さい。

優秀なる實驗談は大新聞に掲載し同時に薄謝を呈す。

大阪内本町　有田音松

松井宗成樣

富山赤十字病院で肺病と診斷

油斷大敵風邪から肺病

有田音松樣鑑製藥で全快

鳴物入りで肺病豫防宣傳がある。その都度、肺病は傳染するから肺病患者に接近してはならぬ。話をするなら三尺以上間をおいて話さねばならぬ。それから肺病患者の使用したものは、必ず熱湯で消毒しろとか、肺病は遺傳病である、死病であるとか、そんな事を常々聞かされて一般人は非常に恐怖して居るのである。處が元來自分は氣管が弱くそれに職務上風當り荒き海岸地に住居する事が多かつた爲め、よく風邪を引き、氣管支加答兒を併發して醫療を受けるが常で、若しや肺病になりはすまいかと不安を感じて居たのであります。ところが

過ぐる年の五月

の頃又も風邪を引き氣管を害し、醫療を受けしも一向よくなる様子もなく、毎日午後になると發熱し咳する度に胸は刺す樣に痛み、食慾は次第に減退し、夜は夜で氣持の惡い盗汗でビツシヨリ濡れ、自然睡眠も不足し次第に身體も疲勞し易く氣分が勝れないので、若しや人のいやがる不治の病に罹つたのではなからうかと不安と恐怖に戰いて居りました。さうして

一刻も早く良醫

の手當を受けたいものと權威ある富山赤十字病院に駈けつけ診斷を受けし處醫師から兩方の肺尖部が侵されて居るから當分靜養して、しつかり養生するがよいと云ひ渡されたその刹那自分は万事休し、過去の苦勞も將來の希望も一時に失はれてしまつた、然し自分には妻子がある、今は死んでも死にきれない、何とかして、もう一度快くなり、せめて子供が一人立ちをするまでは生きねばならぬと、万全を盡して專心療養を續けました。

療養數箇月夏も

去り秋も過ぎ早や冬を迎へんとするに依然として病勢は一進一退で不安の心は増す許りでありました。折柄ふと以前に自分の末弟が肋膜炎に罹り、有田音松樣鑑製の藥を約一箇月余りの服藥で全快した事を思ひ出したが弟の病氣は肋膜炎だから治つたけれども、自分の病氣は肺病だが、同じ藥で治るだらうかと案じながら、兎に角尋ねて見ることにし、早速富山市袋町の有田ドラッグ販賣所へ行き、容態を話し自分の苦惱を訴へました處、主任様は病理や養生術を御話し下さいました。そして

何より嬉しく

感じた事は、肺結核は決して不治の病でない、攝養宜しきを得れば、必ず治るといふ事を、多數の全快者に付いて合理的に説明して下された事であります。

病を治すには

昔から云ふ通り、一に養生二に藥である。肺病が不治だとか、難病だとか言はれる爲め、醫者から肺病と診斷せられると、急に床に就き重症に陥るものが澤山あり、又これに反して隨分重症でありながら、肺病だと知らぬ爲め、心配せずぶらぶら仕事をして居るのは精神作用の如何に依るのである。此の病の必ず治ると云ふ事を理解して徒らに煩悶せず、悲觀せず、更に一歩進んで「必ず治る」「治して見せる」「こんな病に負て堪まるか」と勇猛心を起し精神的に先づ病に勝たねばならぬ。この精神さへ確立すれば、必ず病氣は輕減され、適當の藥と相俟つて食慾は増進し、體力回復して、自己の保有する自然治癒力は增大するから病は自然に治るのであるとて、精神が如何に肉體を支配するかを、懇々と申されました、成程これ迄は余りに醫藥により過ぎて、精神の作用を忘却して居た事、否それよりも精神が余りに薄弱であつた爲めに、病氣に負けて思はしき結果が見られなかつた道理も判りました。

斯うしたお話

を聞いてから初めて成程と感じホツト救はれた心地が致しました。其他安靜の必要や、滋養物の攝取法、新鮮な空氣を呼吸し、日光浴等の程度等もよく判り、何でも一生懸命に養生せねばならぬ様な心地になりました。

そして有田音松樣鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素と消化藥有田ラングスを購ひ、心機一轉して服藥養生致しました。

御蔭で服藥五日

目頃より次第に、食慾は進み、咳は切れ易く容易に出て、熱も段々と下り、日々に元氣も出て氣分も余程よくなつたのに力を得て、引續き服用し、四週間目よりは消化藥の有田ラングスさへ、廢しましたが尚ほも丈夫になつたと見え、益々食慾が進み、食物は美味しく日々元氣付いて參りました。そうして四週間を服用終りし時は、熱はなく、咳も出ず、盗汗は止り、痰も去り、胸痛も取れ健康時に劣らぬ様になりましたので近所の醫師に診斷を受けたところ全快して居ると申されました。然し何分の爲めと存じ、その後も二週間分服用し、合計六週間分で、半歳も苦しんだ病氣が、遂に有田藥で全快しました。其後

富山赤十字病院

の、醫士にも診て貰ひましたが、よく全快して居ると言はれました。一時は不治の病と悲觀したのが、治つたのですから、この時の家族の喜びは無論の事私の嬉しさは何にたとへ様もありません、これ偏に、有田藥の賜物と感謝を表すると共に、世の多數の同病に悩む諸君の御參考の一端にもと、當時の各新聞に私の全快までの經過を謹んで發表致しました。然るに其後

宇奈月の派出所

より呼出しがあり何事ならんと出頭せし處、[illegible]の依囑とかで「君は有田ドラッグの藥で肺病が治つたと新聞に發表されたが事實に相違なきや」とのお尋ねでありましたが、無論肺病でない者が、何を好んで人の嫌がる肺病に罹つた等と發表したり、又治らぬ者が治つたと云ふ筈もなく、前述の事情を披瀝して今日の健康は、偏に有田藥の御蔭だと申して歸りました。この病氣は再發し易いと聞くが未だ弟も私も全快後再發もせず、益々壯健で毎日愉快に活動して居りますこれ偏に有田様の御蔭で、殊に兄弟二人迄救はれたのですからひたすら感謝して居ります。

富山縣下新川郡内山村字音月

全快者　松井宗成

肺病　ろくまく　請合藥

治肺劑　特製　十六日分　十九圓　八日分　十圓　並製　八日分　八圓・五圓

本劑の服用により咳を鎭め食慾を進め熱を去り、盗汗を防ぎ腦を鎭めて安眠せしむ。

消化新劑　有田ラングス　定價　八日分　三圓

本劑は肺病患者の理想的消化藥なり

有田血液素　定價　三週間分　四圓

肺病肋膜患者の不可缺補血滋養藥である

紛はしき　二七藥を賣る者あり　警告

御買取の際左の如く藥箱に

「有田ドラッグ」「有田音松鑑製」

この文字あるもの必ず御買取あれ

本舖　大阪内本町二

發賣元　大阪心齋橋南詰　東京日本橋通四

有田ドラッグ商會主　有田音松

たつた一人の子が肺病に

神佛の信仰と有田藥で全快

夫婦の

中に子供が出來ないので、世繼ぎの爲めにと一人の男の子を養子に貰ひ受け、親子三人睦じく暮して居りました處、不幸にも夫は七年前病死して死亡し、タツタ一人子の養子、勝を頼りに淋しい生活を續けて來ましたが、その頼りとする勝が昨秋にかかり、それから百日咳となり、臥床して居りましたが次第に病氣も變じ、肺炎となり、トウ〱御醫者さんから肺結核だと診定されました。

あァー

何と云ふ悩い病氣になつたのでせう、夫の亡くなつた後は、淋いながらも老ゆく私の、杖とも柱ともなる大切な子供故に、お醫者さんのお藥は云ふ迄もなく、この病氣によいと言はれるものは、ありとあらゆるものを買求めて呑して見ましたが、その内に身體もすつかり弱つて學校も休み、病床に横はる身となりました。

あゝ何と云ふ浅ましい事であらう

此の子

が私の産みの子であつたなら、これ丈養生させたからには、若しもの事があつてもあきらめがつくが、産みの子でないばかりに、若しもの事があつたなら、世間は何と云ふ……、吾が身を痛めぬ子供に□く養生させなかつた……とか、養生さへよかつたなら治つたらうに……矢張血を別けた子でないから……等とあらぬ噂が立つに違ひない、私は三度の食事を二度にしても、吾私が死んでも、あの子ばかりには充分養生させて助けてやりたいと夜の眠も眠らず看護もしました。此の上はどうしたらよい事やらと氣も狂はんばかりでありましたが神様の力にすがるより外ないと思ひ、人はもとより、木も草もみな眠る眞夜中に

氏神様

に祈願し、ある時は食を斷ち、ある時はお百度を踏み、水ごりを取り、幾夜となく人知れず神様に祈願を掛けましたが、勝の病氣は日毎に募るばかりであります。此の世には神も佛もないものか、それ共私の眞心が届かぬのか、これも運命ぢや私は世間から何と云はれ様がこれも仕方がない、身が粉になる迄は神様に御祈願を續け一心になつて居りました。處が

近所の

人々も見るに見兼ねてか、肺病には有田ドラッグの藥がよく効く、此の通り澤山の全快者もあるやうだから一度服ましてごらんと親切に新聞を見せて下さいました。

これ程迄に神様に御願ひしても御利益がなく、それに今迄は世間でよいと云ふ藥も大抵は買つて呑まして見たもの丶、高いお金を出してばかりで一向効きめがないので、どうしたものかと思案して困りましたが、よくよく考へて見ますのに、如何に神様に御願ひしたからとて、神様が病氣を治して下さる譯がない、斯うしてお近所の人様からよい藥があると、お知らせを受けるのがやつぱり神様のお指圖であるに違ひない

夜な夜な

の祈願が通じたから神様の御救ひの御手が下つたのに違ひないと、早速石見大田町の有田ドラッグ販賣所に參り今迄の様子を申上げた處、販賣所の主任様は御親切に養生法をお話し下さいましたので、私の樣ないたらぬ者でもよく判りました。

そうして有田音松様鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素とを買ひ求め、教へられた養生法をしつかり守つて服藥させました處、三四日經てから、お腹が空いたから何か喰べたいと申す様になり、にわかに食が進み出し

身體に

勢ひが付いて來ると子供は正直なもので元氣よく話す樣になりました。體溫器は別に備付てありませんので、一々熱も計つて見ませんのでしたが、熱も段々と下り、神様に祈願かけた甲斐があつたと、本人も私も喜び、之れに力を得一生懸命に都合十三週間服用させましたらスツカリよくなりました。念の爲めにお醫者さんに診て戴いた處全快して居ると申され親子が喜び立つ程喜びました。

全快し

て新學年の四年生になり毎日通學し、四年生の級長を拜命して居りました。現に今日斯うして健康で居られるのは全く有田ドラッグ有田音松様製劑の賜であります。私は一人の子供を有田様から救つた様なもので深く感謝して終生忘れる事は出來ません。そこでせめて我子の全快したことが同病者の參考ともならばと存じまして茲に全快の事實を公表する次第で御座います

島根縣邇摩郡仁万村字仁万三百六番地

全快者　井戸勝

保護者　井戸キセ

井戸勝樣

有田ドラッグ本店

左記所在地（西部）の有田ドラッグ專賣所にて御買取あれ

朝鮮　京城―南大門三、黄金町、練兵町、釜山辨天町、仁川宮町二、大田春日町一、群山東栄町、全州高砂町、木浦栄町、麗水港、大邱弓町、浦項本町、馬山京町三、鎮海浦本町、光州家町、鎮南浦三和町、平壌周前、新義州常盤町、元山本町二、咸興本町二、羅南生駒町

滿洲　大連浪速町、旅順敷島町、鞍山赤坂町、遼陽京洋街、奉天紅梅町、撫順穏花街、鐵嶺敷島町、開原新市街、四平街二、長春祝町、營口永世街

福岡　博多呉服町、福岡天神町、門司―櫻町一、大里町、小倉大阪町、八幡―春の町、枝光新町、戸畑堀町一、折尾日吉町、若松中川通、直方―殿町、大正町、福間驛前、伊田宗町、添田大正町、金田新町、幸袋碇波町、二日市八幡町、志免町、甘木八日町、久留米庄島町、羽犬塚町、吉井經子町、福島宮町、柳河城内本町、大牟田有明町

佐賀　佐賀驛通、唐津材木町、相知役場下、伊万里驛通、武雄松原通、鹿島新町

長崎　長崎―浜町鐵橋、西浜町、浦五島町、佐世保本島町、諫早驛通、大村本町、早岐中町、島原大手町、平戸、富江町、五島福江町、対馬嚴原田勝町

宮崎　宮崎橘通四、都城虹馬場、小林驛前、妻町驛前、高鍋新町、高岡驛通、延岡柳沢町、飫肥町、福島仲町

大分　大分―大分櫻通、生石町、別府流川通、中津島田、臼杵本町、佐伯仲町、三重驛前、竹田馬場新町、日田隈川

熊本　熊本―練兵町、一區櫻町、人吉上青井、天草本渡町、北小國宮原、高田大小路、四日市町、柳ケ浦驛前、日田隈田中、森二葉町

鹿兒島　鹿兒島東千石町、加治木蒲田通、伊作籠田通、加世田驛前、枕崎新道通、指宿東貢向通、川内太平庭通、大口町、鹿屋向江町、志布志町、名瀬町

臺灣　台北―本町二、新起町三、大平町四、基隆明治町、新竹街東門、台中栄町三、嘉義驛前通、台南錦町二、高雄山下町、五崁街町

百匁服めば

四百匁の血が出來る

有田血液素

一名オーゾール　定價　四円

有田血液素を服めば左の如き著しき効力を顯はすのである。

（一）顔面蒼白の人は直に血色を顯はす事

（二）體重增加する事

（三）血球增加するを以て體力を增す事

（四）發汗の人は身體に溫味を增す事

その他病後、産後の一般衰弱者、貧血、病弱者、衰弱、運動不足、心臟病、腦病等に頗る顯著の効あり

身體の發育者、虚弱者が營養劑として第一に攝取するものは牛乳、肉、鶏卵、玉子、ソツプ等である。此等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用に依らざれば滋養とはならないのである。所で貧弱者や虚弱者の胃腸は消化作用が弱くなつてゐるから是等の滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を害する結果となるのである。故に大學病院に於ても、入院患者に對しては流動性の滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化藥を服用せしむるのである、併しこれとても滋養療法としては、まだ完全とはいひ難いので當商會は之を憂へ有田血液素を創製したのである。本品の特色は如何なる胃腸の惡い人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中に於て溶解し夫が血となり全身の滋養を欠く所からざる補血強壯の滋養藥である有田血液素に補血劑として有効なる主成分 Hæmoglobin が如何に多量に含んでゐるかに就ては内務省衛生試驗所分析表によりて知らるべし。

證　大阪市南區安堂寺町五丁目五番地　依頼者　有田音松　一、オーゾール　壹種　大正二年四月二十九日　内務省大阪衛生試驗所

尚ニセ物を賣るものがありますから有田音松鑑製の文字に御注意下さい。

京日俳壇（春季雜）（十二）… 日田亞浪選

あかときの影つくる草の若菜哉　仁川　岸本以橙
子は子で靴下洗ふ朝の遊覧船　同
玻璃戸めぐりて明り近き空の晴れ　同
糊つけの乾きに花の曇りゐて　同
雪解酒場樂のよぎる日は落ちて　京城　岩永氿汀
雪解の灯に伸ふ影の長かりし　同
小島民持つ手にぼとと山椿　同
渡り鳥椿にちゝと鳴き移り　同

秀逸—（二）—

行雁や雨氣づかひの斫入る　新義　金子銀亭
枯草がほのぐと陽炎へる日や　仁川　細西翠水
島こだま椿の空の明け早な　京城　鈴木來宮

亞浪氏の素描（二）——一代一句の權威（亞浪句鈔をよむ）

兼崎地橙孫

よられたのを私は隣讀した、そして本句集のよつてくることの深きを感じた。冒頭の一句、

石楠書屋鈔　日田亞浪

凍てゆるみ町の木見るべくなりにけり
車におそろしき町の雪とくる
殘る寒さ雨にけぶり搖き落す
深川櫓うつつに鳥が啼くばかり
扉の闇の夾がかりに狂ひけり
石垣の草の育ちて春の風
飼子の語らひ潮ぬるみたる風か吹き
鳥の戀聲永き椿となりぬ
佛古りたり花ひしめける大椨
大原風の町中雀飛びにけり

例へば風粒々と粉雪ちらつく海の空

といふ様に一字一字が非常に鋭い。て聽かぬほどの緊密さをもつて、心懐と相應じた句はこの句集を通じて隨所にみられる。俳句に入門の人否、私共も本句集をみて『あゝこういふ風によみこなしてある』と驚嘆示されるところが多い。一代において百の佳句をうるは容易でない、しかるに本句集をみるに、どれも皆一代一句の權威をもつてゐる。これからさき俳句の表現は幾度か變遷するであらう、しかしその域を流れる流れはやはり亜浪氏の開拓したところに到達するに疑ひないところでる。」ずうつと遠く遡つて蕉翁の風雅が胸にまで吹き出して靜かな春の夜、私はこの句集におほはれてゐる。多くの俳人、それは幾度か立脚地をかへてゐるが、氏の句はその修年順にみて、心懐が外部から門へ門へとほつて行かれた跡がある。私は代々木にゐた頃一たび氏を訪問すればよかつたと思ふ。」

大正十三年十四年にかけての句は驚嘆すべきものが多い。或は氏の最高調に達した殷も生きくした句境であるかと思はれる。

こうしてみると、非常に本句集をほめ上げた様であるが、實はもつともつと私はほめて、私のすきな本句集を人々にすゝめたいのである。序において氏の足跡を説きつ

目白なく日向に要と座りたり

これは氏の記念の句である。何でもない樣にひゞくかもしれぬが、私にはしみこんでくる。何となしに本句集を貫く流れがここに現れてゐる。たゞすまぬことであるが譜諧俳の拙識は一ケ所にまとめて頂くか、或はぬいてほしかつた。これは同じ樣であつても他人のものがまじつてゐることにより多少感じがこはされる。

靜かに生き、そして沈惆のできる人はめぐまれた人である。本句集をみれば氏も人の苦しみは人一倍經てゐられる、私はこうしたいたましい事實をみる毎にあわてゝその前後の句をよみ直した。が一つとして調のみだれたことのないのをみて、ほつと安堵した、そしてしつかりした境地の把握を心強く思つた。

創作　拳銃　十

寺田壽夫

水谷がカフエー泉を出たあとで鳥打帽の、一人の男が『ちよつと……』といつて、敏子を、入口のドアの方へ誘ひ出した。夜ふけの表通りは、人足も少かつたが、二人は三尺位も離てゝドアの外に立つた『あの男だつたね。この間の晩、自動車に乘つたのは……』

男は、力強い、詰問的な語調で口を切つた。

『えゝさうだわ』

敏子も、鸚を帶びた聲で、きつぱりと答へた。

『敏ちやん！』

男は女の方へ一歩進んだ。敏子は少しばかり、それを避けるやうにしりぞいた。

『何なの……秋山さん！』

『久しぶりだつたね』

『え、久しぶりだわ』

『あの晩は、全く偶然だつたよ。敏ちやんも、まさか、おれが運轉手になつてるとは思はなかつたらうね』

男は、燃ゆるやうな眼で、女の白い顏を見つめながらいつた。

敏子は、かすかな微鼠をついて『えゝ』と低い聲で答へた。

『勿論あの男も、あの晩の運轉手が、おれであることは知るまいね……?』

『えゝあの方は、知つてるはずがないわ。』

『しかし、あの晩は、大變お樂みだつたね』

『………』

『惡いことは出來ないもんだね』

『秋山さん。誰が惡いことをしたの、失禮だわ！』

敏子は、髮をふるはせて、いひ放つた。

『うむ。これはおれがいひ過ぎたかも知れん。しかし、すきな男と二人きりで、夜遲くまで、お茶屋で遊ぶのは、あんまり自慢にもなるまいぢやないか』

『え、誰も自慢にはして居ないわそれに、あたし、そんなことまであんたにいはれる覺えはないわ。あたしのことなんかほつといて下さいね』

『ほつとけ。成るほど、敏ちやんのことを、おれが干渉する權利はないさ。けれども、おれは、君のためと思つて、いつてるんだ』

『さう。ありがたいわ。けれどもそんな話なら、もうよしてちようだい。お客さまが待つてますから……』

『お客樣つて誰だい』

『さつき來たぢやないの』

『一人來て、コーヒーを飲んでるあの色男か。相かはらず敏ちやんは繁昌だね。何年かゝつても、おれなんかの眼には廻つて來さうもないね』

敏子は、もう默つてしまつた。沈默が、しばらくつゞいた。

『もういゝでせう。あたしもう中へ、はいるわ。』

さういひ捨てゝ敏子は室内へはいつた。男も、そのあとからはいつて、自分の席に歸つた。

大隈は、ひとりで、所在なさゝうに、たばこを吹かして居た。

『大隈さんさびしかつたでせう』

敏子は、さういつて、大隈の傍に腰かけた。

『敏ちやんは、どこへ行つてたのかい?』

大隈は鳥打帽の男が、敏子を誘ひ出したことは、知つては居たが、知らないふりをして聞いた。

『内密話があつてね……』

さういつて敏子は、笑ひにまぎらしてしまつた。

『敏ちやん。さつき約束したドライブね。何時がいゝかね。今度の日曜がいゝね。仁川まで飛ばさうぢやないか。』

鳥打帽の男が、向ふのテーブルから、敏子へ話しかけた。敏子はちよつと當惑さうな表情をした。

『いつでもいゝわ。』

彼は氣のない返事をして大隈の顏を、盜み見た。

大隈の眉のあたりに、かすかな暗い影がうかんだ。

學藝界

◇賀島氏歡迎句會　金堤より入城中の田中賀島氏を迎へて十一日夜寶靈殿行所で句會を開いた
◇春季俳句大會　十五日の日曜提川、金泉、釜山各地で開催される
◇倉陽翠山氏（俳人）上旬入城寶殿行所句會に列した
◇北川左人氏（同）國境方面旅行中の處歸城。
◇山田松府郷氏（俳人）郡内各地旅行中湖南方面へ
◇笠神句山（俳人）北部方面出張中のところ十一日歸城
◇京城番傘　四月例會四月廿二日午後七時より本町一喜樂館横同會樓題『拂ひ』三句若頭子選　四月十八日締切屆所本町二丁目端天誼子宛、會費金三十錢
◇假屋虎峰氏（俳人）總督府病院東二號入院加療中。
◇有馬草歩氏（俳人）東京へ出張
◇篠原霞翠氏（俳人）病氣療養中（全北金堤邑内）
◇田中賀鶴氏（俳人）八日入城十一日夜七時より南米倉町寶雲殿行所に於ける歡迎會に出席十二日朝金堤へ
◇佐藤翠近氏（俳人）九日夜平壤へ十一日歸城。

京日短歌…（二）…

尾上柴舟選

夕まけて吹雪となりぬつとめより夫はも未だかへり來まさず　京城　渡村みさを
去年の春いゝ去年の春逝きましゝ君の柩に雪降りゐしも　龍山　三宅榮津子
頭を庭に出づれば有明けの月のかそけく雪にさしたる　釜山　みゆき
雪のせて電車は往きぬまた往きぬ暮るゝに早き郊外の邑　龍山　矢谷道夫
久々の雪のあしたを悦びてだるまをつくる吾子の高聲　龍山　上田富美子
けさの朝のはつかなる雪とほ山の峰にとゞまり空は晴れたり　京城　宮崎孤鳳
梁棟に降り積む雪を眺めつゝ靜かに吾れは爐にひたり居り　南市　渡邊迎
降りしきる夜の粉雪にぬれてみたく物を思はず庭に立ち居ぬ　長湍　小川岸子

京日文苑課題

短歌　雜詠　一人五首、用紙半紙　尾上柴舟先生選
川柳　雜題　一人五句、用紙半紙　井上劍花坊先生選
俳句　雜題　一人五句、用紙半紙　日田亞浪先生選
締切　四月三十日
會報　短歌、川柳、俳句共五人以上の會合に限る。一人三句以上並記のこと（編輯局選）
注意　稿頭、住所姓名明記、京城日報社文苑係宛

鮮展を飾る人々（は）

『崖』そのほか

東洋畫の　加藤松林氏

加藤松林氏は第一部東洋畫の重鎮である、題目描法、即ち寫生を以て斯界に獨み朝鮮を唯一の題材として今日をなしてゐるだけ鮮展に否半島畫壇になくてならぬ人である。然も回を追ふて目ざむる程の畫境さを示す氏の作品には苦鬪をおしきつた努力の跡がきざみこまれてゐる。昨年は『霧』と『雪の夕ぐれ』を出品して審査員を一驚せしめた程であった。

◇

『鄕愁をかつて郷愁の色をあらはす』それが氏の藝術の目標である昨年までの氏の作品にはこの氣持あふるゝばかりみなぎつてゐた。そして今年は更に更にとその目標をめざして進んでゐる、以て今年出品する北門の旅に突出してゐる『郷十點に於ける北の『世觀第一の二點こそ期してまつべきものがあらう。」

◇

或る日新町一三三番地の宅を訪れると他の作品に鐵を運んでゐた氏はそれをおいて語つた、『今度の出品作には朝鮮の色彩を充分にあらはしたいと思ひ所にしやうかと考へてゐましたがついさき頃北門附近に行き非常に面白い小屋の露出してゐるのを見ました、こんな珍しいしかも朝鮮色をあらはしてゐるのを見たのは初めてです明鮮畫はいつか金剛山に行きました時の印象です兩方とも十二號位からはじめ樣と思つてゐます（寫眞は加藤氏とそのアトリエ）

お肌を美化する秘訣！
それはヘチマコロン御愛用のみ！

それ故——

素肌をととのへ
きめを細かくし
日やけ・お化粧やけ
剃刀まけを防ぐ

ヘチマコロンは
到る處の
淑女紳士方から
熱烈な御賞讃を
頂いて居ります

へちまの水から發明した化粧水

ヘチマコロン

お奬めします！
ヘチマコロン姉妹品
ヘチマクリームは
殊に肌荒れを止め
日やけを防ぎ
また
粉白粉下に
最もふさはしい御化粧料！
ヘチマコロンの併用によつて
驚くばかりの効果をあらはします

純國產美粧料

ヘチマクリーム

定價

ヘチマコロン		ヘチマクリーム	
大瓶	五十錢	大瓶	七十五錢
小瓶	三十錢	中瓶	五十錢
新型	四十五錢	小瓶	三十錢

本舗　東京日本橋横山町　天野源七

花―花―花
南先づ開き 平壤は五月始め
昌慶苑の滿開は この廿四、五日ごろ

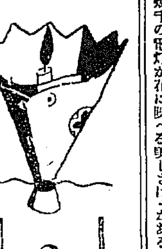
櫻の蕾が日に／＼ふくらむ廿二、三日頃からは京城も花の都と化さう、昌慶苑、櫻路、奬忠壇などの櫻は地方では見られぬ觀を誇えてゐる中にも昌慶苑の櫻は豊麗といひ艶といひ申分ない、殊に夜櫻は廿五日頃で苑内到るところ花のトンネル、殊に夜櫻が呼び物で數千の電灯が花に映へる美しさは例へやうなくこゝのみが有する櫻の飾りといへよう、櫻路の花は昌慶苑より二、三日早い、場所は京城郊の總督府種苗場手の谷間である、花時は一般に開放され、夜はぼんぼりが點ぜられ、天滿宮祭りの人で賑ふ、だが腰をかけて休む場所もなくやゝ殺風景の嫌ひがある、花見にはどうしても宴を開きたいといふ人には奬忠壇がある、櫻はまだ新しいが、相當に植込まれてをり、小運動場が幾つでも

開けるなだらかな傾斜地帶は子供づれの觀櫻には持つて來いである、なほ市中には大和町三丁目總督局官舍内や京城中學校内などの花も知られてゐる、京城は都の都だ、市中の見物も名勝古蹟の探勝も容易に限る、だから各地方からの觀櫻團が次ぎから次ぎへと入城して大賑ひを見せる、廿二日には本社主催大田並京釜沿線の觀光團が約一千名臨時列車で入城することになつてゐる、團體で來れば汽車賃や宿泊賃がずつと安くなり、又臨時列車が出て觀櫻されて京城の櫻がみられる地は、大田（五圓二十錢）、鳥致院（四圓六錢）、平澤（二圓三十六錢）、水原（一圓三十錢）、永登浦（卅錢）、仁川（一圓二十六錢）開城（二圓三十錢）新幕（四圓八十錢）平康（八圓十錢）温井里（三圓十五錢）元山（七圓五錢）

等である、京城の花もよいが、雜踏して困る、家族連で小旅行を兼ねて花を見たいといふ人には手近なものに牛耳洞がある、京城から二里あまりあるいてもよいが京元線の倉洞驛から約三十町、京城驛から往復三等七十錢、同所はうしろに北漢の峻峰を負ひ奇石磊々、興趣に富んでゐるばかりでなく朝鮮には珍しい櫻の名所である、純粹の朝鮮櫻で滿開は今月の末頃、附近の加五里も櫻の名所として知られてゐる、汽車で一時間乃至二時間で行けるところには仁川、水原、開城がある、滿開時は各々京城と相前後してゐるが、仁川は海の名所と共に櫻の名所ともいへよう、加茂を流したやうな海に浮かぶ月尾島、それに隣した繁盛たる櫻花、十五日からは名物の潮湯も開かれる、京城から汽車賃往復三等一圓二十六錢、一時間余でつく

水原は半島には稀な景色の佳い土地である、八達門、華虹門、西湖などの名勝古蹟に富む上に更に昔の吉野櫻、殊に勸業模範場内の數百株の吉野櫻は京城の人士を驚かせずには置かない、汽車は一時間余、往復三等（一圓三十錢）、開城は古跡の名所であり、花の名所である、この邊りは櫻と桃とをこきまぜた美しさであらう、開城公園内の數千の櫻木は殆ど櫻と桃で花季は紅白の彩を競ふさまは一度見て置く價値がある、汽車は京城から二時間、三等往復二圓三十錢、朝鮮の櫻は南から先がけする、櫻花の第一報は十日頃から馬山と鎮海とがそれを傳へる、馬山の川岸に咲き亂れる數千本の櫻花、重砲兵大隊附近の櫻花は鎮海の花と共に朝鮮の櫻であらう、十五日には釜山と大邱から櫻臨時列車が出るが、驛から行けば釜山から馬山まで往復三等二圓八十錢、鎮海まで三圓十五錢、大邱から馬山まで三圓六十錢、鎮海まで四圓、慶州と平壤とが櫻では知られてゐる、昔の都平壤四千年の歴史を物語る名勝舊蹟だけでもその間櫻が咲しいのに牡丹臺一帶の數千株の櫻花は多くの平壤雅客を生んでゐる滿開は五月一日頃、京城から七、八時間で行ける、往復三等八圓十錢、慶州は新羅の故から五里、鴨綠江に沿ふ鐵道、安東縣をめぐる數千本の櫻花はこの上もない壯大な眺めである、また京義線の中和は平壤から三等往復五十五錢、なほ鮮内には櫻の名所がいくらでもある、花見に遠くから出かけるには不便であり、また出かけるほどの價値がなくても、その地方の人々に喜ばれるものは湖南線では長城、松汀里、群山、木浦の櫻と全州の桃、京釜線の大邱、公州、清州の櫻の馬山の櫻、中鮮第一の櫻の名所だと滿州の人達は自慢してゐる、行くには鳥致院驛で乘替て一時間、忠南の公州も花のトンネルを誇つてゐる、咸鏡線では元山、咸興、城津、朱乙などに可成り櫻樹が植られ、近いうちには全鮮各地とも内地に劣らぬ櫻花を見せやうとしてゐる

本社主催
觀櫻リレー
興味深きさまざまの電車競爭
來る廿二日(日曜)擧行
詳細追而發表



？の人の其の後 【NO13】
苦役の網すきに 罪劫を悔ゆる獨房の老人
無頼の金藏を斬りつけた
三島一平のその後

世は移つた。京城の夜櫻はまだしも釜山龍頭山へと花を競ふてむらがり行く陽氣さをよそに、釜山刑務所の獨房に過去の罪劫を悔ひつゝ、苦役の網すきに專念してゐる一人の老爺がある。

◇この男こそは、かつては慶南統營の船長を勤め、明治卅九年三月釜山に渡來して以來、水先案内、朝鮮水産を營むほか、民團議員たりし人物……といふよりも、この朝鮮慶南人となつて前三島女學校主、三島一平、あの酒豪にして釜山の名物男であつた三島老人といへば誰知らぬ者はない。

◇齡六十を越えて傷害致死の罪にも問はれ、獄窓の小ぐらき光りの下で、馴れぬ手先に網すきをせねばならぬとは余りにも數奇な運命だ

◇それは大正十五年の五月五日の夜であつた、しと／＼降る春雨の音もしめやかな府の東大廳町二丁目の金藏方二ノ瀬方で酒氣をふくんだ魅惑な目があたりの靜寂を破つた座敷眞ん中で双眼を睨いでゐるのは不動漢金藏、その前に脚もあやうげに秋水をひつさげて立つてゐるのは自慢の三島一平である。

◇『ぶちきるぞ……』老人は一刀をふりかぶつた、『きれるならきつて見よ』金藏の口邊にうす笑ひが消えるかと思ふ間もまだず、白刃は舞つた。袈裟きりに打ちおろされた金藏の傷口から噴き出す血潮あたり一面に飛散して……金藏は翌六日午前二時死んだのである

◇老の身をもつてかゝる恐ろしい兇行を演じた原因をたずぬれば、これにもまた一片の寂話がある

◇金藏の妻加津江(二七)は三島方の子守としてやとはれてゐたが、兇行前一年の頃、チカエ女史は校務を帶びて上京中であつた。元來多情の老人は女史の不在を奇貨として同年三月下旬より五月上旬にわたつて加津江の寢室に忍び入り數回關係をむすんだ。これを知つた金藏の妻愛金藏は、兇行のあつた五月五日午前十時頃、友人三谷德太郎に談判を一任したので、三谷は學校へ老人をたづねたが女史が同席するので大廳町の料亭開花に誘ひ出し、三谷は痛飲した揚句、老人を責めた處、その事は日頃のわびでことすんだ、それより三谷は邸をかへて金藏宅に父もやつて酒宴をはじめた、然るに午後九時半頃、三谷が一足先に歸宅するや金藏は『世間の風聞に、三島が女學校の生徒とも關係があると噂されてゐるがそれは事實か』と追及するので、老人も不快となつて歸宅せんとする時背後よりのゝしり雜言を浴びせかけたので、憤激一時に達つた老人は床にあつた日本刀をおつとるなり、鞘拂の一撃をやつてのけたのである

◇老人が憤激した原因とも解すべきものはまだほかにもある、金藏は元來が無頼に近き徒輩で醜行を知るや、これを種に三島の給水事業の仲間たることを強要し多額の金を捲きあげた、更に京城より歸來したチカエ女史が、銀行預金通帳に二千圓の穴を發見して驚いたのはその頃である。世間も又どれ位騒いだことか

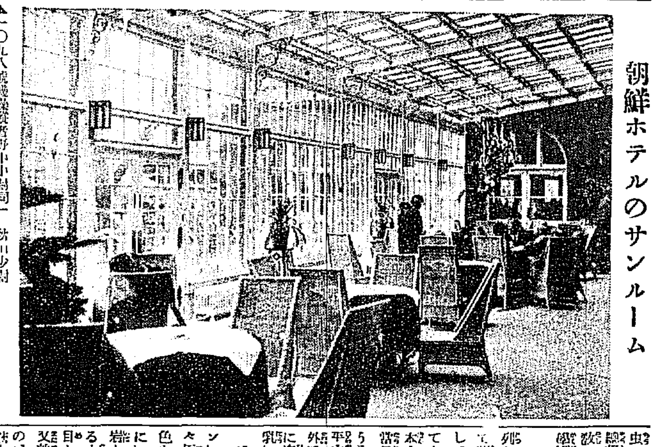
◇同年七月九日、彼の裁きは懲役七年を宣告し、直に服役、昭和二年二月七日特赦で減刑されて五年三ケ月となり六年十一月滿期出獄のはずである。

なれぬ仕事はいへ網すきを一日僅かに十三錢、一日の食費にも三錢二厘あまりの不足とはどこまでも哀れな話である、世は變轉な常だが、寄る年なみと惱みのためか近頃健康も衰へ不良（寫眞は一平老）

朝鮮土産を買ふ觀光客 きのふ朝鮮ホテルで

朝鮮ホテルに また自慢の種
新設されたサンルーム きのふは觀光客で賑ふ

朝鮮ホテルは半島唯一の純ホテルとして今ではその名も世界的となり、特に東洋趣味の凝らゝ設備は行き届いた設備と共に朝鮮の誇りであるがこの朝鮮ホテルに自慢の種がまた一つふえた、それは歐米施設の一つとしてサンルーム（硝子張日光室）を新設したことである、場所は元のベランダ全部を利用したもので昨冬から工事をはじめ漸く竣工したので十日から使用し初めたがルームの廣さ五十二坪なほ外側に十六坪のベランダを設けたが、ルームは鐵骨を以て枠とし全部硝子張の明快なもので、工費はベランダと共に二萬千三百圓を要した、硝子張のサンルームは普通室を有する點とはその感じに天地の差があつて居ながらにして庭園に臨み、緑葉の配置よく目を新たにし温暖の季はそのまゝに冬は煖房裝置によつて絶好の遊歩場となるものであるが追々はルームで食事をとれる樣にするはずで百人位は十分入れ、一般食堂では味はへぬこゝろよさを感じられよう、また雨天の際などは屋内の不快をルームの出現によつて補はれるわけであるホテルでは外來者でも出來るだけ利用することを希望してゐるが、十一日はレゾリュート號の世界一周團三百六十名の入城によつてルームが賑ふた



朝鮮ホテルのサンルーム

立川機 けふ出發
太刀洗へ向つて

【平壤電話】立川飛行聯隊の乙式偵察機の一〇八號機（乗井中尉操縦金指少尉同乘）は十一日午後一時卅四分平壤飛行場に到着大邱に不時着陸の上出發した一〇八號機（田中中尉操縦荒川中尉同乘）は午後三時卅五分三二八號機（五十嵐軍曹操縦櫻井中尉同乘）は午後三時五十五分何れも無事到着したが三機とも滿鮮に御きされたと語つてゐた、大邱不時着陸の一〇九號機（小田原中尉操縦、藤田少尉同乘）の到着の上天候よければ十二日午前七時平壤出發太刀洗に向ふはずであるが歸還飛行の操縦者および同乘者は左の通りである

▲一〇八號機操縦者平塚軍曹同乘者田中中尉 ▲一〇九八號機操縦者野中中尉同乘牧野軍曹 ▲一〇九九號機操縦小林軍曹同乘秋山少尉 ▲三二八號機操縦小田特務曹長同乘行川少尉

婦人見學團に 實際的な育兒的講演
十五日の我社の企てに
土橋、志賀兩氏が出席

育兒は最も重大なる事でありながら各家庭では屢々誤謬に陷つて居たり或は幼兒の保健について無知心すぎる事が往々あり

母親 の無關心が惡もすると育兒に多大の誤りとなるおそれがあるが小兒科の權威者である土橋醫學博士は常にかゝる事を深憂してをり、わが社が來たる十五日に催す第十九回婦人見學團員に對する講演も此點に鑑みて快諾されたもので、その講演は『小兒科領域における牛乳の應用』を選ばれて、幼兒に絶對的に必要な乳の應用について實際に即したる講演をなして母親の注意を喚起する事になつて居る、又わが國際的に名の

元老 であり國際的に名ある總督府醫院部長志賀博士は醫學上の側にした頗る時宜に適したるものと賞讃され、婦人團員のために『卵、ぬか、石鹸』の題で大講演をされるが、これは育兒上に牛乳と、卵、ぬかと石鹸は頗る重要な役目をもつて居るが、この使用の方法では結果に良不良をおこすので、これについて平易に說示し、時に軽妙な話術をはさみ、又深刻な道話を聞けて嚙みくだいた

講演 をされるので、二つの講演は子を持つて親として又、近き將來家庭に入るべき婦人として、は聞きのがせぬものであり又育兒智識をうる又と得難き好機會となつて居る

同醫院 の研究資料を觀覧して衛生に對する智識は緊要であるが、總督府醫院ではこの智識を婦人に敎へるために、婦人見學團員に對しては同醫院内に陳列して充分の理解を與へる事になつて居り、又小兒の藥劑に關する際にも是非知るべきものであつて、當日の參加者は、育兒の虎の卷をうる事が出來る譯である、又、平山牧場は春色こまやかな東小門外であるが、婦人見學團員がこゝに向へば、同牧場内の庭園で、『牛乳』『牛乳コーヒ』と『パン』の饗應を受け、緑の林野に三々伍々つどひて野趣と清涼の風趣色をたのしむ事が出來るし、林間にいこひながら、志賀博士が一枚岩として有名な巖石の上からされる大講演を聞ける事になつてをり、目と耳から育兒の智識を詰こみ、又郊野の春色に身を遊ばせ、一日のピクニックとしても好き催しでもあり、又婦人の喜びとなるであらう事は、衆讃されて居る、

牛乳を 原料として出來る菓子十種の製造方法を平山牧場夫人が手際に教へ、その出來あがつた菓子の實物を試べる事も出來るし、同牧場からは『美味乳』のおみやげも出る事になつて居る、冬ごもりからはなたれるさきがけの催しとして各方面から申込が多いが、希望者は至急本社事業部あて往復はがきで申込まれたい

申込みは成べく早く

婦人見學團は十五日午前九時、總督府醫院前集合の上催すが、團員の申込頗る多く各婦人團體の申込も多く、十一日は龍山婦人會員へ八十名の申込があつた希望の各團體その他も至急申込まれたし。

モヒ密輸犯人 自殺を企つ
犯罪の暴露を恐れ 連類者も多數ある

【釜山特電】長崎市中小島町一八番地鑑札木松太郎（二七）と名のる男は十日午後六時三十分頃釜山府大倉町四丁目佐々木旅館に宿泊したが同夜十二時頃、京城本町署よりピストルおよびモルヒネの密輸入犯人として取押へ手配の犯人なることを釜山署にて突きとめ逮捕したが同人は犯罪が露込みたるより犯罪の暴露をさとり自殺を企てたので直に釜山署に引致して目下取調べ中であるがその筋にては逮捕と同時に活動を開始してゐるがほかにも連類者多數ある見込みである

寄生虫の 研究資料を展觀
總督府醫院で 小林博士が説明

朝鮮の疾病で最も多いのは寄生蟲病に屬するもので鮮人としては寄生

天滿市は廿二日から

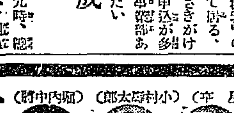
觀櫻花時の催しとして京城の街に景氣を添へる天滿市は、例によつて京城商工聯合會の主催で、來る廿二日から五日間開催されることになつた。

舊龍山青年水原觀察

舊龍山青年會にては十五日午前七時四十分龍山發水原高等農林學校を觀察する豫定であるが、會員以外でも參加を歡迎するが希望者は會費二圓、十三日迄に電話龍山六〇四番に申込まれ度し

嵐の如き評判！
文藝倶樂部の素晴しい賣れ行き
その筈です！ 花々しいこの容内振り!!
顏揃ひ腕揃ひの傑作發表
續鳴門祕帖 吉川英治作（高畠華宵畫）
あッお綱は！何處へ？攫はれる!!

素晴しい人氣！天下無類の大小說！
鞍馬天狗 大佛次郎（岩田専太郎畫）
幕末快小說 鬼か？不死身か？新選組を向に荒膽奪ふ快男兒鞍馬天狗の活躍愈佳境！
江戸市民の夢 白井喬二（石井鶴三畫）
數奇王巖八の行動史に讀者の意表に出づ！油の乘切つた作者の名筆波瀾曲折を極む
(野球小說)起死回生の一球 西村一貫
(滑稽小說)子を喰ふ鬼 貫司山治
(怪奇小說)胃の腑の中から五十萬圓 益田甫
(澤正脚色)一兵卒 邦枝完二
妖魔は躍る！春の誘惑 種々相
英國偉人ハ將軍の巨眼に映じた日本婦人の美！
◎ハミルトン將軍の日本婦人觀（堀内中將）
◎鳴呼鮮血自由の旗風（七星堂主人） 熱血兒河野廣中一派の義憤迸る帝國憲法血涙史！
◎星亭と小村壽太郎（青山談洲） 明治政界の横紙破り星と小村兩雄の痛烈奇談！



（星亨）（小村壽太郎）（堀内中將）
天理教靈驗記（五大信教靈驗記の一）
神祐！奇蹟！この特別大記事
五千圓大懸賞 どなたにも出來ます（お國名物名勝自慢競）
この他素敵な讀物滿載の五月號！
文藝倶樂部
◎價五十錢（送料三錢） ◎博文館發行 東京市小石川區戸崎町四六番地 振替東京二四〇番

小説 明石將軍 (15)

白石實三作 多田毅三畫

附覘ふ影

「恐ろしい刺客？」明石は考へた「といふと、今日の彼奴かな？しかし、露探とも思はれないけれど……」

ともかくも、警戒するにこしたことはない、と思つた。歐洲における日本軍の活動が眼ざましくなるにつれ、一層せはしくなる身にも、彼は警戒を怠らなかつた。

緊張をおびてパリへ、更にロンドンへと渡りあるく中にも、彼は自分の身邊にこまかい注意を拂はずにはゐなかつた。

實に變幻出沒といふのは、この頃の明石の行動であつた。今日パリにゐたかと思ふと、その夜には彼は早くも英國に渡つて、西ロンドンのあたり、酒場の女どもと笑談口をきいてゐた。

と思ふと、ロンドンの裏町ピカデリイ街で、立派な馬車に乘つてゐる彼を見かけた。

大きな公園のベンチで、人待顔にたゝづんでゐたかと思ふと、どとなく口笛の音が聞こえて、銀ぶちの眼鏡をかけた紳士らしい人物が現れて來た。

そして、何事か彼と耳打ちしたかと思ふと、そのまゝ二階にのそり／＼と日本公使館の方へ行つた夕方は、立派な商人ふうの紳士と連れ立つて、劇場の喧噪を歩いてゐた。

その明くる朝は、またパリへ引返して、地下鐵の客となつてゐたと思ふまに、彼は急行列車に飛込んで、獨逸ポーランドへ入り込まうとした。

しかも、彼の姿は、行く先々で變つてゐた。山高帽、フロック姿で堂々とロンドンの日本公使館を出たかと思ふと、パリにゐる時は見すぼらしい勞働服を着けてゐた。紅い襟飾をつけ鳥打帽をあみだに被つて、ごろつきの姿をしてゐることもあつた。實に巧な變裝で、必ずいつも歐洲人になりすましてゐた。日本語は、決して使はなかつた。

ある時は、ドイツ人となり、英人となり、佛人となり、ポルトガル人となり、ユダヤ人となり、時にはきもふとくもロシアの職工に化けた。殊にスペイン人の變裝は、明石の得意とするところだつた。

かうして、神出鬼沒、人間とは思はれない離れわざを演じてゐる間にも、明石は、絶えず裏面に物の挾まるやうな氣持ちがしてゐた。

それは蔭の獰猛な若い勞働者が、絶えず自分を付ねらつてゐるやうな氣がされたからであつた。

大膽であつて細心な明石は、特別大任務に服するやうになつてから、神經に何なりとがつてゐた。第六感ともいふべき感じが鋭く働いてゐた。從つて、本能的に、何者か自分をねらつてゐることを直覺した。

事實、影の形に添ふやうに、彼の若い青年勞働者は、明石の行動を注視してゐたらしかつた。

ある日、明石は、ベルリンにおけるロシア密探機關の首領を訪問した。用談がすこし長くなつて、歸らうとした時は、日くれだつた。日くれ時の勞働者の中を、人波にもまれながら、電車に乘らうとして――と見ると、向うにぎよろりと光る眼がある。例の青年勞働者の鋭い凄い眼だ！

「おや！」と思ひながら明石は、わざと悠々と電車に乘つた。乘つたと思ふまに、彼の體は、人波を泳ぎぬけて別の出口へ行つた。

そして、擦ぬけでもするやうに次ぎの停車場では、早くも降りてしまつた。まんまと、相手の尾行を撒いてしまつたのであつた。

次ぎの日、街頭をあるいてゐた明石が、ふと眼をあげると、また向ふにゐる……。自分と並ぶやうにして、向ふ側をあるいてゐる……。

『ちよつと執こい奴だな』明石は舌打ちをした。そして、ちよつとポケットに手をやつた。ポケットには四五日前買ひ込んだピストルが、彈丸をこめたまゝになつてゐる。

道は、だん／＼淋しい郊外へ入つてゆく……。

平田屋高級京染店 電話本局三一二三番

京城明治町二丁目 佐々木胃腸病院 入院隨意 電本三八七三 一七一六

出版物納本 (八日)【警務局圖書課調】

邦文ノ部 ▲京城通報(第一三一號)京城通信▲京城通信號外▲京城通信號外▲朝鮮之水(六六號)京城通信號外(續)▲産業(第四九號)朝鮮水産會▲朝鮮經濟雜誌(第一四七號)▲朝鮮遞信協會雜誌(第一六七號)京城商業會議所▲朝鮮實業▲京城株式現物取引市場▲仁川商報(第三三號)京城株式現物取引所▲仁川商報(第一〇一號)▲ベニマゴ商店▲ベニマゴ商報(第四號)全羅北道廳(第七六號)立石商店▲釜山立石商店▲北鮮商報(號外)咸鏡北道▲忠清北道廳▲ポプラ(四月號)ポプラ發行所▲群山商報(第一二三號)群山府廳▲道を求むる人に▲近の時事問題 大陸社▲會入錄 朝鮮警察協會▲執行警察官更伽忘錄典 丘村次 鮮文の部 朝鮮(三月號)朝鮮總督府▲朝鮮之水產(第三一號)朝鮮水産會▲朝鮮月報(第二一號)咸鏡北道▲中等朝鮮語作文 博文書館▲世界勇談集 大成書林▲晦堂集(三冊)玄陳衡▲安東權氏世譜(五冊)權炳奎▲東萊鄭氏執義公派譜(四冊)鄭寅兆▲延州玄氏派譜(玄斗宗)

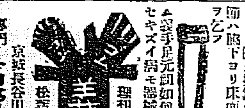
讀者らん

▲最近京城へ行く者ですが御同情下さる方は有りませんか(淸也)▲〇〇館よ『戀れる大地』を上映するとあるのでいつて見ると何の斷りもなしに『榮光への道』を上映するとは何事か變更するのなら變更する際に訂正し給へ(鳥岩生)▲三越通を通る市場の小僧と小田とサック人の取締は何方か御知らせ乞ふ(藤生)▲〇〇館の辯士上五十錢も出して買つたニッケル時計が一月位で壞れがないやうになるとはだめだよ大藝に持つて行つたらロク／＼修繕もしないとは何だ、もう信用はないよ(タメシ人生)▲五日午後七時半頃鮮銀前附近で佳いところをお助け下さいましたお二人のお方厚く御禮申上げます(一女生)▲九日私達五十名が白堊館に行つての歸途一行の方新町附近で親友が不幸落伍せんとしてをりました折通りかゝられた一店婦人(歩七八勤務)の御方が忙しい時間の中から歸宅を目的地に飛して電話まで御盡下さつた事を厚く／＼御禮申上げます(一現役軍人)▲四月八日盛行の一明石號車」第十二を御持ちの御方はございませんか(仁川ペンネット商會内見玉行成)▲撮影りの際店に御尋ねになつて御覽なさい(へ探り)

よこねは切らずにこうしてなをす

家傳藥 結毒内掃丸

二週分一円七十錢 三週分二円三十五錢 四週分三円 送料内地二十錢 京都市五條通河原町停留所西 電話下六八一番 振替大阪三〇〇番 山本治兵衛



理想義足 松葉杖各種 ◎里斉用松葉杖一組金參圓五拾錢ヨリ六圓五拾錢マデ各種御用命ノ節ハ胸下ヨリ床面迄ノ寸法御通知ヲ乞フ ▲義手足元如何ナル不具者モ又セキズイ病モ器械術應用ニテ治ス (見本呈ス)

專門 京城長谷川町(大今宮筋向) 高野時計製作所 電話本局二〇六番

演藝案内

大正館 十二日より特別大興行 傑作また傑作 河田太郎氏監督作品 揃中モダン映畫
人生の涙 九巻
躍る情魔 八巻

京龍館 十一日より上映
鐵路の狼 七巻
仇討走馬燈

中央館 マキノ・キネマ 超特作映畫
本壘打王 全七巻
萬花地獄 全七巻

喜樂館
劍俠 五巻
高瀨常盤 八巻

浪花館
春季淨瑠璃會 四月十一日より二日間

種と苗 釜山寶水町 神高方翠園 電話一八六一 振替京城二二七番

寫眞機械材料(目錄進呈) 釜山本町一丁目電車通 岩瀨寫眞機店 電話七五五番 振替京城七八八番

京城府西小門町 田中丸病院 電話光化門一八八五 普通病室及隔離病室ノ設備有リ

資本金壹千五百萬圓 株式會社十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 電話本局二五一八番
同新龍山支店 京城府漢江通り十三番地
同龍山支店 京城府元町二丁目
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

現代口腔科學の粹を悉せる 德用
ミツワ煉歯磨

後口が特に宜しいから、使用後直ちに玉露の茶を飲んでも、些しも其微妙な味に障りが有りません。即ち味も匂ひも特に優れて好いからです。況んや、其齒磨としての効果に至つては優秀第一、而も其お値段は又お廉さの限りです。

特徴 味が良い、臭味が無い

特に舶來品と比較御試用を願ひます。(大形チューブ入)

ミツワ石鹸本舗 東京 丸見屋商店

製造卸問屋

各種 タオル シャツ ヤ 靴下

釜山府辨天町一丁目 村上タオル工場 電話一〇一一番
村上裁縫品工場
村上靴下工場

於第十回馬山新酒品評會 最優等賞受領
朝鮮釀造界の權威
かんぼたん

特約店
京城大和町 鍛冶酒店 電話本局二〇一番
京城黃金町 大勝酒店 電話本局二二九九番
本町三丁目 馬山酒賣捌所 電話本局四二八八番
釜山 馬山 原田吟釀

仁川出帆

朝鮮郵船 (定期) (博多行)
◎慶州丸 四月一五日 西鮮各港經由博多行
◎榮江丸 四月二二日 北鮮各港經由博多行

協同海運株式會社 山下汽船株式會社 川崎汽船株式會社 仁川出帆
◎神戸、名古屋、京濱行 愛國丸 四月廿一日
◎阪神 玉榮丸
電話長八二〇番 八六七番

○仁川出帆(代理店内國通運支店)
東京行 東源丸 四月一二日
大阪行 慶州丸 四月一八日
長崎三角行 昌原丸 四月二五日
鹿兒島行 羅南丸 四月二一日
木浦行 昌原丸 四月一一日
海州行 櫻井丸 奇數日
鎮南浦行 盈德丸 四月一六日
大連青島行 雲寧丸 四月一七日
釜山上海行 平安丸 四月一四日
大連行 羅南丸 四月一九日

○木浦出帆(代理店山野回漕店)
東京行 東源丸 四月一四日
大阪行 錦江丸 四月一三日
濟州島行 濟州丸 四月一三日
多島海行 興州丸 四月二二日
仁川行 昌原丸 四月一六日
釜山上海行 平安丸 四月一八日

○釜山出帆(取扱店大池回漕部)
東京西鮮 東源丸 四月一六日
大阪西鮮 錦江丸 四月一五日
大阪北鮮 清津丸 四月一九日
長崎三角 羅南丸 四月二八日
北鮮行 春川丸 四月一八日
上海行 平安丸 四月二二日
鬱陵島行 羅城丸 四月一四日
宇品大阪行 立神丸
元山浦津行 立神丸 四月一九日

○元山出帆(代理店内國通運支店)
東京行 淸津丸 四月一七日
滑岸線由 榮江丸 四月一七日
江原道行 雄基丸 四月一二日
鬱陵島行 白頭山丸 四月一四日
雄基行 京城丸 四月一二日
宇品大阪行 立神丸 四月二八日
浦津直行 立神丸 四月二一日
▲右之外各地共臨時船ヲ配船致シ其ノ都度ヲ取計ヒ居候

嶋谷汽船仁川出帆
大連天津直行(大連汽船天津航路接續)
裏日本北海道樺太行
嶋谷汽船株式會社 仁川出張所 電話五八五・五〇八

森信汽船仁川出帆 森信汽船株式會社 仁川驛前(電話一六三番) 出帆定期表申越次第進呈

仁川出帆 尼ケ崎汽船
群山、木浦、阪神 四月一六日
伏見丸 群山、木浦、阪神 四月一九日
赤城丸 群山、木浦、阪神 四月一一日
神代丸 群山、木浦、阪神 四月二三日
高杉回漕部 仁川海岸町(電話五九番)

大阪商船株式會社
關門神戸大阪行(群山木浦經由) 蘇州丸 四月一一日
名古屋、清水、東京行 四月一五日
大連行 大智丸 四月八日
元山出帆 大智丸 四月十四日
内地各港出帆主要航路 京城驛前御乘車ニテ便利
京城代理店國際運送株式會社支店 電話二一〇、一二一番
大阪商船株式會社仁川支店 電話七一番

朝鮮郵船株式會社 京城南大門通り
釜山支店 電話本局四一九五・四一九六番
元山支店 大和町 電話長一八四番
仁川出張所 海岸町 電話長三五一番
京城代理店 内國通運會社 電話本一七九、三一一〇番

朝鮮汽船出帆 (扱店釜山回漕店)
◎釜山出帆 麗水行(急行) 毎日前十一時
統營行 各港寄港 毎日後一時
木浦行 各港寄港 隔日前九時

定期航路 仁川汽船出帆
海州線(隔日出帆)
仙掌線(隔日出帆)
延安線(毎月十回)
舊島線(毎月九回)
唐津線
瓮津線(臨時出帆)
仁川汽船株式會社 仁川本町四丁目(電話長一二三番)